
「健康」と「食」に関する実態調査

報告書

2024 年(令和6年)3月

大分市保健所

目 次

I 調査概要.....	1
1. 調査目的.....	1
2. 調査対象.....	1
3. 調査項目.....	1
4. 調査方法.....	1
5. 調査期間.....	1
6. 回収状況.....	2
7. 注意事項.....	2
II 回答者の属性.....	3
(1) 性別.....	3
(2) 年齢.....	4
(3) BMI(体格指数).....	5
(4) 同居者の有無.....	8
(5) 主となる職業.....	10
III 調査結果.....	12
1. 身体活動・運動について.....	12
(1) 1日の歩数.....	12
(2) 定期的に運動をしているか.....	14
(3) 身長と体重のバランスについて.....	16
(4) 腰痛や手足の関節の痛みがあるか.....	18
2. 休養・睡眠について.....	20
(1) 1日の平均睡眠時間.....	20
(2) 睡眠によって休養が充分にとれているか.....	22
3. 社会とのつながりについて.....	24
(1) 過去1年間に社会活動への参加をしたか.....	24
(2) 参加した社会活動は、健康づくりを目的とした活動か.....	26
(3) 地域の人たちとのつながりについて.....	27
4. 食生活について.....	29
(1) 食育への関心度.....	29
(2) 栄養バランスのとれた食事について.....	31
(3) 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度.....	33
(4) 野菜の入った料理の摂取量.....	35
(5) 果物摂取頻度.....	37
(6) 朝食摂取頻度.....	39
(7) 生活習慣病の予防や改善のために取り組んでいること.....	41
(8) 地域や職場等での食事会への参加状況.....	43
(9) 家族と一緒に食事の頻度.....	45

5. 歯について	50
(1) 自分の歯の本数	50
(2) よく噛んで食べることができるか	52
(3) 噛むことの効果	54
(4) 定期的に歯科健診を受けているか	56
(5) 歯や口の中についての悩みや症状	58
(6) 歯周病と言われたことや治療をしたことがあるか	60
6. アルコールについて	62
(1) 飲酒の頻度	62
(2) 1回の飲酒量	64
7. たばこについて	65
(1) たばこを吸うか	65
(2) たばこを吸うことをやめようと思うか	67
(3) 分煙について	68
(4) 他人のたばこで不快な思いをしたことがあるか	69
(5) 不快な思いをした場所	71
(6) COPD(慢性閉塞性肺疾患)を知っているか	72
8. がん検診について	74
(1) 胃がん検診	74
(2) 肺がん検診	77
(3) 大腸がん検診	80
(4) 子宮がん(子宮頸がん)検診	83
(5) 乳がん検診	85
(6) がん検診を受けない理由	87
9. 食の安全について	88
(1) 食中毒に関することで知っている項目	88
(2) 食中毒を予防するために行っていること	90
10. 食品の備蓄について	92
(1) 非常用の食料や飲料を用意しているか	92
11. 地産地消について	94
(1) 大分市で代表的と思う農林水産物	94
(2) 地元産農産物の購入意識	97
(3) 地産地消への関わりについて	99
(4) 体験したい内容	101
(5) 米粉を使用した料理を食べる頻度	102
12. 食文化について	104
(1) 食文化や伝統料理への関心度	104
(2) 伝統料理を作ったり食べたりする頻度	106
IV 参考資料	108
1. 調査票	108

I 調査概要

1. 調査目的

「第2期いきいき健康大分市民21」及び「第3期大分市食育推進計画」の評価・次期計画策定の基礎資料とする。

2. 調査対象

大分市内に在住する15歳以上の者の中から3,000人を無作為抽出した。

3. 調査項目

- 身体活動・運動について
- 休養・睡眠について
- 社会とのつながりについて
- 食生活について
- 歯について
- アルコールについて
- たばこについて
- がん検診について
- 食の安全について
- 食品の備蓄について
- 地産地消について
- 食文化について

4. 調査方法

往復郵送調査及びWeb(電子)調査

5. 調査期間

2023年(令和5年)12月18日～2024年(令和6年)1月17日

6. 回収状況

配付数	有効回答数	うちWeb回答数	有効回答率
3,000	1,416	420	47.2%

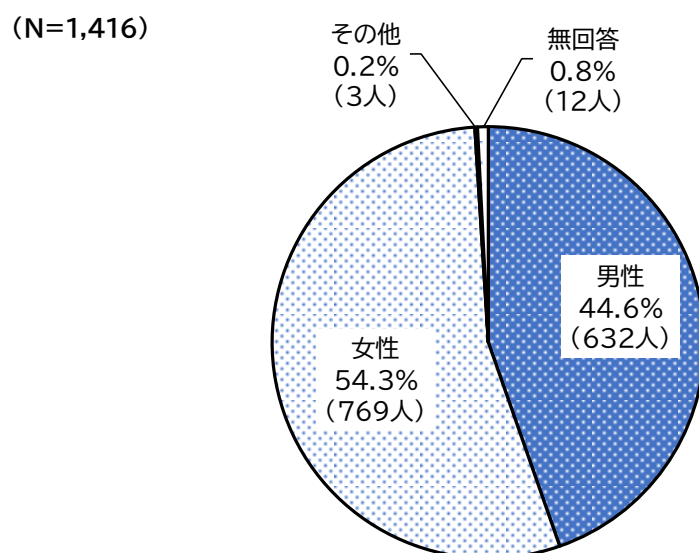
7. 注意事項

- 報告書本文中の比率はすべて百分率(%)で表し、小数点第 2 位を四捨五入している。
そのため単一回答であっても構成比の合計が 100.0%にならない場合がある。
- 複数回答の設問は、回答が 2 つ以上あり得るため、構成比の合計が 100%を上回る場合がある。
- 図表中の「N」(Number of cases の略)とは設問に対する回答件数の総数を示しており、回答者の構成比(%)を算出するための基数である。

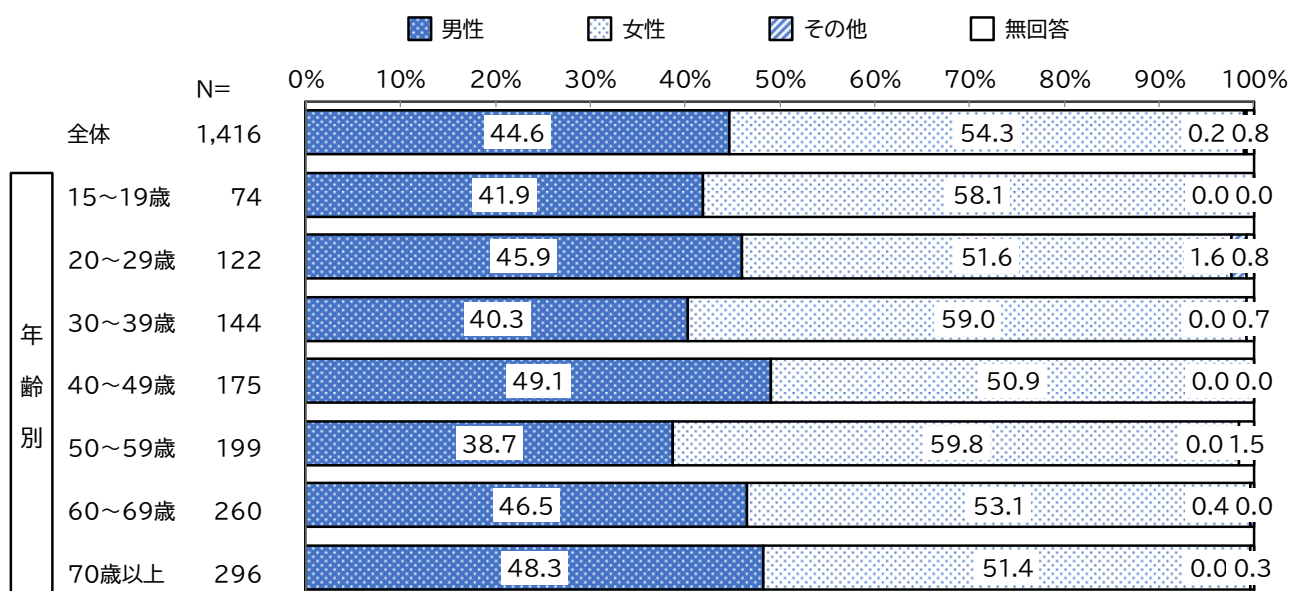
Ⅱ 回答者の属性

(1)性別

性別について、男性が44.6%、女性が54.3%であった。

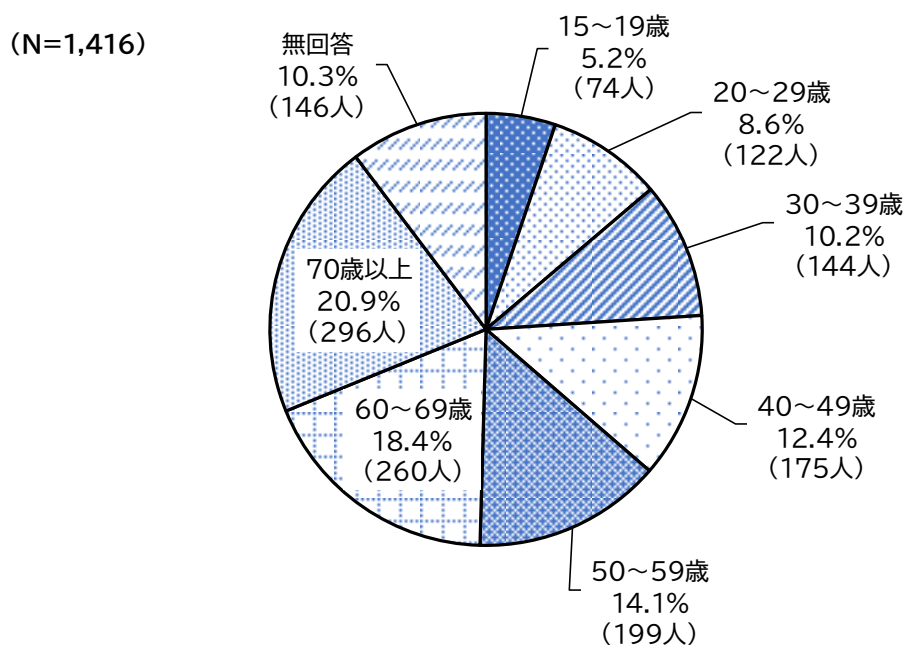


【年齢別】

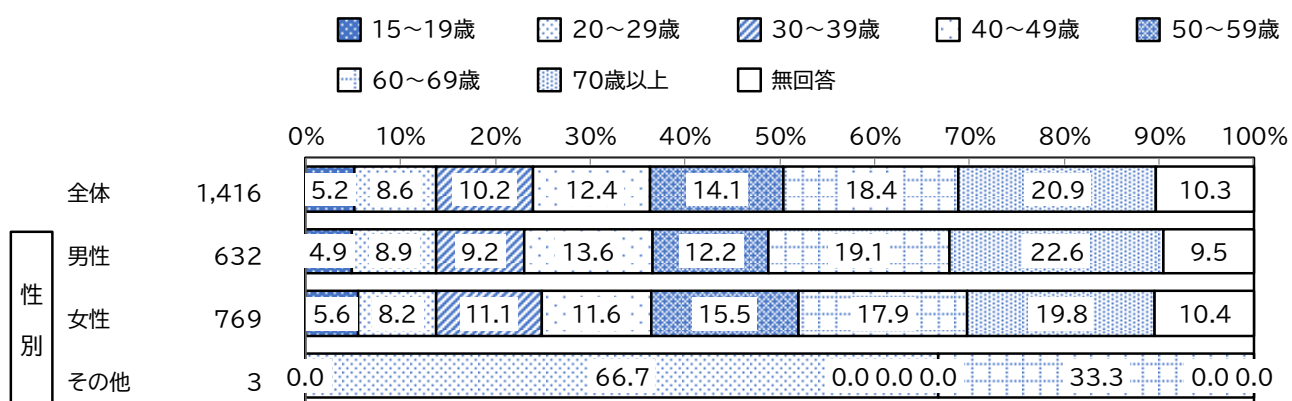


(2)年齢

年齢について、70 歳以上が 20.9%と最も高く、次いで 60～69 歳が 18.4%、50～59 歳が 14.1%となっている。



【性別】



(3)BMI(体格指数)

BMIについて、「21.5～25 未満」が 36.7%と最も高く、次いで「25 以上」が 21.4%、「20～21.5 未満」が 16.5%となっている。

性別にみると、「25 以上」は男性(27.4%)が女性(16.1%)に比べて高くなっている。

年齢別にみると、「20～21.5 未満」は 15～19 歳(29.7%)及び 20～29 歳(20.5%)で高く、2 割を超えている。「25 以上」は 40 歳以上のすべての年代で 2 割を超えている。

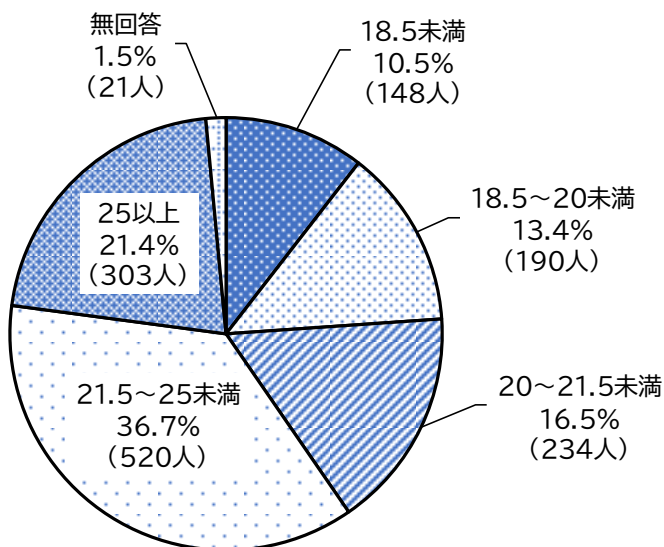
性・年齢別にみると、「18.5 未満」は女性の 39 歳以下のすべての年代で高く、2 割を超えている。「25 以上」は男性・40～49 歳(34.9%)及び男性・50～59 歳(37.7%)で高く、3割を超えている。

【参考】

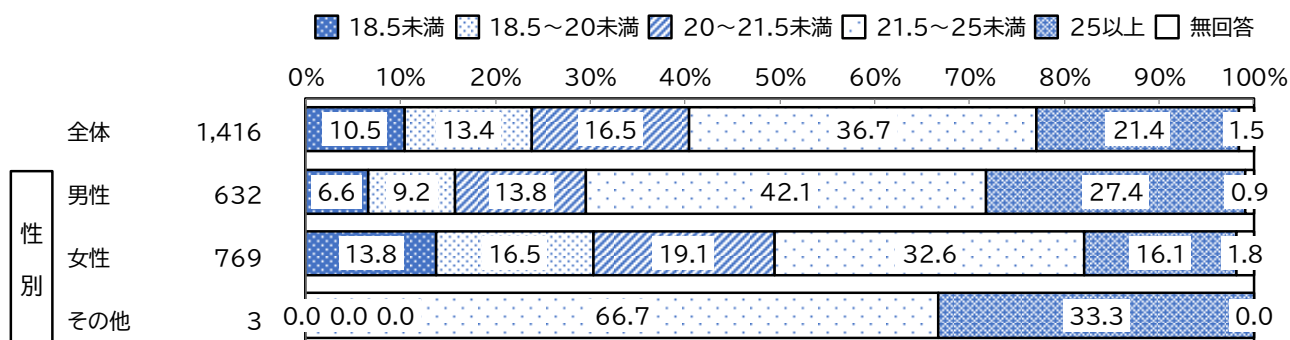
- ・BMI=体重(Kg)÷身長(m)÷身長(m)
- ・目標とするBMI

年齢	BMI
49歳以下	18.5～25未満
50～64歳	20.0～25未満
65歳以上	21.5～25未満

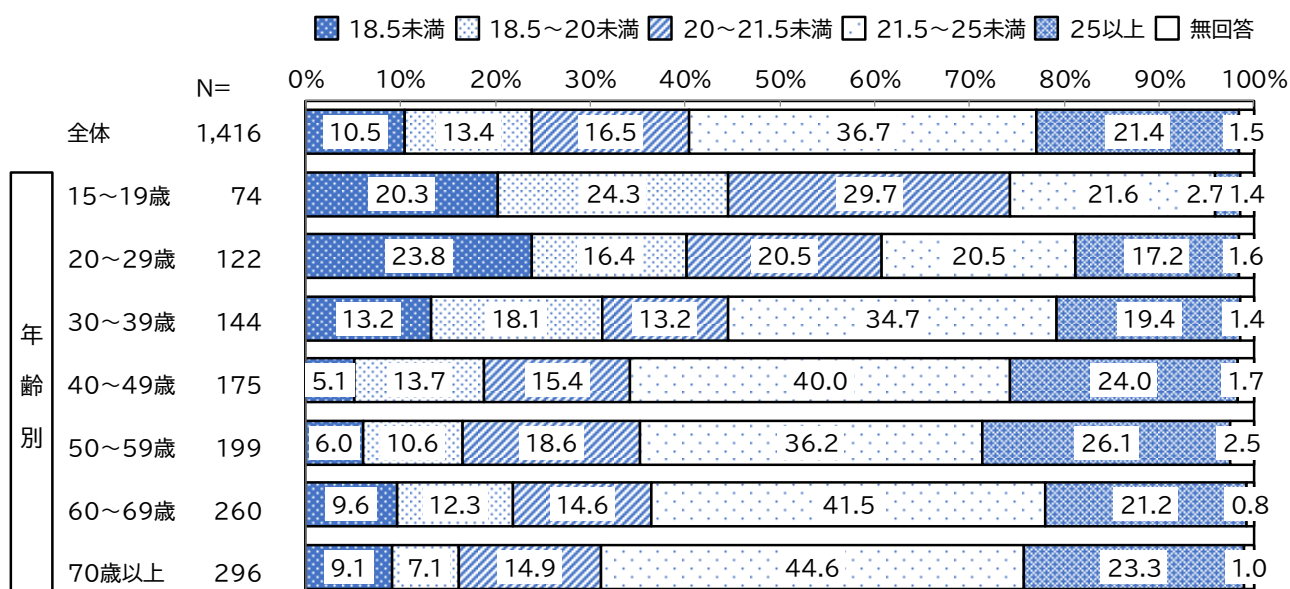
(N=1,416)



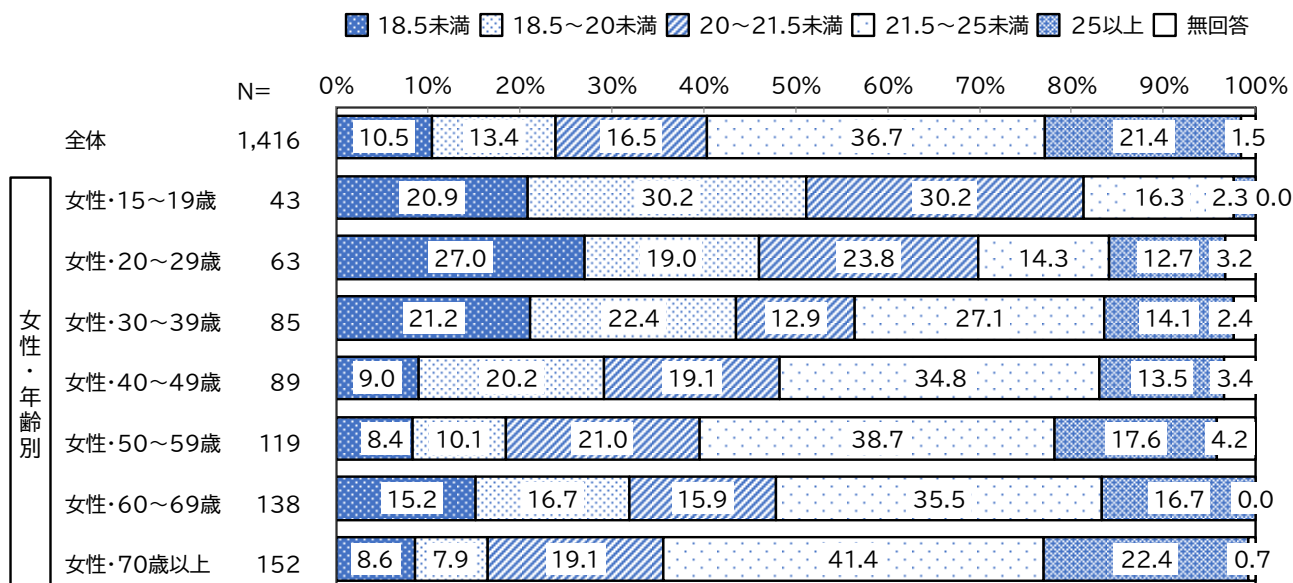
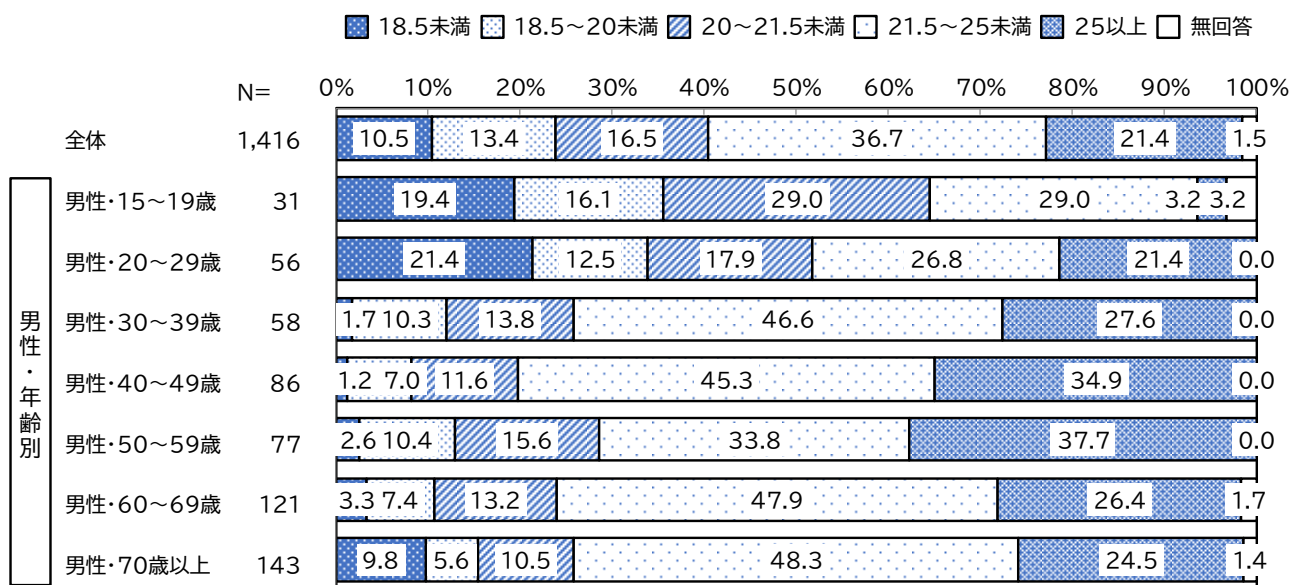
【性別】



【年齢別】



【性・年齢別】



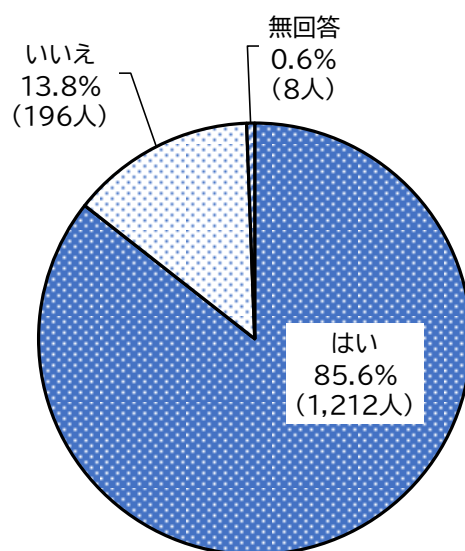
(4)同居者の有無

同居者の有無について、「はい」が 85.6%、「いいえ」が 13.8%であった。

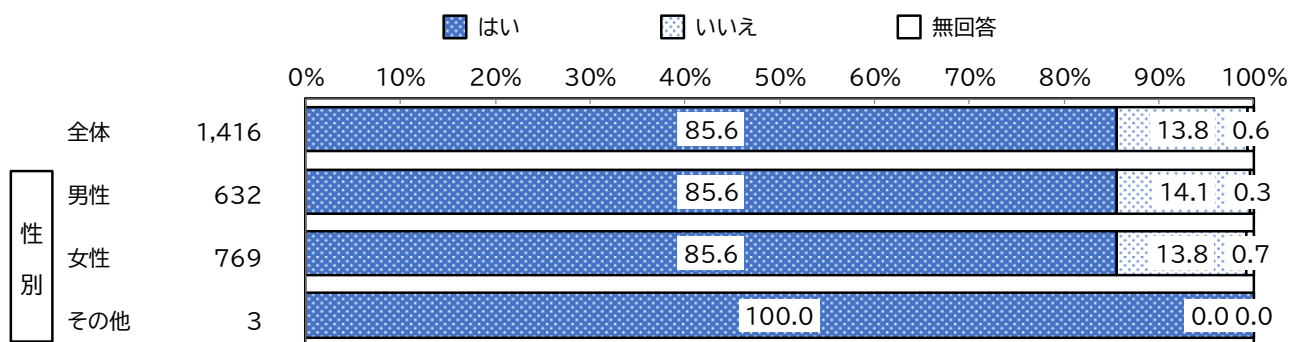
性別にみると、男女ともに「はい」が8割を超えており、男女の大きな差はみられない。

年齢別にみると、「はい」は 20～29 歳(76.2%)を除くすべての年代で 8 割台から 9 割台となっている。

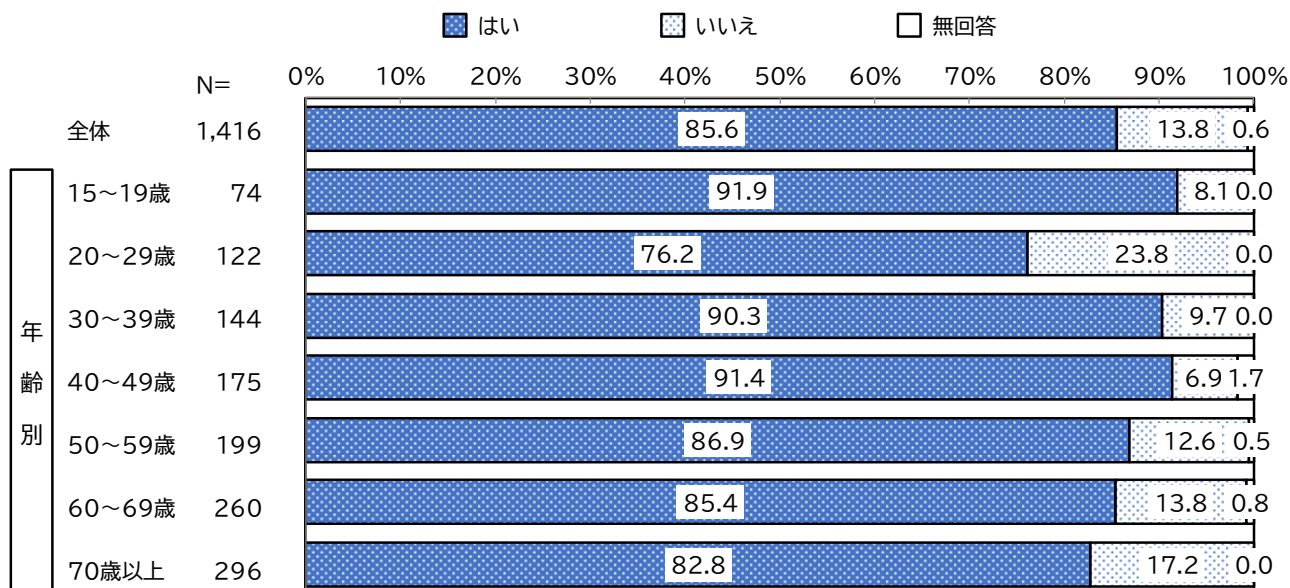
(N=1,416)



【性別】



【年齢別】

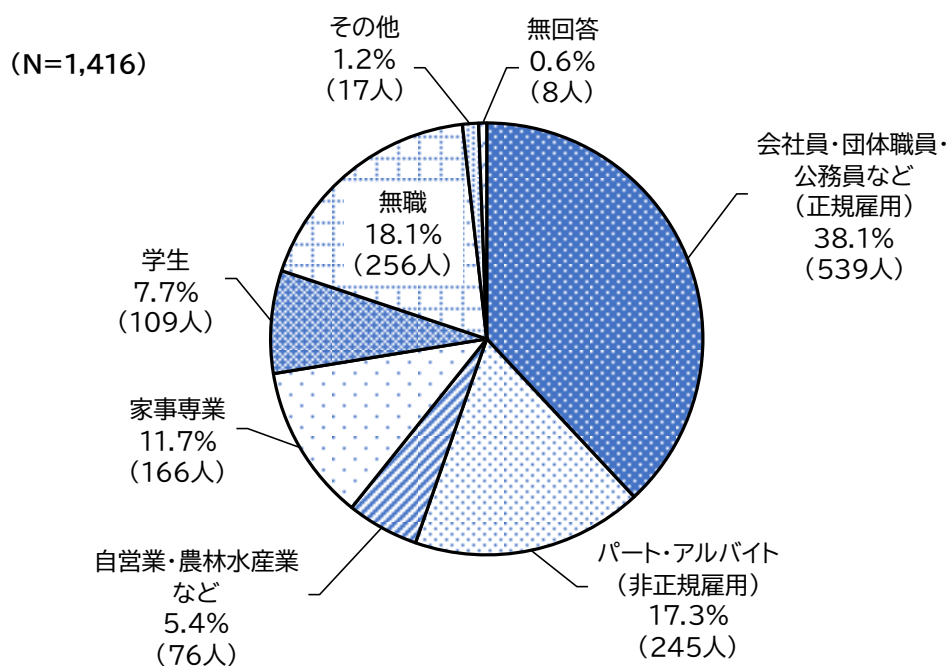


(5)主となる職業

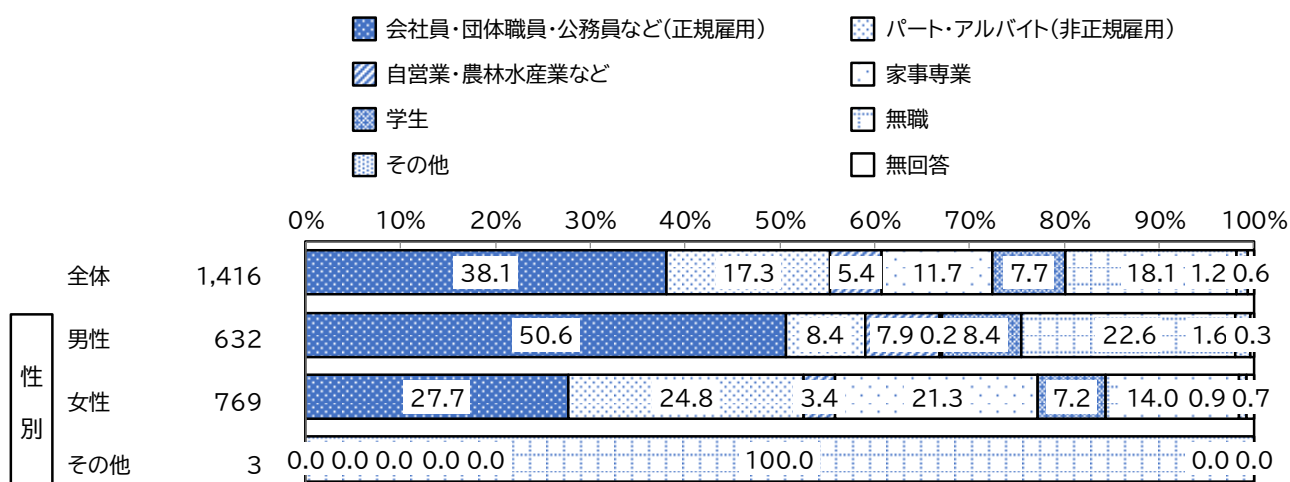
主となる職業について、「会社員・団体職員・公務員など(正規雇用)」が 38.1%と最も高く、次いで「無職」が 18.1%、「パート・アルバイト(非正規雇用)」が 17.3%となっている。

性別にみると、「会社員・団体職員・公務員など(正規雇用)」は男女ともに最も高く、男性で 50.6%、女性で 27.7%となっている。

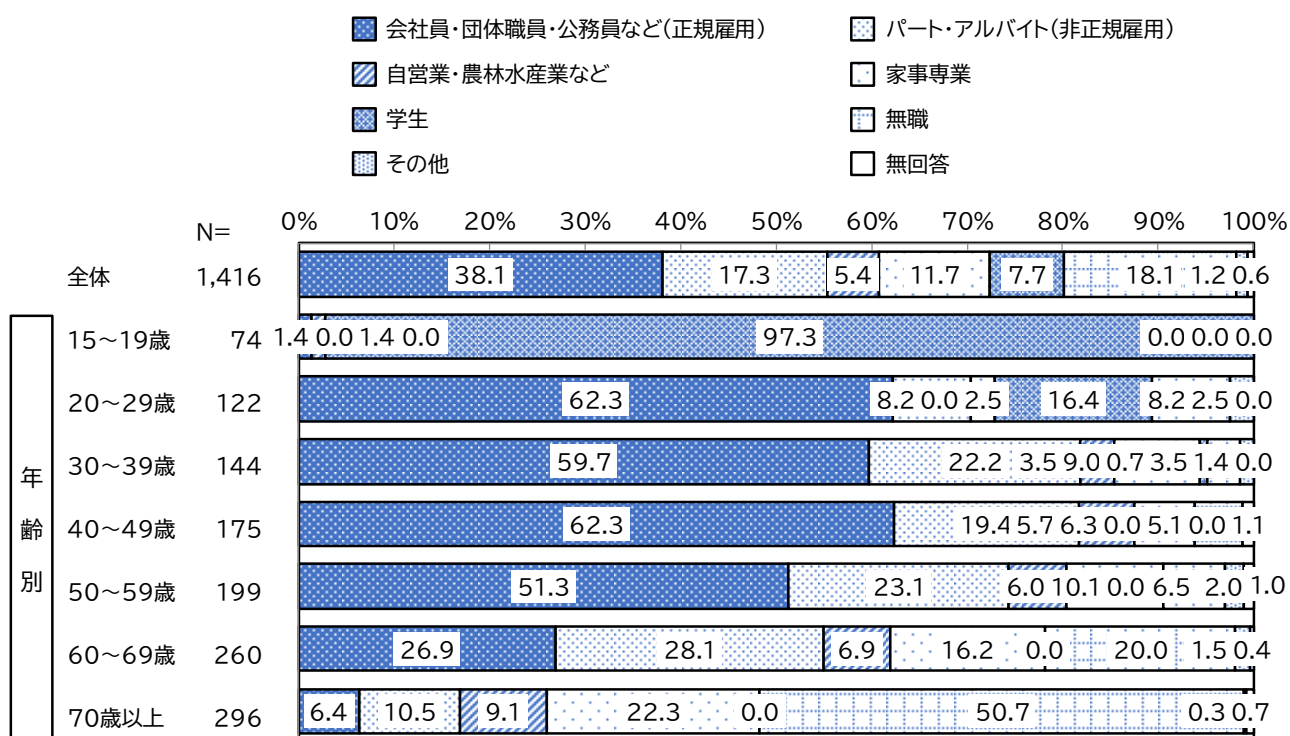
年齢別にみると、「会社員・団体職員・公務員など(正規雇用)」は 59 歳以下のすべての年代で 5 割から 6 割と高くなっている。「パート・アルバイト(非正規雇用)」は 60～69 歳(28.1%)、「学生」は 15～19 歳(97.3%)、「無職」は 70 歳以上(50.7%)で他の年代に比べて高くなっている。



【性別】



【年齢別】



Ⅲ 調査結果

1. 身体活動・運動について

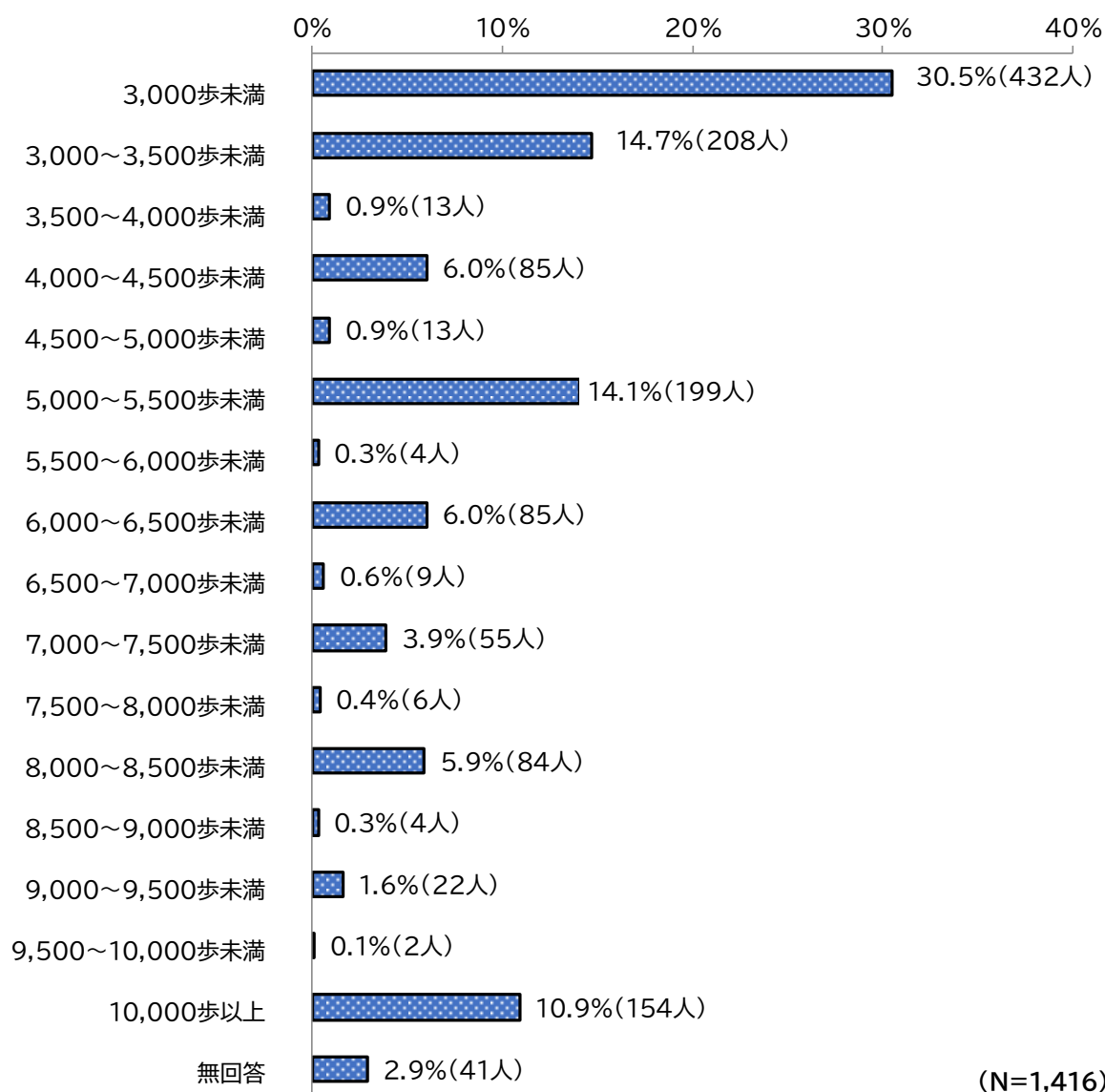
(1)1 日の歩数

問 5 あなたは普段 1 日にどのくらい歩いていますか。歩数を記入してください。

1 日の歩数について、「3,000 歩未満」が 30.5%と最も高く、次いで「3,000～3,500 歩未満」が 14.7%、「5,000～5,500 歩未満」が 14.1%となっている。

性別にみると、男女の大きな差はみられない。

年齢別にみると、すべての年代で「3,000 歩未満」が最も高く、70 歳以上では 37.5%と他の年代に比べて高くなっている。



【性別】

(上段:人数、下段:%)

		全体	1日の歩数								
			3,000歩未満	3,000～3,500歩未満	3,500～4,000歩未満	4,000～4,500歩未満	4,500～5,000歩未満	5,000～5,500歩未満	5,500～6,000歩未満	6,000～6,500歩未満	6,500～7,000歩未満
全体		1,416	432	208	13	85	13	199	4	85	9
		100.0	30.5	14.7	0.9	6.0	0.9	14.1	0.3	6.0	0.6
性別	男性	632	187	82	5	35	5	81	3	35	3
		100.0	29.6	13.0	0.8	5.5	0.8	12.8	0.5	5.5	0.5
	女性	769	241	124	8	49	8	117	1	48	6
		100.0	31.3	16.1	1.0	6.4	1.0	15.2	0.1	6.2	0.8
その他		3	2	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0

(上段:人数、下段:%)

		全体	1日の歩数							
			7,000～7,500歩未満	7,500～8,000歩未満	8,000～8,500歩未満	8,500～9,000歩未満	9,000～9,500歩未満	9,500～10,000歩未満	10,000歩以上	無回答
全体		1,416	55	6	84	4	22	2	154	41
		100.0	3.9	0.4	5.9	0.3	1.6	0.1	10.9	2.9
性別	男性	632	31	3	42	1	13	2	91	13
		100.0	4.9	0.5	6.6	0.2	2.1	0.3	14.4	2.1
	女性	769	24	3	42	3	9	0	61	25
		100.0	3.1	0.4	5.5	0.4	1.2	0.0	7.9	3.3
その他		3	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【年齢別】

(上段:人数、下段:%)

		全体	1日の歩数								
			3,000歩未満	3,000～3,500歩未満	3,500～4,000歩未満	4,000～4,500歩未満	4,500～5,000歩未満	5,000～5,500歩未満	5,500～6,000歩未満	6,000～6,500歩未満	6,500～7,000歩未満
全体		1,416	432	208	13	85	13	199	4	85	9
		100.0	30.5	14.7	0.9	6.0	0.9	14.1	0.3	6.0	0.6
年齢別	15～19歳	74	19	9	2	5	2	14	0	7	0
		100.0	25.7	12.2	2.7	6.8	2.7	18.9	0.0	9.5	0.0
	20～29歳	122	34	26	0	5	1	10	1	8	1
		100.0	27.9	21.3	0.0	4.1	0.8	8.2	0.8	6.6	0.8
	30～39歳	144	38	26	2	7	2	17	0	10	0
		100.0	26.4	18.1	1.4	4.9	1.4	11.8	0.0	6.9	0.0
	40～49歳	175	52	26	0	11	0	27	1	10	1
		100.0	29.7	14.9	0.0	6.3	0.0	15.4	0.6	5.7	0.6
年齢別	50～59歳	199	58	24	2	12	0	27	1	11	1
		100.0	29.1	12.1	1.0	6.0	0.0	13.6	0.5	5.5	0.5
	60～69歳	260	79	36	4	20	2	39	0	14	3
		100.0	30.4	13.8	1.5	7.7	0.8	15.0	0.0	5.4	1.2
70歳以上		296	111	51	3	17	5	41	1	14	1
		100.0	37.5	17.2	1.0	5.7	1.7	13.9	0.3	4.7	0.3

(上段:人数、下段:%)

		全体	1日の歩数						
			7,500～8,000歩未満	8,000～8,500歩未満	8,500～9,000歩未満	9,000～9,500歩未満	9,500～10,000歩未満	10,000歩以上	無回答
全体		1,416	6	84	4	22	2	154	41
		100.0	0.4	5.9	0.3	1.6	0.1	10.9	2.9
年齢別	15～19歳	74	1	2	0	4	0	5	2
		100.0	1.4	2.7	0.0	5.4	0.0	6.8	2.7
	20～29歳	122	0	6	0	2	2	22	0
		100.0	0.0	4.9	0.0	1.6	1.6	18.0	0.0
	30～39歳	144	1	14	0	3	0	19	3
		100.0	0.7	9.7	0.0	2.1	0.0	13.2	2.1
	40～49歳	175	0	8	0	1	0	26	6
		100.0	0.0	4.6	0.0	0.6	0.0	14.9	3.4
年齢別	50～59歳	199	0	15	0	2	0	28	9
		100.0	0.0	7.5	0.0	1.0	0.0	14.1	4.5
	60～69歳	260	2	12	2	3	0	23	7
		100.0	0.8	4.6	0.8	1.2	0.0	8.8	2.7
70歳以上		296	1	13	2	5	0	12	10
		100.0	0.3	4.4	0.7	1.7	0.0	4.1	3.4

(2)定期的に運動をしているか

問 6 定期的※にウォーキングやスポーツ、筋力トレーニングなどの運動をしていますか。

(○はひとつ)

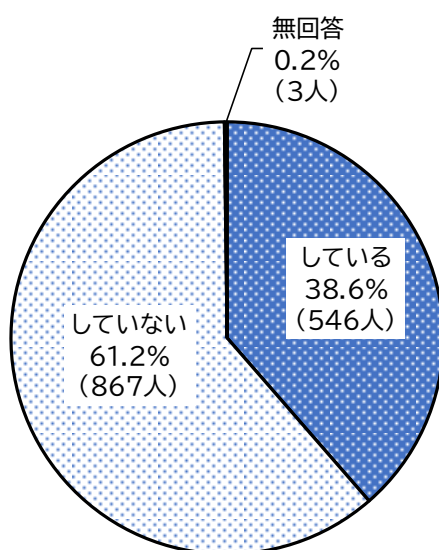
※1回30分以上、週2回以上、1年以上継続している運動をいいます。ウォーキングには通勤も含まれます。

定期的に運動をしているかについて、「している」が 38.6%、「していない」が 61.2%であった。

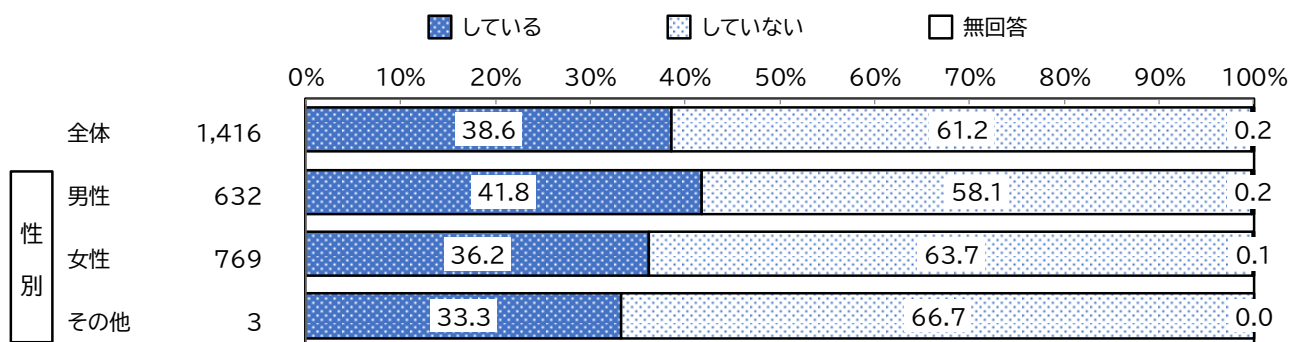
性別にみると、「している」は男性(41.8%)が女性(36.2%)に比べて高くなっている。

年齢別にみると、「している」は 70 歳以上(52.0%)で最も高く、30～39 歳(27.8%)が最も低くなっている。

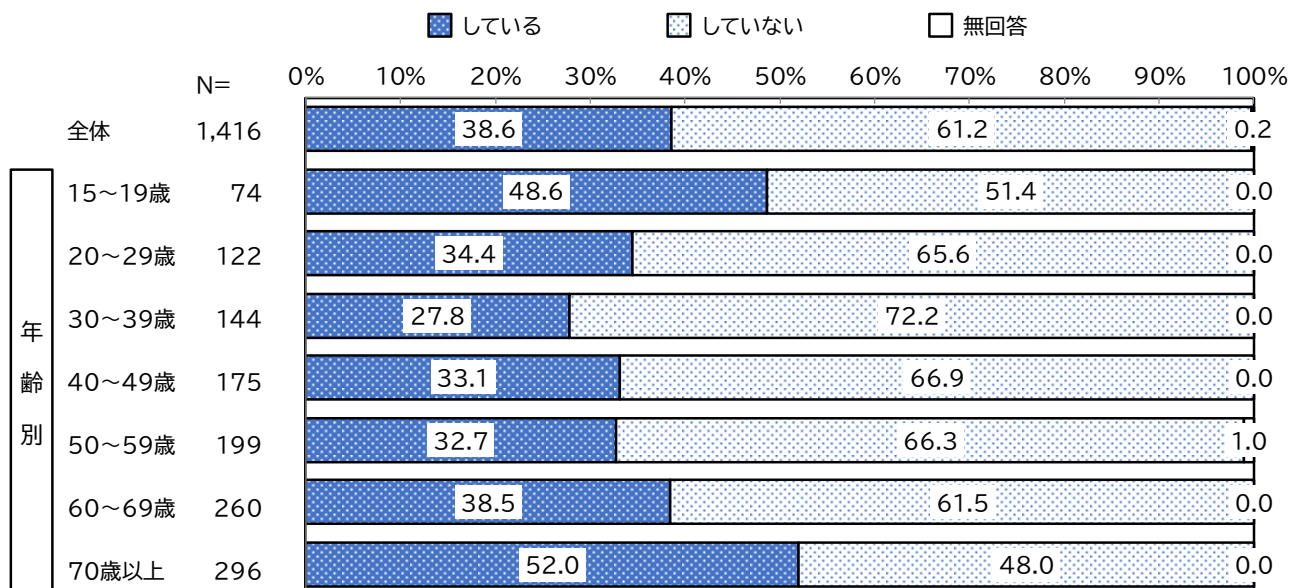
(N=1,416)



【性別】



【年齢別】



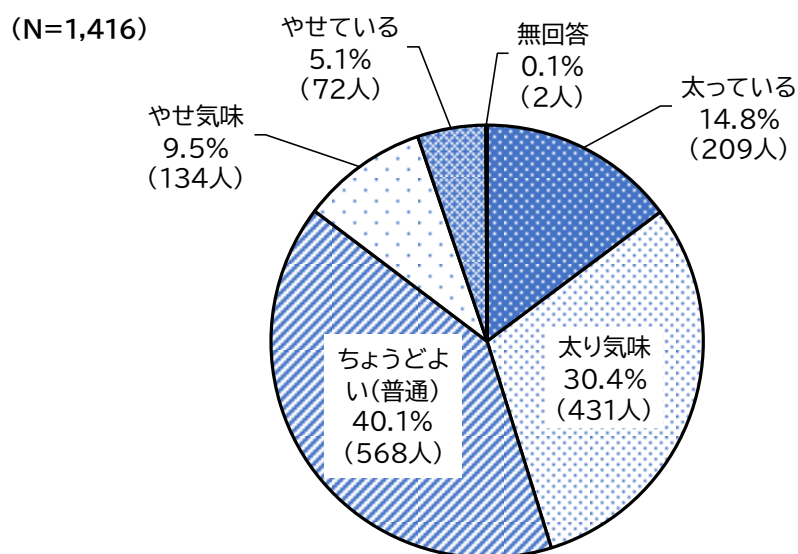
(3)身長と体重のバランスについて

問7 あなたの身長と体重のバランスについてどう思いますか。(○はひとつ)

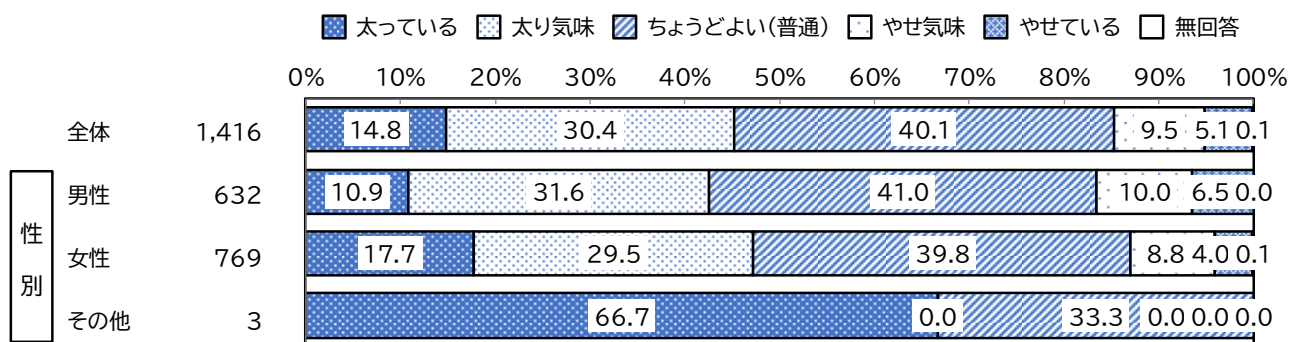
身長と体重のバランスについて、「ちょうどよい(普通)」が 40.1%と最も高く、次いで「太り気味」が 30.4%、「太っている」が 14.8%となっている。

性別にみると、「太っている」は女性(17.7%)が男性(10.9%)に比べて高くなっている。

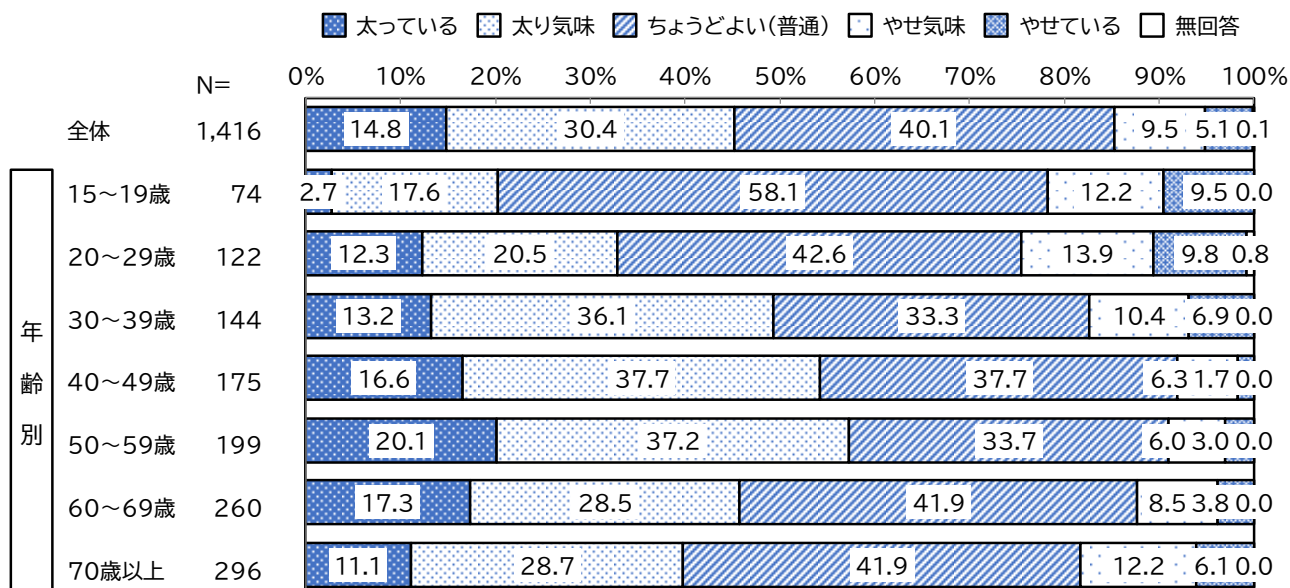
年齢別にみると、「太り気味」は 30～39 歳(36.1%)、40～49 歳(37.7%)、50～59 歳(37.2%)で他の年代に比べて高くなっている。



【性別】



【年齢別】

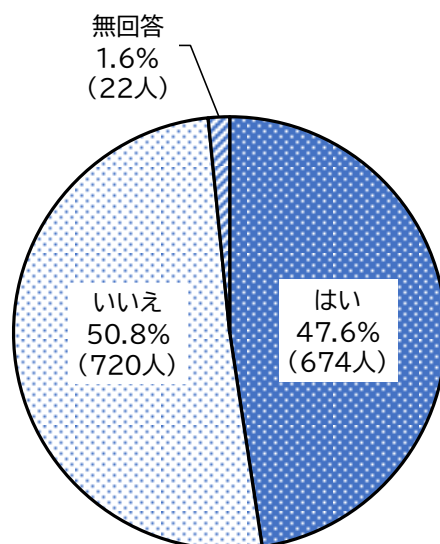


(4)腰痛や手足の関節の痛みがあるか

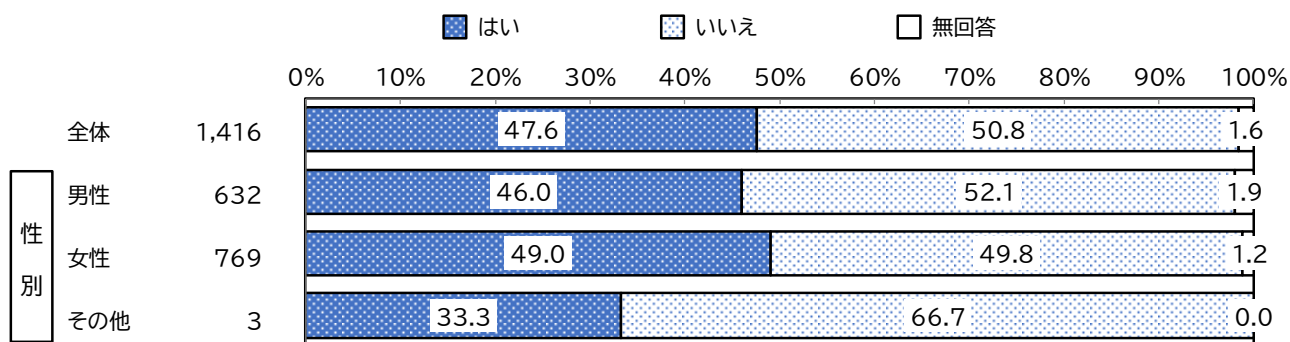
問8 腰痛や手足の関節の痛みがありますか。(○はひとつ)

腰痛や手足の関節の痛みがあるかについて、「はい」が 47.6%、「いいえ」が 50.8%であった。
性別にみると、「はい」は女性(49.0%)が男性(46.0%)に比べて高くなっている。
年齢別にみると、「はい」は 50 歳以上のすべての年代で高く、5割を超えている。

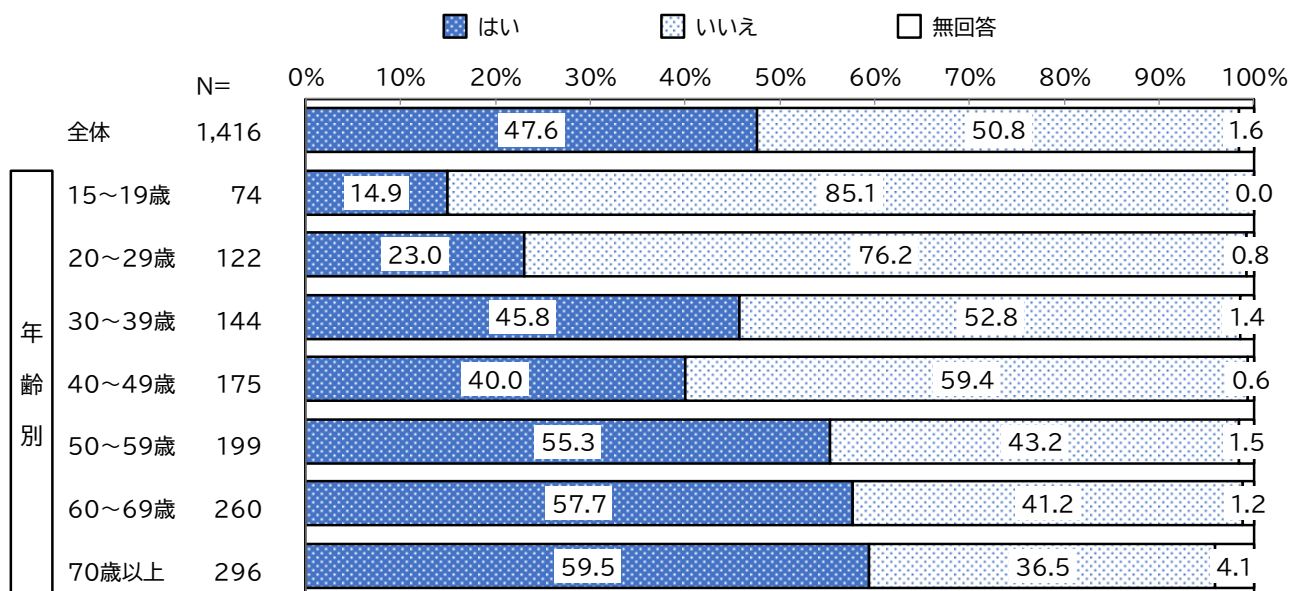
(N=1,416)



【性別】



【年齢別】



2. 休養・睡眠について

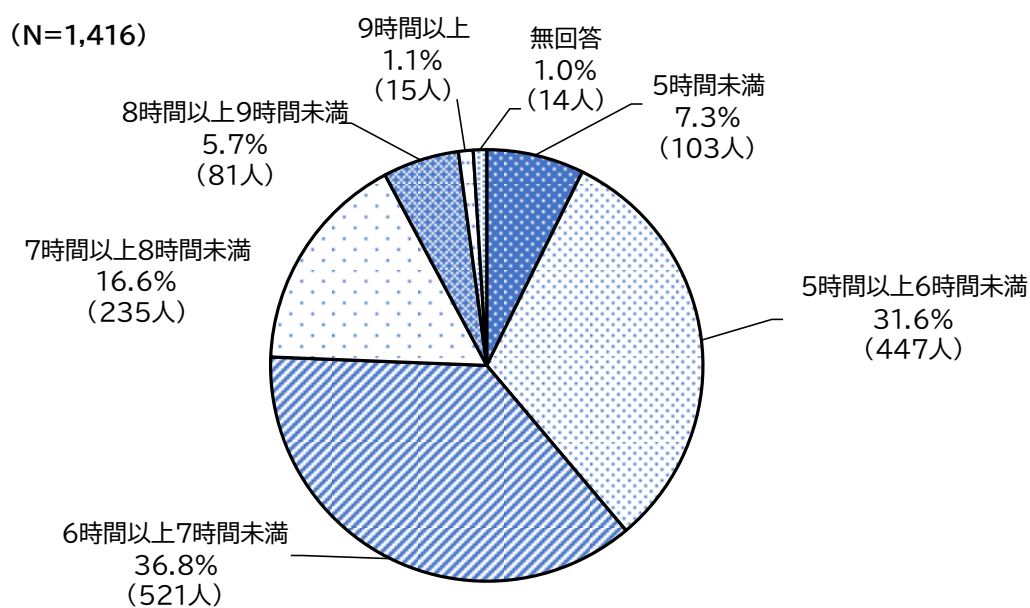
(1)1日の平均睡眠時間

問9 過去 1 か月間の1日の平均睡眠時間はどのくらいでしたか。(○はひとつ)

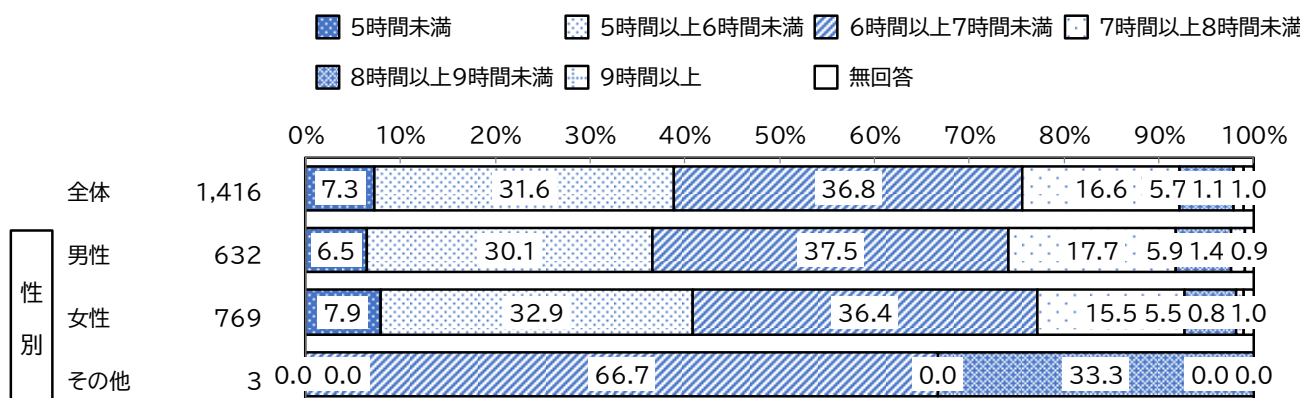
過去 1 か月間の 1 日の平均睡眠時間について、「6時間以上7時間未満」が 36.8%と最も高く、次いで「5時間以上6時間未満」が 31.6%、「7時間以上8時間未満」が 16.6%となっている。

性別にみると、男女で大きな差はみられない。

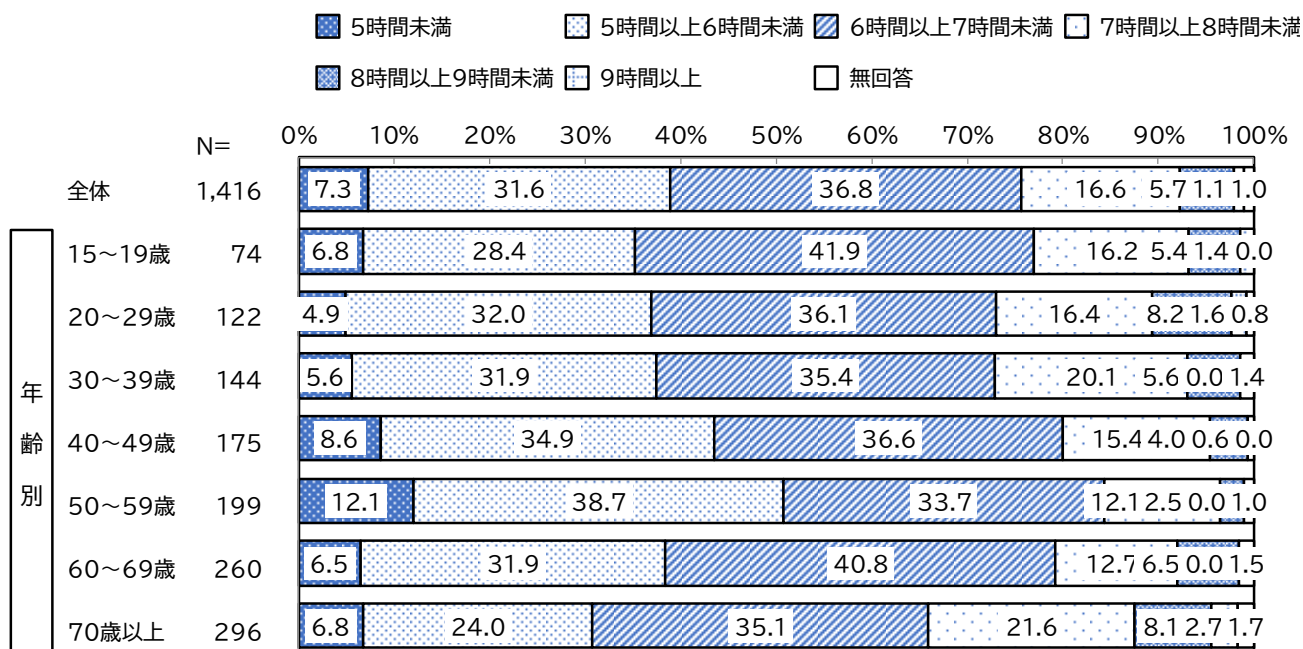
年齢別にみると、50～59 歳では「5 時間未満」(12.1%)及び「5 時間以上6時間未満」(38.7%)が他の年代より高くなっている。



【性別】



【年齢別】



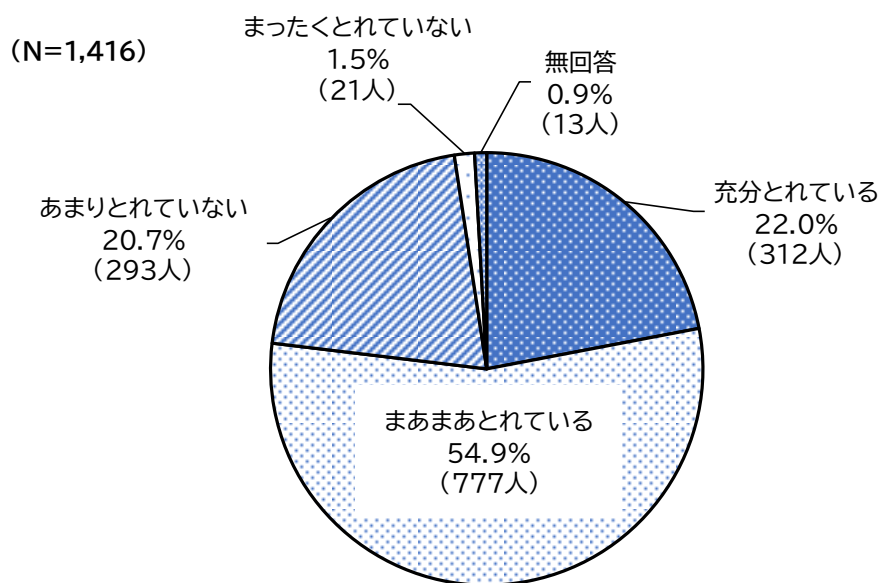
(2)睡眠によって休養が充分にとれているか

問10 過去 1 か月間、睡眠によって休養が充分にとれていますか。(○はひとつ)

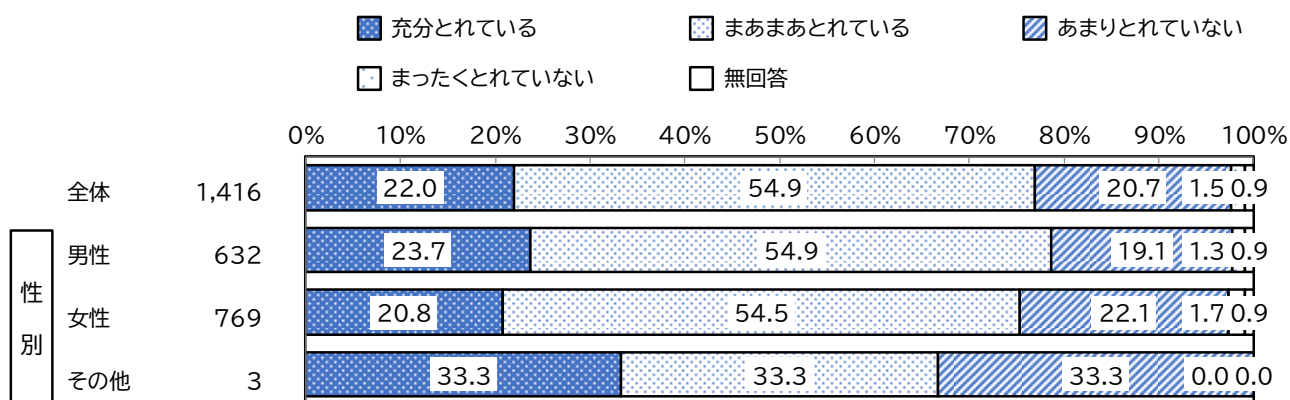
睡眠によって休養が充分にとれているかについて、「まあまあとれている」が 54.9%と最も高く、次いで「充分とれている」が 22.0%、「あまりとれていない」が 20.7%となっている。

性別にみると、男女で大きな差はみられない。

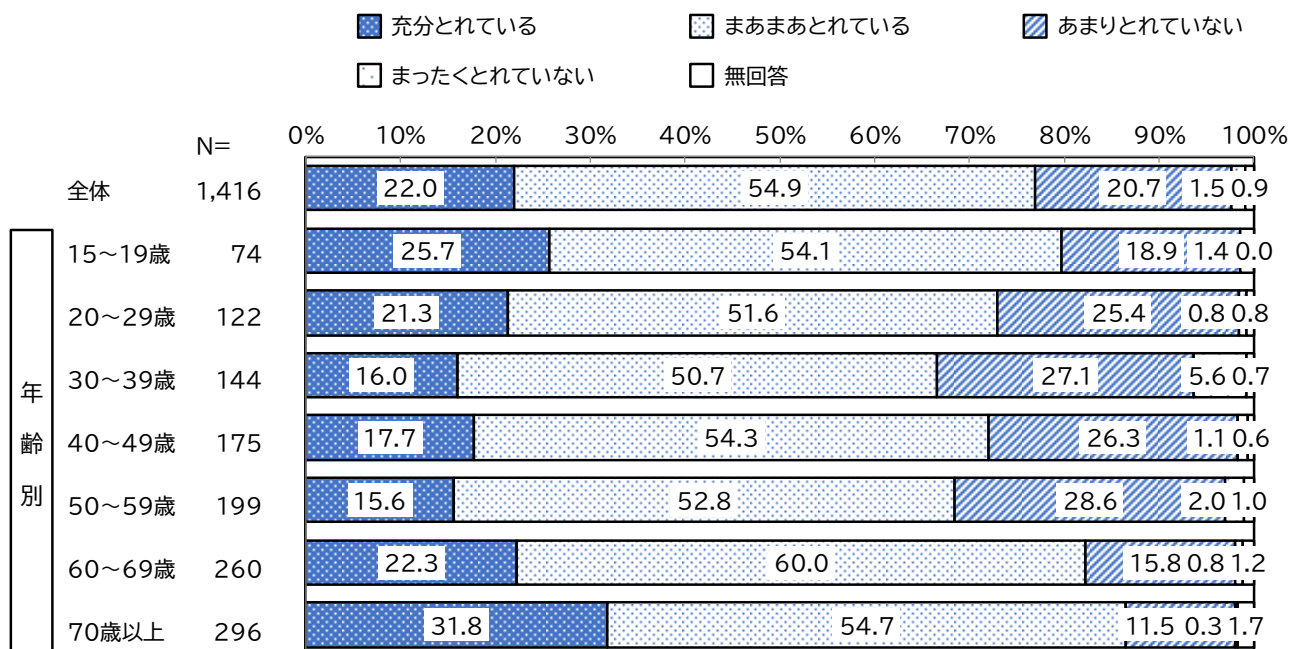
年齢別にみると、「あまりとれていない」は 20 歳から 59 歳までの年代で他の年代に比べて高く、2 割台となっている。



【性別】



【年齢別】



3. 社会とのつながりについて

(1) 過去 1 年間に社会活動への参加をしたか

問 11 過去 1 年間、いずれかの社会活動※への参加をしましたか。(○はひとつ)

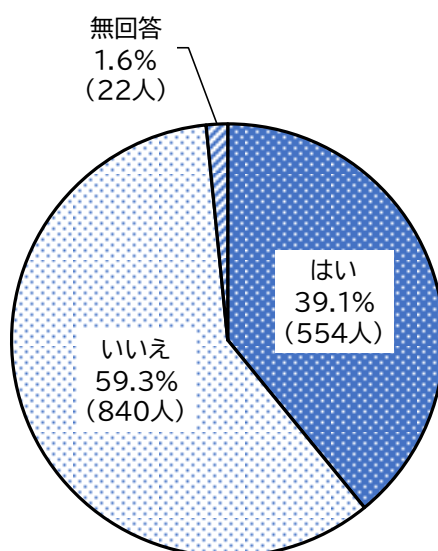
※社会活動とは自治会や地域行事などの活動、ボランティア活動、スポーツ・趣味関係・その他のグループ活動のことをいいます。

過去 1 年間に社会活動への参加をしたかについて、「はい」が 39.1%、「いいえ」が 59.3%であった。

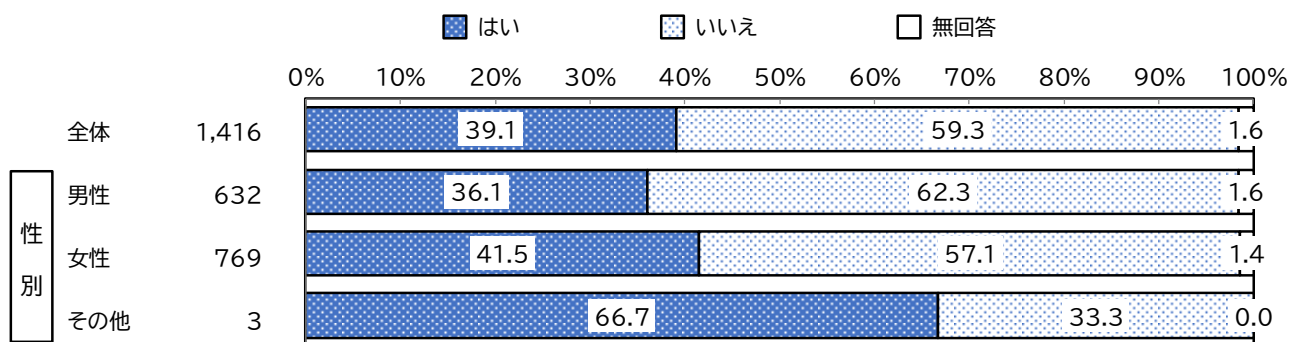
性別にみると、「はい」は女性(41.5%)が男性(36.1%)に比べて高くなっている。

年齢別にみると、「はい」は 70 歳以上(44.6%)で最も高くなっており、最も低い 30～39 歳(27.1%)と 17.5 ポイントの差がある。

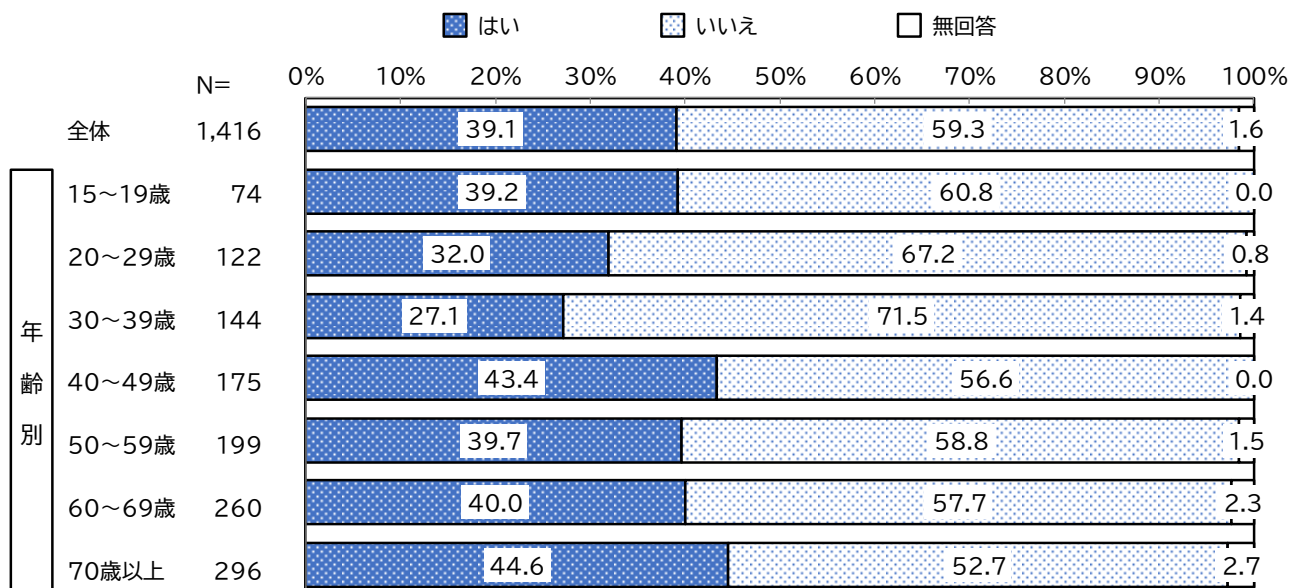
(N=1,416)



【性別】



【年齢別】



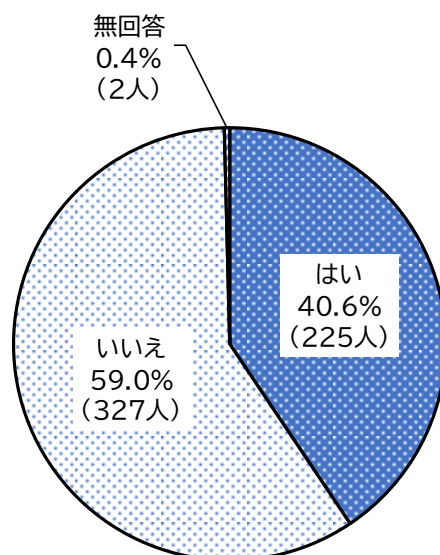
(2)参加した社会活動は、健康づくりを目的とした活動か

問11-1 問11で「はい」と答えた方にお聞きます。

参加した社会活動は、健康づくりを目的とした活動ですか。(○はひとつ)

参加した社会活動は、健康づくりを目的とした活動かについて、「はい」が 40.6%、「いいえ」が 59.0%であった。

(N=554)



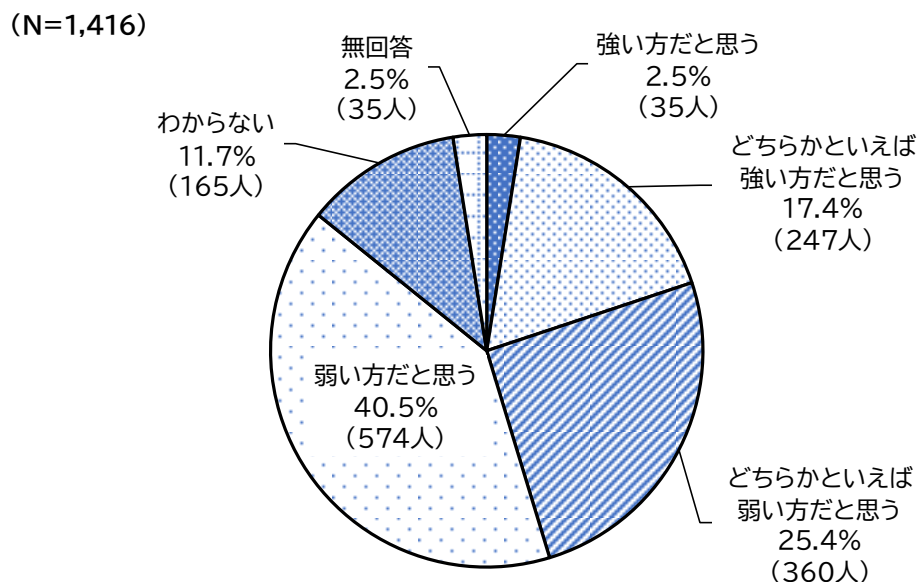
(3)地域の人たちとのつながりについて

問12 あなたと地域の人たちとのつながりについてどう思いますか。(〇はひとつ)

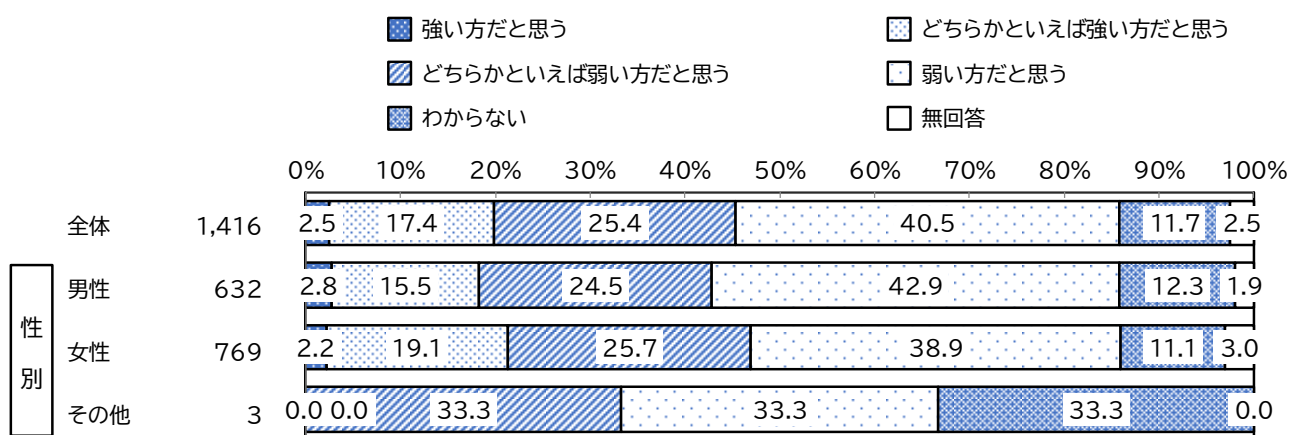
地域の人たちとのつながりについては、「弱い方だと思う」が 40.5%と最も高く、次いで「どちらかといえば弱い方だと思う」が 25.4%、「どちらかといえば強い方だと思う」が 17.4%となっている。

性別にみると、『強い方だと思う』（「強い方だと思う」と「どちらかといえば強い方だと思う」の合計）は女性(21.3%)が男性(18.3%)に比べて高くなっている。

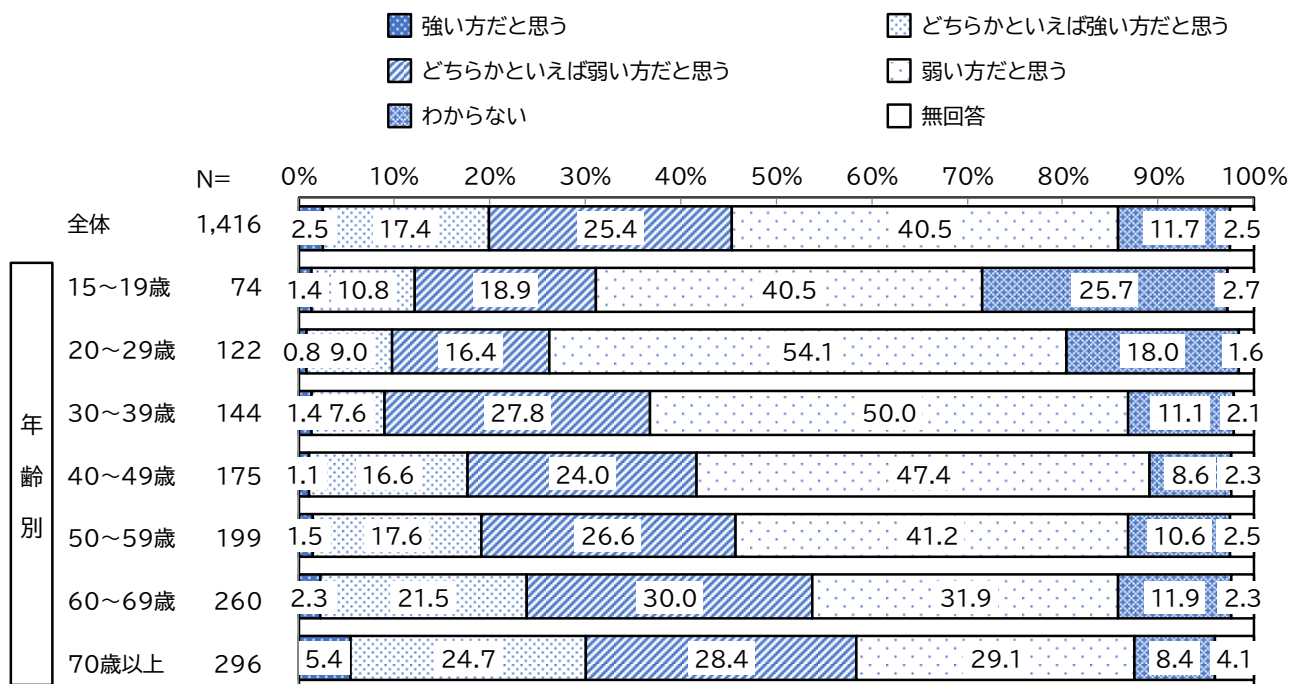
年齢別にみると、『強い方だと思う』は、20 歳以上の年代において年代が上がるにつれて高くなっており、70 歳以上(30.1%)で最も高くなっている。『弱い方だと思う』（「弱い方だと思う」と「どちらかといえば弱い方だと思う」の合計）は、20～29 歳(70.5%)、30～39 歳(77.8%)、40～49 歳(71.4%)で他の年代に比べて高く、7 割を超えている。



【性別】



【年齢別】



4. 食生活について

(1)食育への関心度

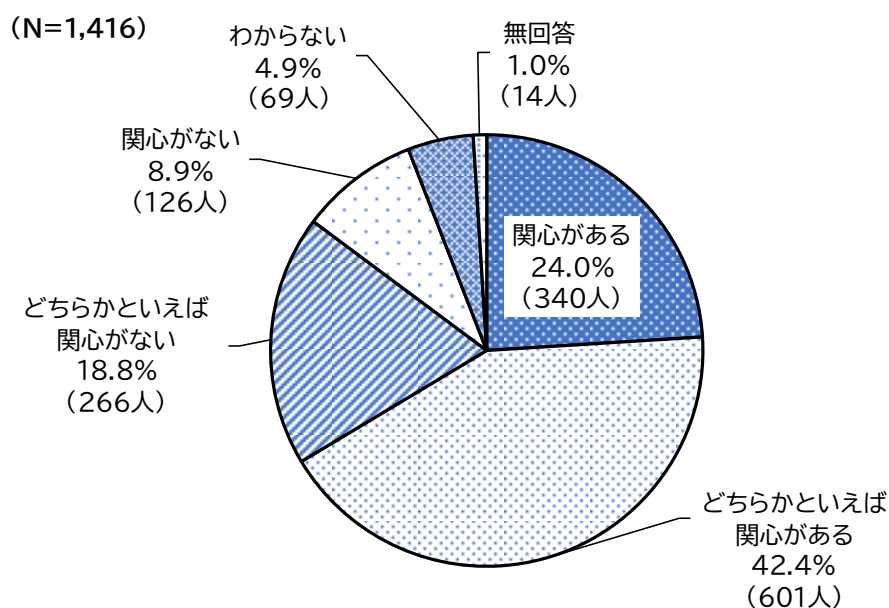
問13 食育※について関心がありますか。(○はひとつ)

※食育とはさまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることをいいます。

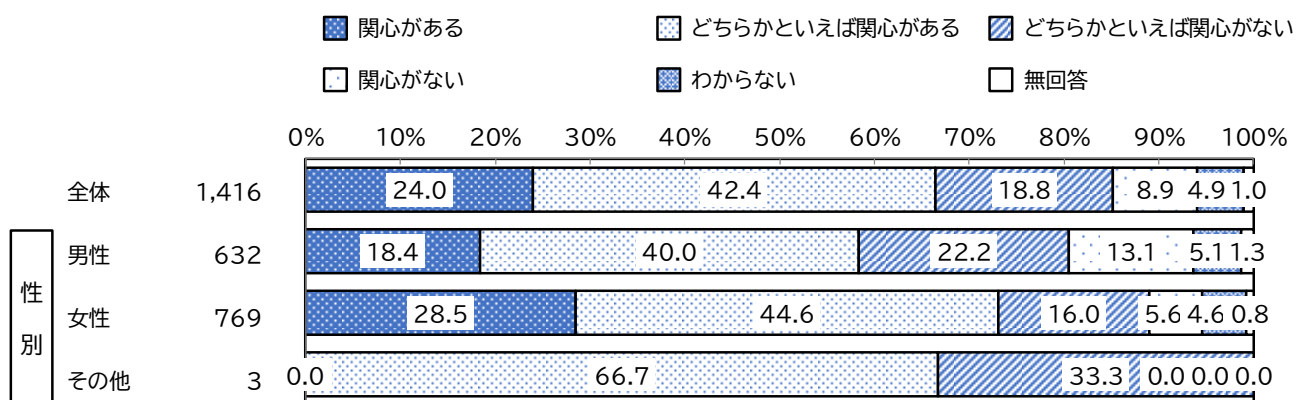
食育への関心度について、「どちらかといえば関心がある」が 42.4%と最も高く、次いで「関心がある」が 24.0%、「どちらかといえば関心がない」が 18.8%となっている。

性別にみると、「関心がある」は女性(28.5%)が男性(18.4%)に比べて高くなっている。『関心がある』(「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」の合計)をみても、女性(73.1%)が男性(58.4%)を上回っている。

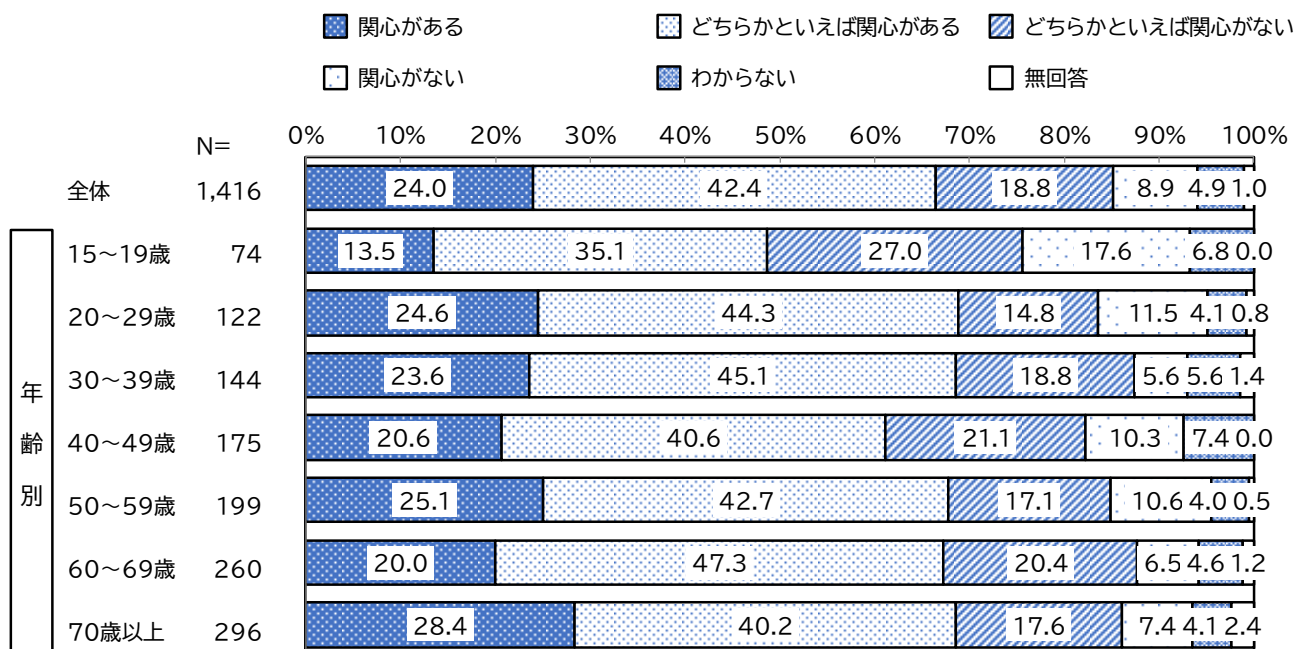
年齢別にみると、『関心がある』は 15～19 歳(48.6%)で他の年代に比べて低くなっている。



【性別】



【年齢別】



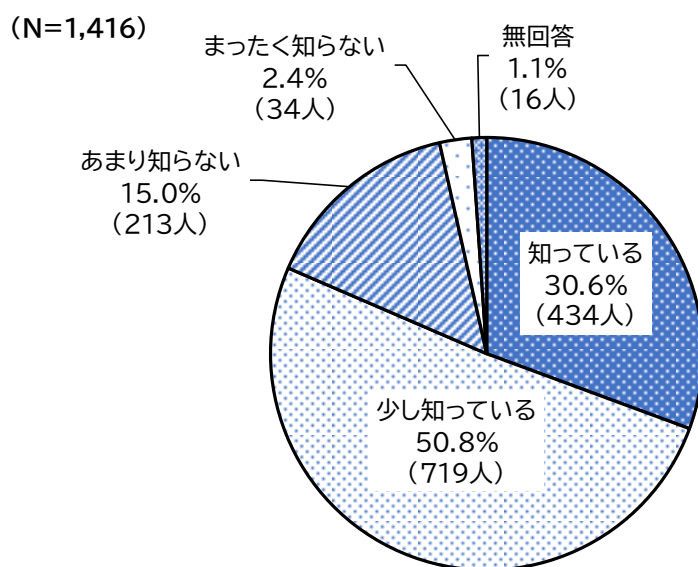
(2)栄養バランスのとれた食事について

問14 栄養バランスのとれた食事について知っていますか。(○はひとつ)

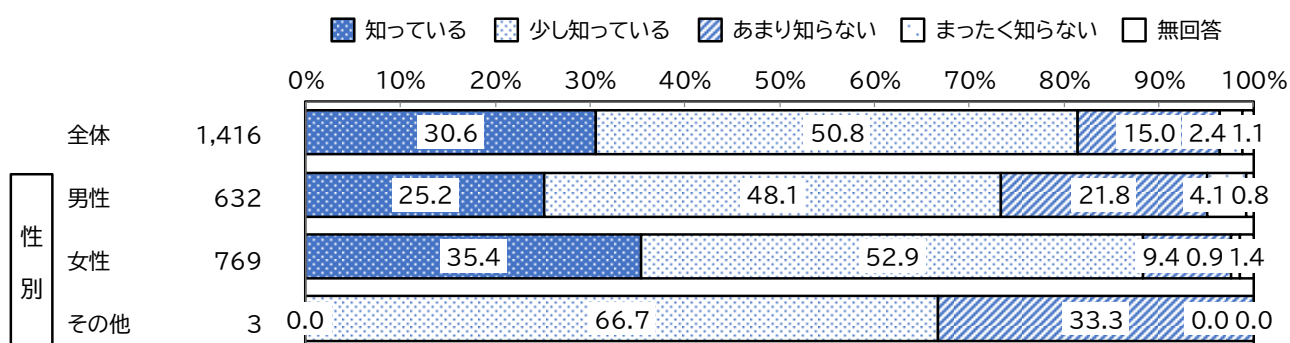
栄養バランスのとれた食事について、「少し知っている」が 50.8%と最も高く、次いで「知っている」が 30.6%、「あまり知らない」が 15.0%となっている。

性別にみると、「知っている」は女性(35.4%)が男性(25.2%)に比べて高くなっている。『知っている』(「知っている」と「少し知っている」の合計)をみても、女性(88.3%)が男性(73.3%)を上回っており、15.0 ポイントの差がある。

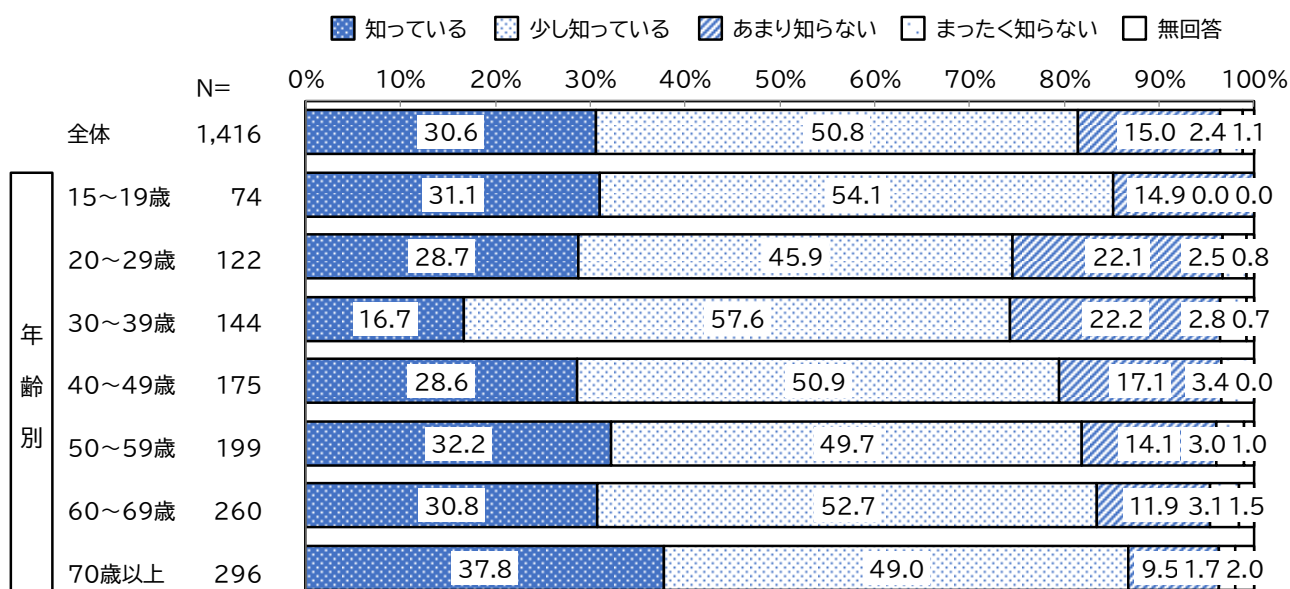
年齢別にみると、「知っている」は 70 歳以上(37.8%)で最も高くなっており、最も低い 30～39 歳(16.7%)と 21.1 ポイントの差がある。



【性別】



【年齢別】



(3)主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度

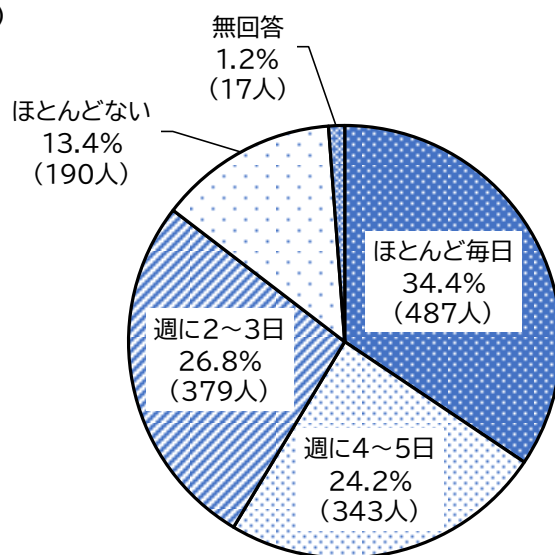
問15 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが、1日に2回以上あるのは、週に何日ありますか。(○はひとつ)

主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度について、「ほとんど毎日」が34.4%と最も高く、次いで「週に2～3日」が26.8%、「週に4～5日」が24.2%となっている。

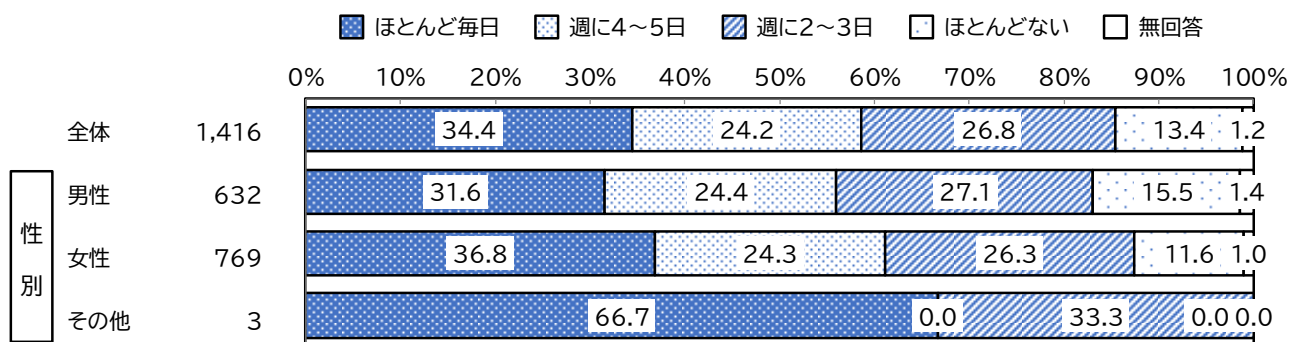
性別にみると、「ほとんど毎日」は女性(36.8%)が男性(31.6%)に比べて高くなっている。一方、「ほとんどない」は男性(15.5%)が女性(11.6%)に比べて高くなっている。

年齢別にみると、「ほとんど毎日」は、60～69歳(45.4%)及び70歳以上(47.6%)で4割台と他の年代に比べて高く、20～29歳(17.2%)及び30～39歳(18.1%)で1割台と低くなっている。

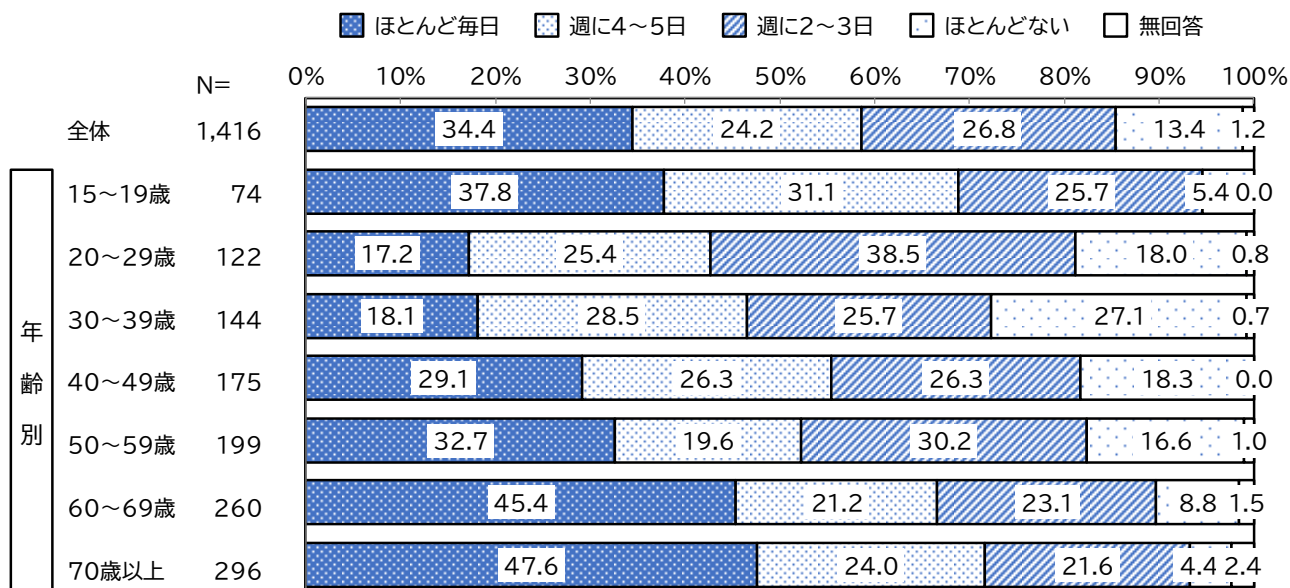
(N=1,416)



【性別】



【年齢別】



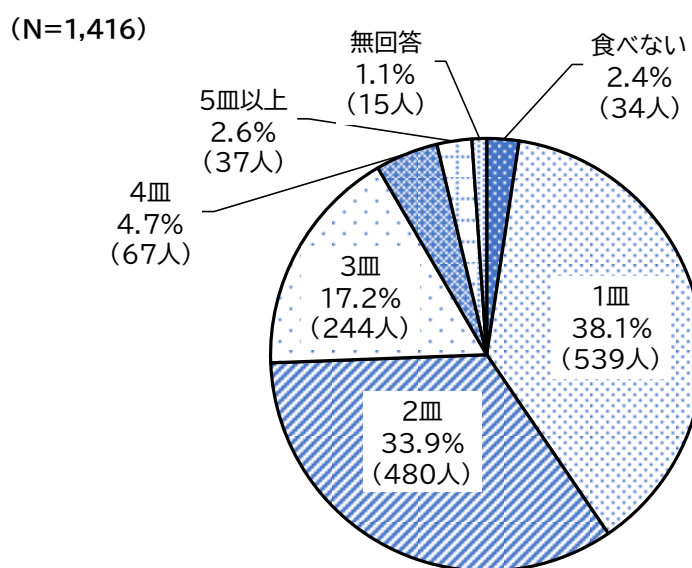
(4)野菜の入った料理の摂取量

問16 野菜の入った料理を、1日に平均何皿食べていますか。(○はひとつ)

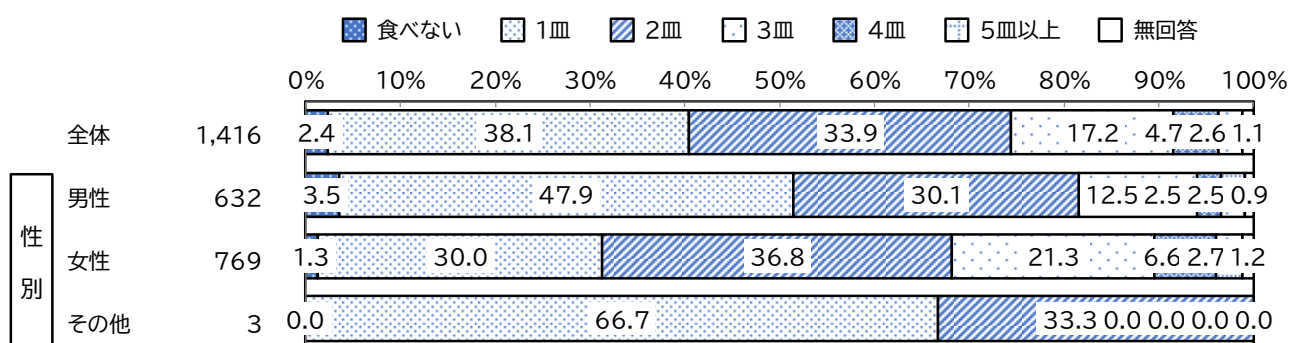
野菜の入った料理の摂取量について、「1皿」が 38.1%と最も高く、次いで「2皿」が 33.9%、「3皿」が 17.2%となっている。

性別にみると、2皿以上は女性(67.4%)が男性(47.6%)に比べて高くなっている。

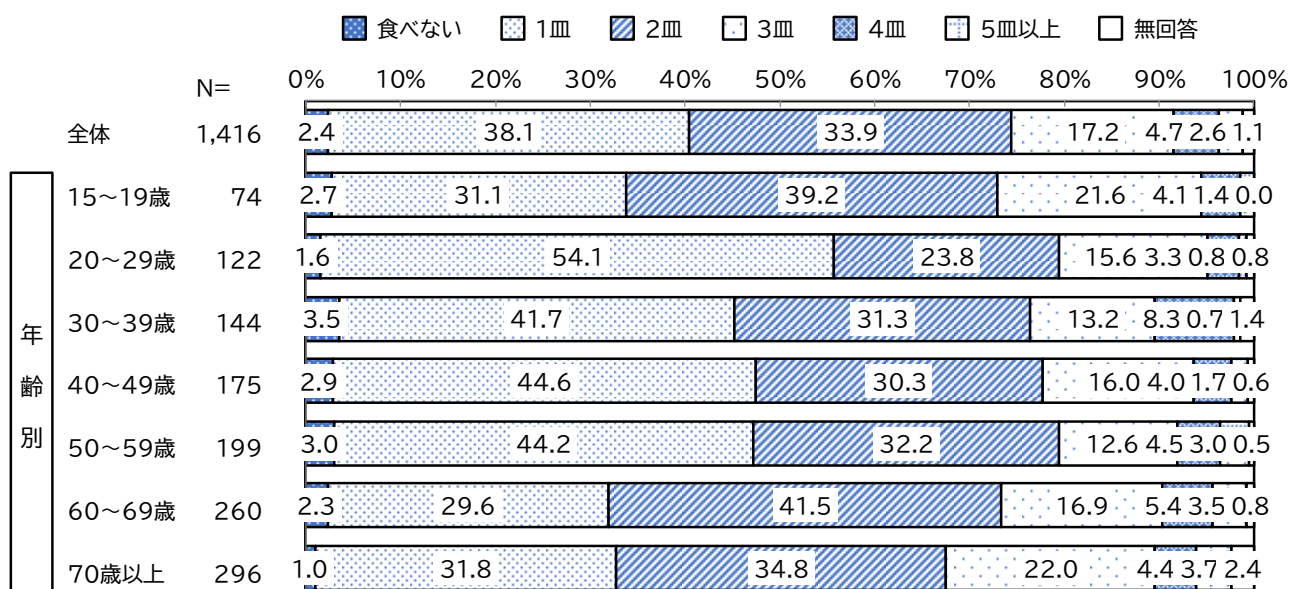
年齢別にみると、2皿以上は 60～69 歳(67.3%)で最も高くなっており、最も低い 20～29 歳(43.5%)と 23.8 ポイントの差がある。



【性別】



【年齢別】



(5)果物摂取頻度

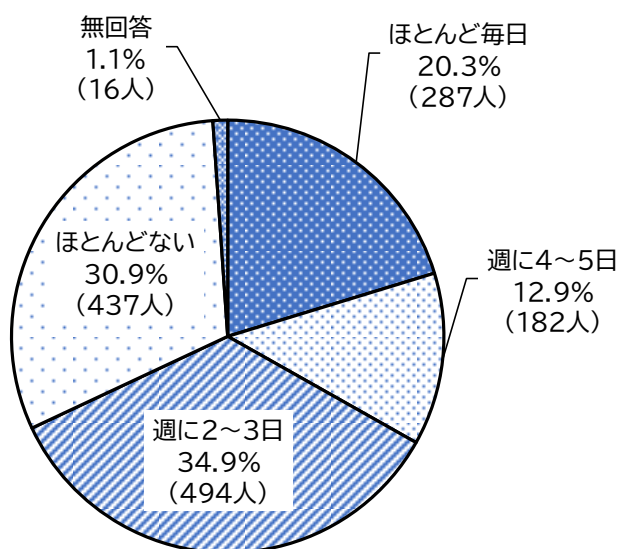
問17 果物を週にどの程度食べていますか。(○はひとつ)

果物の摂取頻度について、「週に2～3日」が 34.9%と最も高く、次いで「ほとんど毎日」が 30.9%、「ほとんど毎日」が 20.3%となっている。

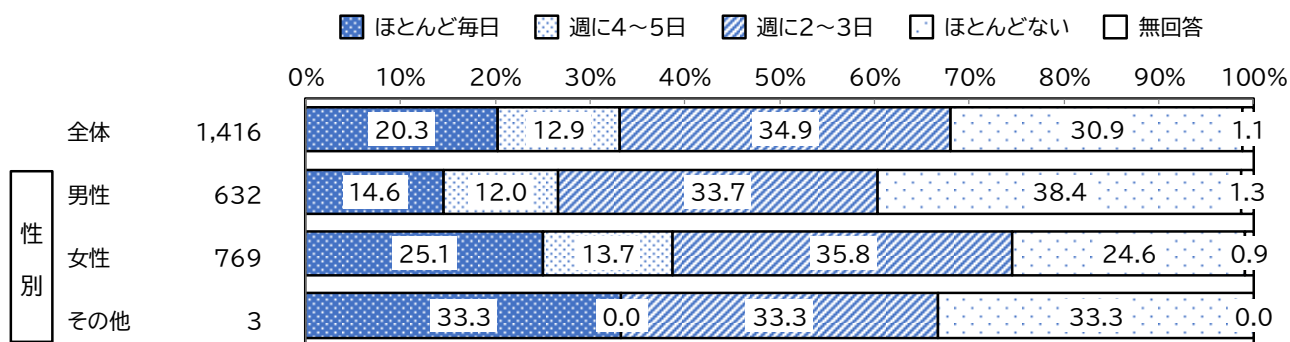
性別にみると、「ほとんど毎日」は男性(38.4%)が女性(24.6%)に比べて高くなっている。

年齢別にみると、「ほとんど毎日」は 70 歳以上(39.5%)で他の年代に比べて高く、20～29 歳(4.9%)及び 40～49 歳(9.1%)で低くなっている。「ほとんど毎日」は 20～29 歳(54.9%)、30～39 歳(46.5%)、40～49 歳(43.4%)で他の年代に比べて高い。

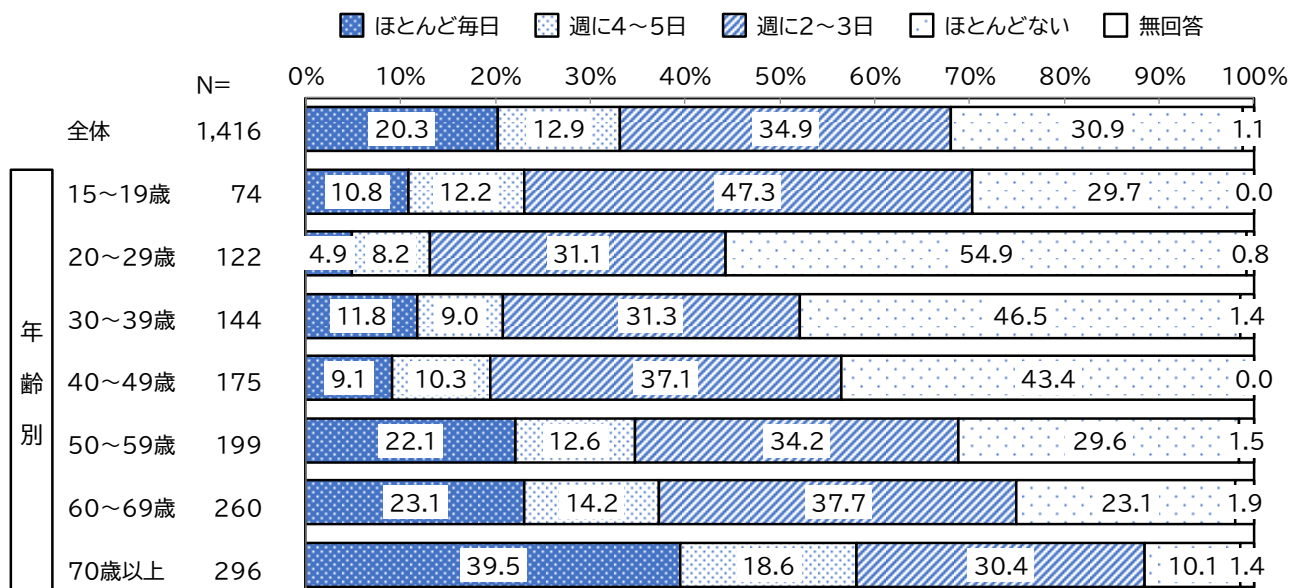
(N=1,416)



【性別】



【年齢別】



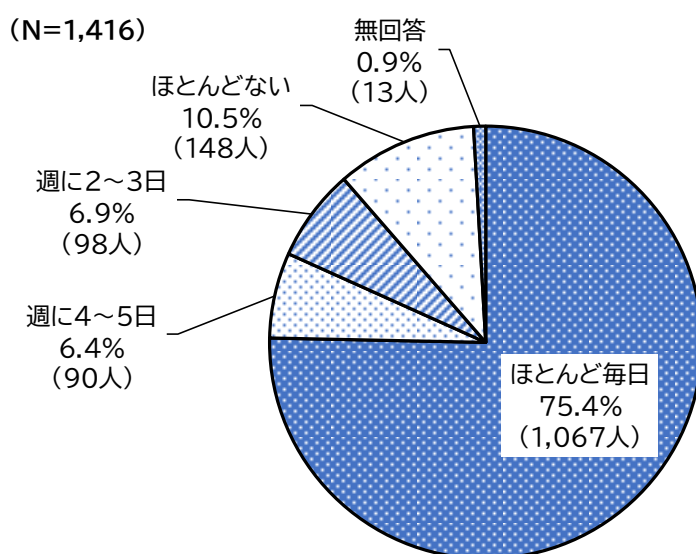
(6)朝食摂取頻度

問18 どのくらいの頻度で朝食を食べていますか。(○はひとつ)

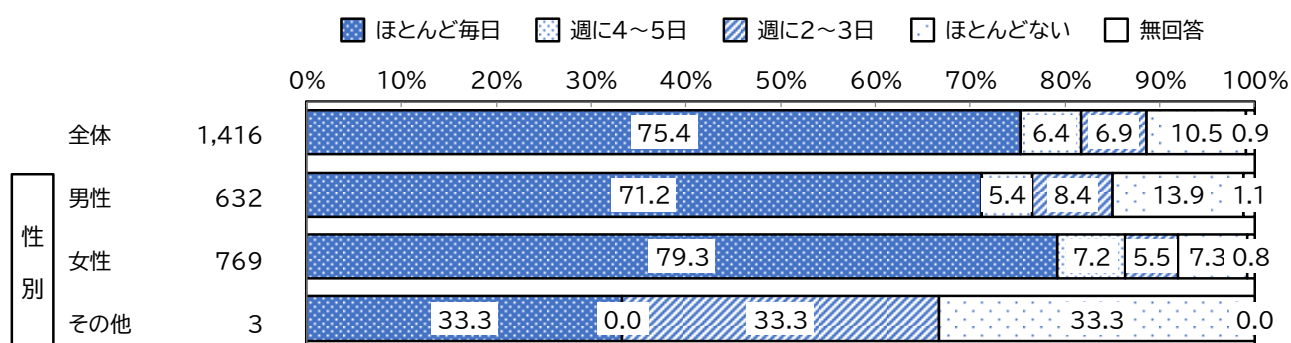
朝食の摂取頻度について、「ほとんど毎日」が 75.4%と最も高く、次いで「ほとんどない」が 10.5%、「週に2～3日」が 6.9%となっている。

性別にみると、「ほとんど毎日」は女性(79.3%)が男性(71.2%)に比べて高くなっており、「ほとんどない」は男性(13.9%)が女性(7.3%)に比べて高くなっている。

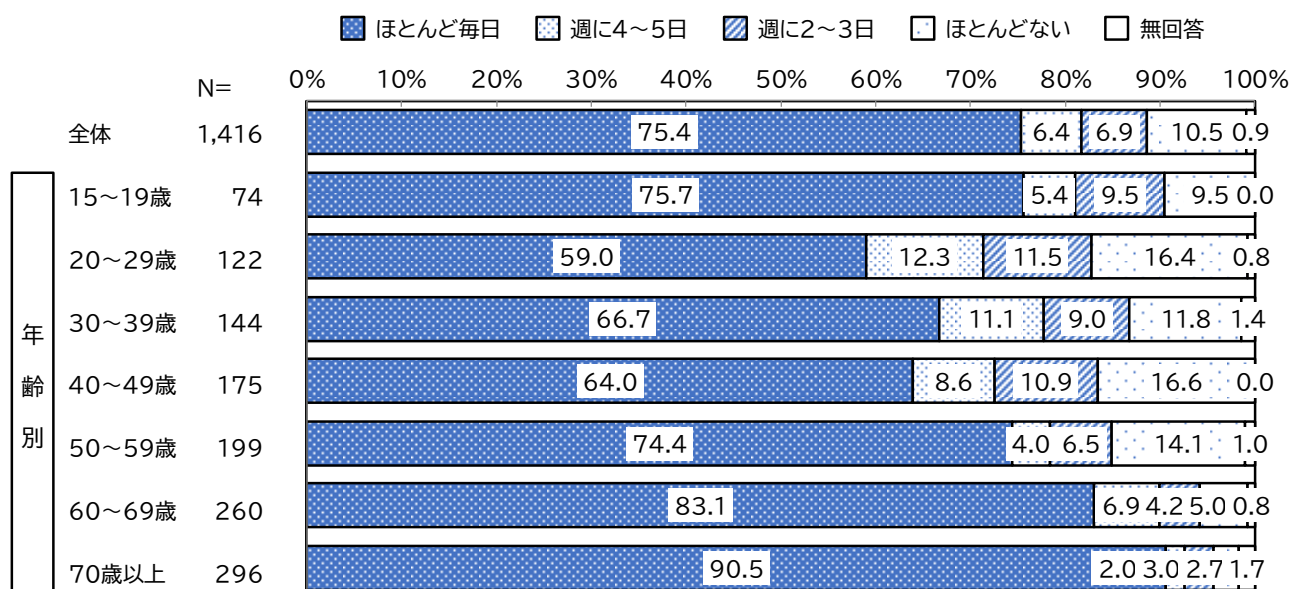
年齢別にみると、「ほとんど毎日」は 70 歳以上(90.5%)で最も高くなっており、最も低い 20～29 歳(59.0%)と 31.5 ポイントの差がある。



【性別】



【年齢別】



(7)生活習慣病の予防や改善のために取り組んでいること

問19 生活習慣病※の予防や改善のために、食生活の中で取り組んでいることはありますか。

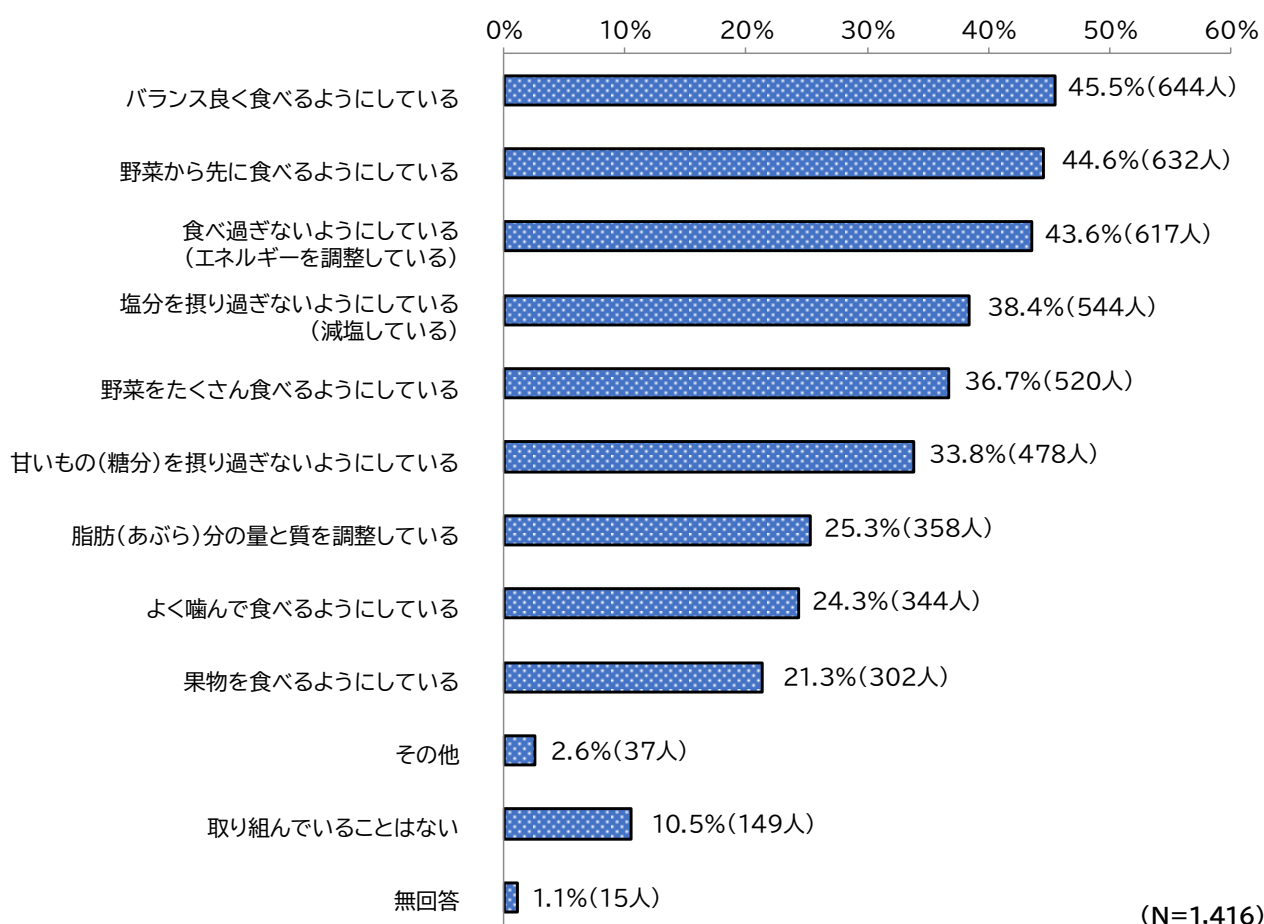
(〇はいくつでも)

※生活習慣病とは、食習慣、運動習慣などが関係する疾患のことで、糖尿病、高血圧症、がん、脳卒中、心臓病などをいいます。

生活習慣病の予防や改善のために取り組んでいることについて、「バランス良く食べるようにしている」が 45.5%と最も高く、次いで「野菜から先に食べるようにしている」が 44.6%、「食べ過ぎないようにしている(エネルギーを調整している)」が 43.6%となっている。

性別にみると、取組みについての項目は全て女性が高く、特に「野菜から食べるようにしている」は女性(54.1%)が男性(33.5%)に比べて高く、20.6 ポイントの差がある。「野菜をたくさん食べるようにしている」も女性(42.8%)が男性(29.6%)に比べて高く、13.2 ポイントの差がある。

年齢別にみると、「バランス良く食べるようにしている」は 70 歳以上(51.4%)で最も高く、15～19 歳(33.8%)で最も低くなっている。「野菜から先に食べるようにしている」は 50～59 歳(53.8%)及び 20～29 歳(53.3%)で他の年代に比べて高く、15～19 歳(28.4%)及び 70 歳以上(34.8%)で低くなっている。



【性別】

(上段:人数、下段:%)

		生活習慣病の予防や改善のために取り組んでいること									
		全体	バランス良く 食べるように している	食べ過ぎない ようにしてい る(エネルギ ーを調整し ている)	塩分を摂り 過ぎないよ うにしてい る(減塩し ている)	脂肪(あぶ ら)分の量 と質を調整 している	甘いもの (糖分)を 摂り過ぎ ないように してい る	野菜をたく さん食べ るように してい る	野菜から先 に食べる ようにし ている	果物を食べ るようにし ている	よく噛んで 食べるよう にしてい る
全体		1,416	644 45.5	617 43.6	544 38.4	358 25.3	478 33.8	520 36.7	632 44.6	302 21.3	344 24.3
性別	男性	632	259 41.0	265 41.9	216 34.2	132 20.9	199 31.5	187 29.6	212 33.5	101 16.0	122 19.3
	女性	769	378 49.2	348 45.3	324 42.1	223 29.0	275 35.8	329 42.8	416 54.1	200 26.0	220 28.6
	その他	3	2 66.7	2 66.7	2 66.7	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7

(上段:人数、下段:%)

		全体	生活習慣病の予防や改善のために取り組んでいること		
			その他	取り組んでいることはない	無回答
全体		1,416	37 2.6	149 10.5	15 1.1
性別	男性	632	15 2.4	89 14.1	8 1.3
	女性	769	22 2.9	57 7.4	7 0.9
	その他	3	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【年齢別】

(上段:人数、下段:%)

		全体	生活習慣病の予防や改善のために取り組んでいること								
			バランス良く食べるようにしている	食べ過ぎないようにしている(エネルギーを調整している)	塩分を摂り過ぎないようにしている(減塩している)	脂肪(あぶら)分の量と質を調整している	甘いもの(糖分)を摂り過ぎないようにしている	野菜をたくさん食べるようにしている	野菜から先に食べるようにしている	果物を食べるようにしている	よく噛んで食べるようにしている
全体		1,416	644 45.5	617 43.6	544 38.4	358 25.3	478 33.8	520 36.7	632 44.6	302 21.3	344 24.3
年齢別	15～19歳	74	25 33.8	21 28.4	7 9.5	8 10.8	13 17.6	10 13.5	21 28.4	15 20.3	19 25.7
	20～29歳	122	45 36.9	50 41.0	22 18.0	16 13.1	27 22.1	30 24.6	65 53.3	12 9.8	36 29.5
	30～39歳	144	54 37.5	48 33.3	43 29.9	22 15.3	33 22.9	46 31.9	64 44.4	20 13.9	24 16.7
	40～49歳	175	82 46.9	69 39.4	41 23.4	31 17.7	52 29.7	55 31.4	82 46.9	23 13.1	28 16.0
	50～59歳	199	92 46.2	87 43.7	65 32.7	58 29.1	76 38.2	82 41.2	107 53.8	42 21.1	44 22.1
	60～69歳	260	131 50.4	121 46.5	135 51.9	85 32.7	95 36.5	102 39.2	116 44.6	57 21.9	48 18.5
	70歳以上	296	152 51.4	161 54.4	181 61.1	111 37.5	135 45.6	137 46.3	103 34.8	108 36.5	117 39.5

(上段:人数、下段:%)

		全体	生活習慣病の予防や改善のために取り組んでいること		
			その他	取り組んでいることはない	無回答
全体		1,416	37 2.6	149 10.5	15 1.1
年齢別	15～19歳	74	0 0.0	17 23.0	0 0.0
	20～29歳	122	3 2.5	17 13.9	1 0.8
	30～39歳	144	3 2.1	26 18.1	4 2.8
	40～49歳	175	5 2.9	24 13.7	0 0.0
	50～59歳	199	8 4.0	20 10.1	1 0.5
	60～69歳	260	8 3.1	13 5.0	3 1.2
	70歳以上	296	7 2.4	16 5.4	5 1.7

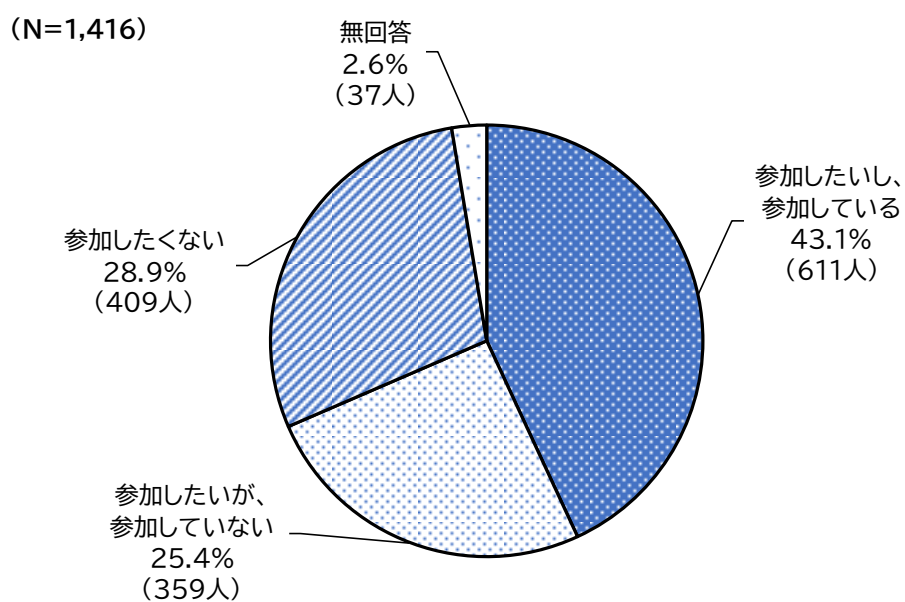
(8)地域や職場等での食事会への参加状況

問20 地域や職場、学校などの仲間や友人との食事会などの機会があれば、参加したいと思いませんか。(○はひとつ)

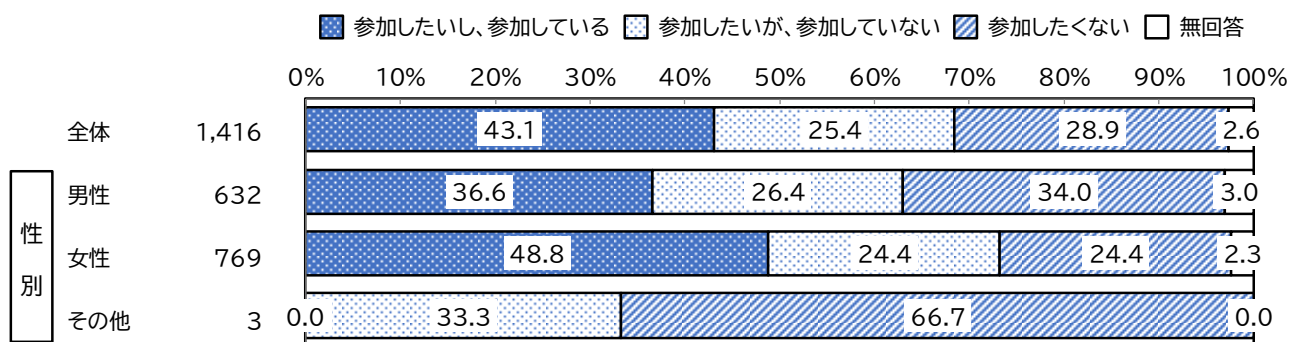
地域や職場等での食事会への参加状況について、「参加したいし、参加している」が 43.1%と最も高く、次いで「参加したくない」が 28.9%、「参加したいが、参加していない」が 25.4%となっている。

性別にみると、「参加したいし、参加している」は女性(48.8%)が男性(36.6%)に比べて高くなっている。

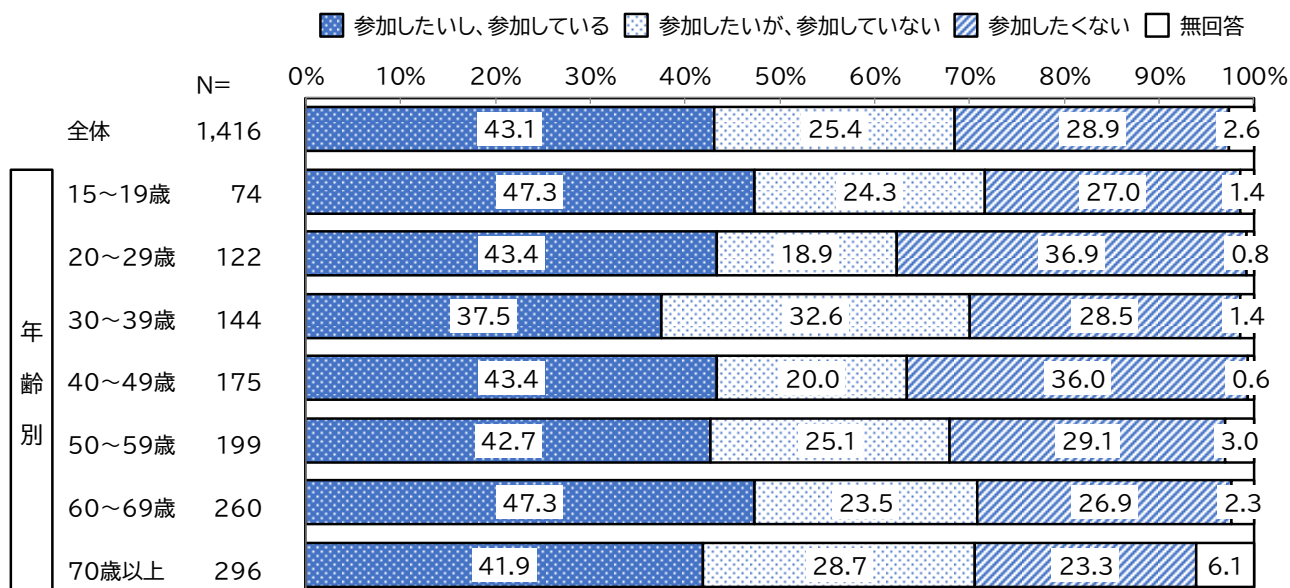
年齢別にみると、「参加したいが、参加していない」は、30～39 歳(32.6%)で最も高く、20～29 歳(18.9%)で最も低くなっている。



【性別】



【年齢別】



(9)家族と一緒に食事の頻度

同居者がいる方はお答えください。

問21 同居している方と一緒に朝食や夕食を、週に何回食べていますか。

【家族と一緒に朝食の頻度について】

「7回」が39.1%と最も高く、次いで「0回」が22.9%、「2回」が10.9%となっている。

性別にみると、「7回」は女性(41.3%)が男性(36.2%)に比べて高く、「0回」は男性(25.0%)が女性(21.0%)に比べて高くなっている。

年齢別にみると、「7回」は70歳以上(62.9%)で他の年代に比べて高く、6割を超えている。一方、20～29歳(24.7%)、30～39歳(25.4%)、50～59歳(26.0%)で他の年代に比べて低く、2割台となっている。

【家族と一緒に夕食の頻度について】

「7回」が62.9%と最も高く、次いで「5回」が8.3%、「2回」が5.9%となっている。

性別にみると、「7回」は女性(67.8%)が男性(57.1%)に比べて高くなっている。

年齢別にみると、「7回」は60～69歳(72.1%)及び70歳以上(78.0%)で他の年代に比べて高く、30～39歳(48.5%)で低くなっている。

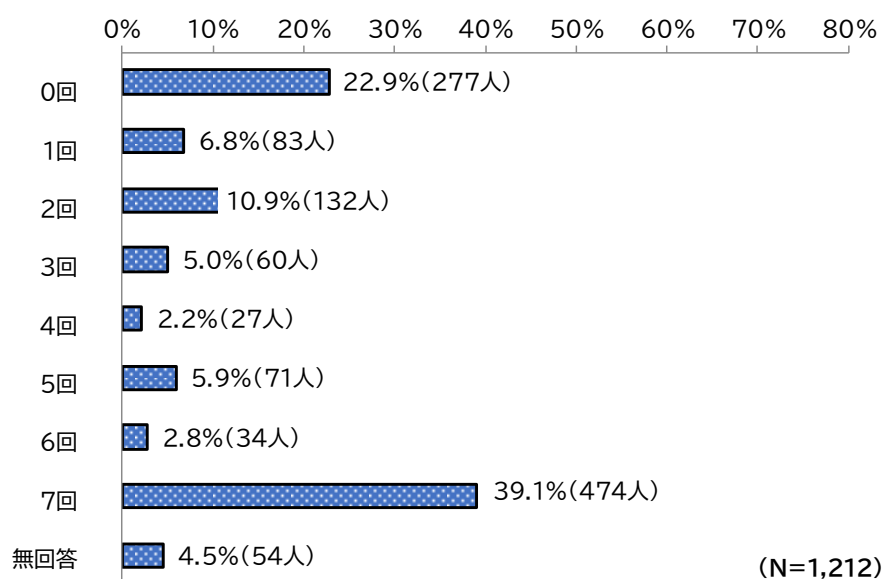
【家族と一緒に朝食と夕食の回数を合計した1週間のうち家族と共食する回数について】

「14回」が34.3%と最も高く、次いで「7回」が12.9%、「9回」が7.9%となっている。

性別にみると、「14回」は女性(36.9%)が男性(30.9%)に比べて高くなっている。

年齢別にみると、「14回」は70歳以上(58.0%)で他の年代に比べて高く、5割を超えている。一方、20歳から59歳までの年代で他の年代に比べて低く、2割台にとどまっている。

【朝食】



【朝食・性別】

(上段:人数、下段:%)

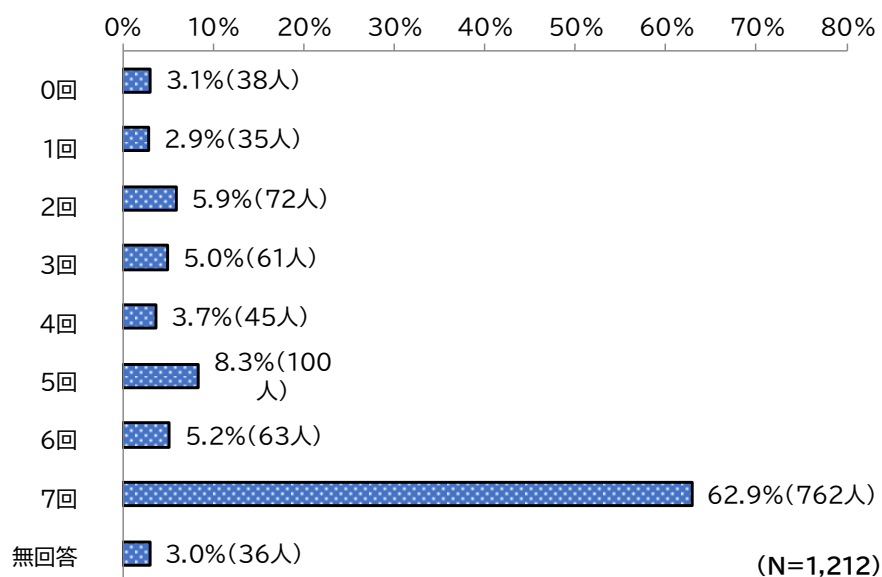
		全体	家族と一緒に朝食の頻度								
			0回	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	無回答
全体		1,212 100.0	277 22.9	83 6.8	132 10.9	60 5.0	27 2.2	71 5.9	34 2.8	474 39.1	54 4.5
性別	男性	541 100.0	135 25.0	51 9.4	57 10.5	24 4.4	9 1.7	31 5.7	15 2.8	196 36.2	23 4.3
	女性	658 100.0	138 21.0	32 4.9	75 11.4	36 5.5	17 2.6	40 6.1	18 2.7	272 41.3	30 4.6
	その他	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0

【朝食・年齢別】

(上段:人数、下段:%)

		全体	家族と一緒に朝食の頻度								
			0回	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	無回答
全体		1,212 100.0	277 22.9	83 6.8	132 10.9	60 5.0	27 2.2	71 5.9	34 2.8	474 39.1	54 4.5
年齢	15～19歳	68 100.0	20 29.4	2 2.9	3 4.4	0 0.0	2 2.9	8 11.8	3 4.4	29 42.6	1 1.5
	20～29歳	93 100.0	36 38.7	7 7.5	11 11.8	4 4.3	2 2.2	8 8.6	1 1.1	23 24.7	1 1.1
	30～39歳	130 100.0	31 23.8	6 4.6	20 15.4	11 8.5	3 2.3	11 8.5	8 6.2	33 25.4	7 5.4
	40～49歳	160 100.0	40 25.0	18 11.3	20 12.5	5 3.1	0 0.0	10 6.3	5 3.1	56 35.0	6 3.8
	50～59歳	173 100.0	55 31.8	11 6.4	27 15.6	11 6.4	3 1.7	9 5.2	6 3.5	45 26.0	6 3.5
	60～69歳	222 100.0	39 17.6	16 7.2	27 12.2	12 5.4	9 4.1	9 4.1	1 0.5	99 44.6	10 4.5
	70歳以上	245 100.0	24 9.8	11 4.5	11 4.5	7 2.9	6 2.4	8 3.3	7 2.9	154 62.9	17 6.9

【夕食】



【夕食・性別】

(上段:人数、下段:%)

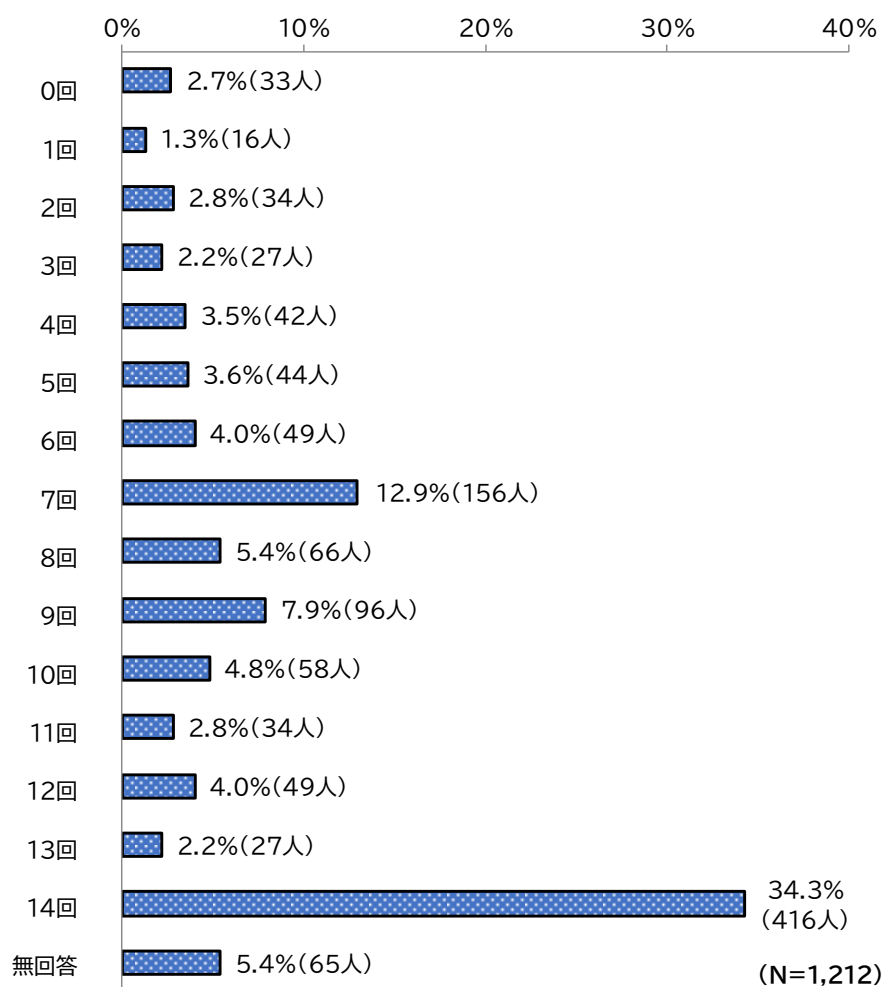
		全体	家族と一緒に夕食の頻度								
			0回	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	無回答
全体		1,212 100.0	38 3.1	35 2.9	72 5.9	61 5.0	45 3.7	100 8.3	63 5.2	762 62.9	36 3.0
性別	男性	541 100.0	21 3.9	19 3.5	43 7.9	26 4.8	23 4.3	49 9.1	31 5.7	309 57.1	20 3.7
	女性	658 100.0	17 2.6	15 2.3	29 4.4	34 5.2	21 3.2	50 7.6	30 4.6	446 67.8	16 2.4
	その他	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0

【夕食・年齢別】

(上段:人数、下段:%)

		全体	家族と一緒に夕食の頻度								
			0回	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	無回答
全体		1,212 100.0	38 3.1	35 2.9	72 5.9	61 5.0	45 3.7	100 8.3	63 5.2	762 62.9	36 3.0
年齢	15～19歳	68 100.0	1 1.5	2 2.9	5 7.4	4 5.9	2 2.9	9 13.2	8 11.8	36 52.9	1 1.5
	20～29歳	93 100.0	4 4.3	0 0.0	5 5.4	7 7.5	0 0.0	12 12.9	7 7.5	57 61.3	1 1.1
	30～39歳	130 100.0	5 3.8	3 2.3	12 9.2	8 6.2	8 6.2	16 12.3	11 8.5	63 48.5	4 3.1
	40～49歳	160 100.0	3 1.9	8 5.0	14 8.8	8 5.0	10 6.3	14 8.8	10 6.3	91 56.9	2 1.3
	50～59歳	173 100.0	8 4.6	8 4.6	14 8.1	15 8.7	7 4.0	19 11.0	8 4.6	90 52.0	4 2.3
	60～69歳	222 100.0	8 3.6	4 1.8	11 5.0	4 1.8	9 4.1	15 6.8	7 3.2	160 72.1	4 1.8
	70歳以上	245 100.0	8 3.3	5 2.0	2 0.8	6 2.4	5 2.0	7 2.9	5 2.0	191 78.0	16 6.5

【1週間のうち家族と共食する回数】



【共食・性別】

(上段:人数、下段:%)

		全体	1週間のうち家族と共食する回数								
			0回	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
全体		1,212	33	16	34	27	42	44	49	156	66
		100.0	2.7	1.3	2.8	2.2	3.5	3.6	4.0	12.9	5.4
性別	男性	541	19	10	20	14	24	27	24	64	36
		100.0	3.5	1.8	3.7	2.6	4.4	5.0	4.4	11.8	6.7
	女性	658	14	6	14	13	18	16	23	90	29
		100.0	2.1	0.9	2.1	2.0	2.7	2.4	3.5	13.7	4.4
その他		3	0	0	0	0	0	0	1	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0

(上段:人数、下段:%)

		全体	1週間のうち家族と共食する回数						
			9回	10回	11回	12回	13回	14回	無回答
全体		1,212	96	58	34	49	27	416	65
		100.0	7.9	4.8	2.8	4.0	2.2	34.3	5.4
性別	男性	541	37	21	12	24	13	167	29
		100.0	6.8	3.9	2.2	4.4	2.4	30.9	5.4
	女性	658	59	37	22	25	14	243	35
		100.0	9.0	5.6	3.3	3.8	2.1	36.9	5.3
その他		3	0	0	0	0	0	2	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0

【共食・年齢別】

(上段:人数、下段:%)

		全体	1週間のうち家族と共食する回数								
			0回	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
全体		1,212 100.0	33 2.7	16 1.3	34 2.8	27 2.2	42 3.5	44 3.6	49 4.0	156 12.9	66 5.4
年齢	15～19歳	68 100.0	1 1.5	1 1.5	4 5.9	4 5.9	1 1.5	2 2.9	3 4.4	6 8.8	1 1.5
	20～29歳	93 100.0	4 4.3	0 0.0	3 3.2	3 3.2	2 2.2	9 9.7	3 3.2	20 21.5	7 7.5
	30～39歳	130 100.0	5 3.8	0 0.0	3 2.3	5 3.8	8 6.2	7 5.4	7 5.4	12 9.2	10 7.7
	40～49歳	160 100.0	3 1.9	6 3.8	5 3.1	2 1.3	8 5.0	9 5.6	5 3.1	23 14.4	15 9.4
	50～59歳	173 100.0	8 4.6	5 2.9	7 4.0	5 2.9	7 4.0	9 5.2	8 4.6	31 17.9	5 2.9
	60～69歳	222 100.0	7 3.2	1 0.5	7 3.2	2 0.9	7 3.2	1 0.5	8 3.6	27 12.2	11 5.0
	70歳以上	245 100.0	4 1.6	2 0.8	2 0.8	0 0.0	2 0.8	3 1.2	7 2.9	21 8.6	8 3.3

(上段:人数、下段:%)

		全体	1週間のうち家族と共食する回数						
			9回	10回	11回	12回	13回	14回	無回答
全体		1,212 100.0	96 7.9	58 4.8	34 2.8	49 4.0	27 2.2	416 34.3	65 5.4
年齢	15～19歳	68 100.0	5 7.4	5 7.4	3 4.4	4 5.9	3 4.4	24 35.3	1 1.5
	20～29歳	93 100.0	8 8.6	2 2.2	3 3.2	5 5.4	1 1.1	22 23.7	1 1.1
	30～39歳	130 100.0	13 10.0	10 7.7	4 3.1	5 3.8	6 4.6	27 20.8	8 6.2
	40～49歳	160 100.0	10 6.3	8 5.0	3 1.9	10 6.3	3 1.9	43 26.9	7 4.4
	50～59歳	173 100.0	23 13.3	8 4.6	0 0.0	5 2.9	8 4.6	36 20.8	8 4.6
	60～69歳	222 100.0	19 8.6	15 6.8	8 3.6	6 2.7	1 0.5	91 41.0	11 5.0
	70歳以上	245 100.0	7 2.9	4 1.6	7 2.9	10 4.1	4 1.6	142 58.0	22 9.0

5. 歯について

(1)自分の歯の本数

問22 現在、自分の歯が何本ありますか。

(成人は、「親知らず」を含めて上下 16 本、合計 32 本です)

※自分の歯とは歯根があるものを指し、差し歯やブリッジの土台の歯を含みます。

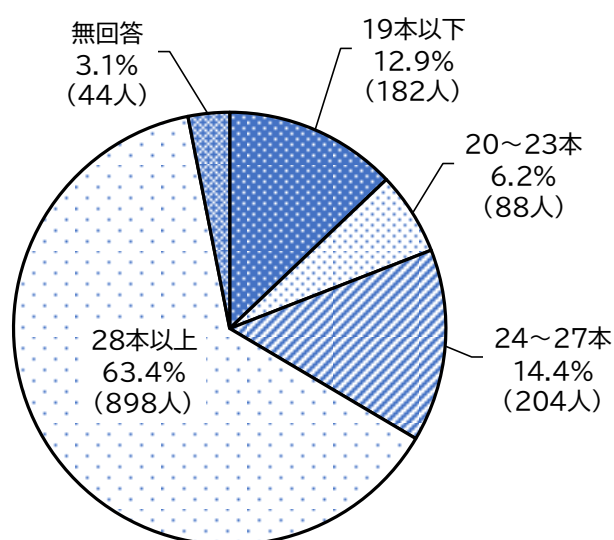
入れ歯やインプラントは含みません。

自分の歯の本数について、「28 本以上」が 63.4%と最も高く、次いで「24～27 本」が 14.4%、「19 本以下」が 12.9%となっている。

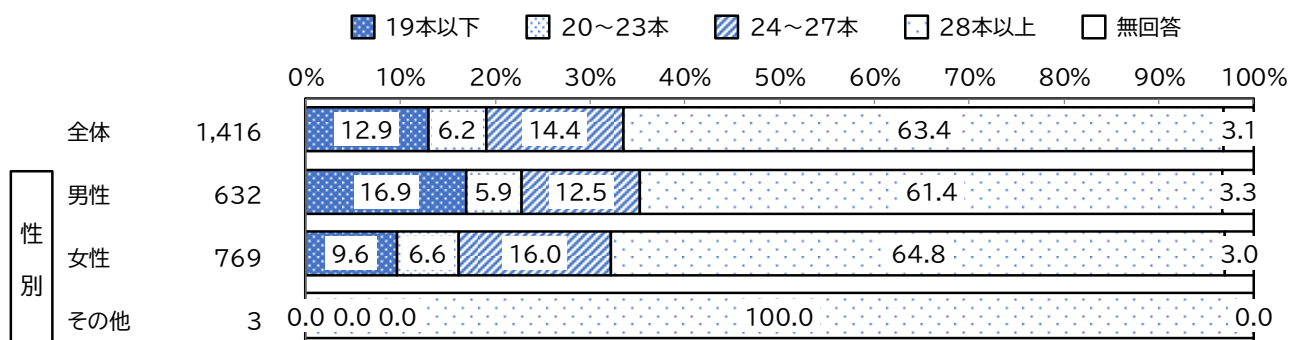
性別にみると、「19 本以下」は男性(16.9%)が女性(9.6%)に比べて高くなっている。

年齢別にみると、「19 本以下」は年齢が上がるにつれて高くなっており、70 歳以上では 32.8%となっている。「28 本以上」は 49 歳以下のすべての年代で8割を超えているが、50～59 歳(66.8%)で大きく割合が下がり、60～69 歳(44.6%)、70 歳以上(30.1%)と年代が上がるにつれて低くなっている。

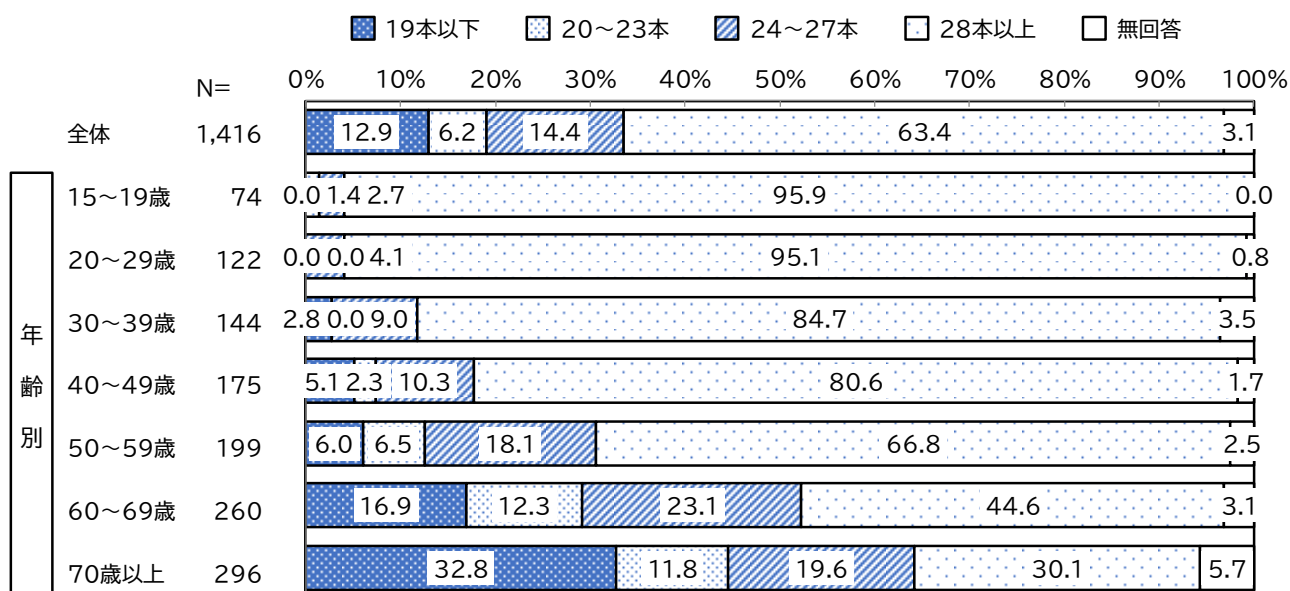
(N=1,416)



【性別】



【年齢別】



(2)よく噛んで食べることができるか

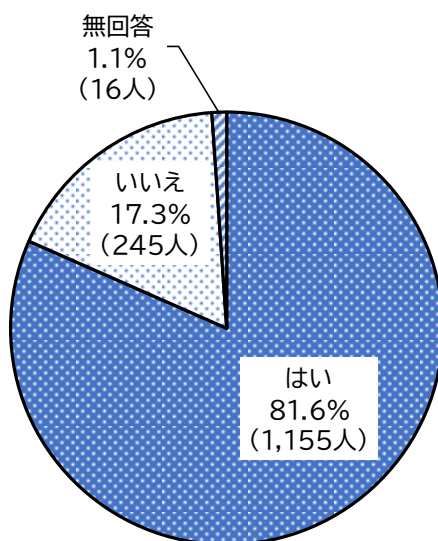
問23 何でもよく噛(か)んで食べることができますか。(○はひとつ)

よく噛んで食べることができるかについて、「はい」が81.6%、「いいえ」が17.3%であった。

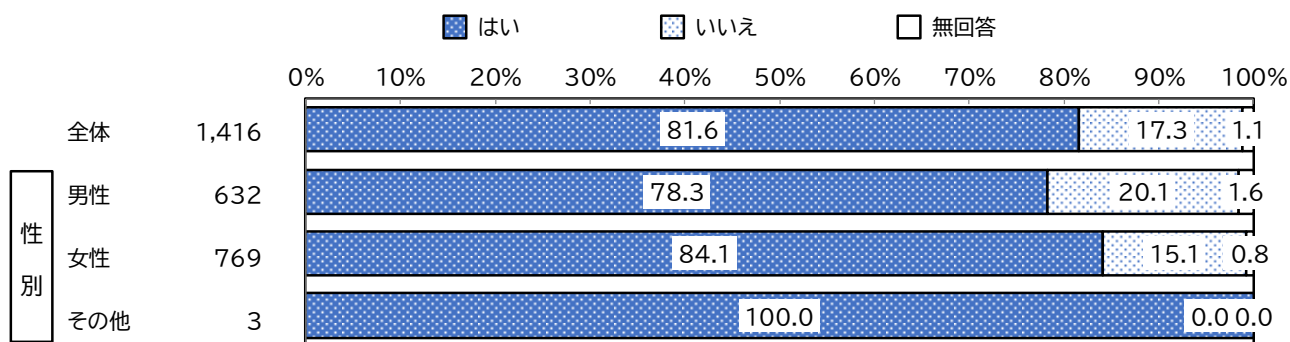
性別にみると、「はい」は女性(84.1%)が男性(78.3%)に比べて高くなっている。

年齢別にみると、「はい」は、20～29 歳(93.4%)が最も高く、おおむね年代が上がるにつれて低くなっている。

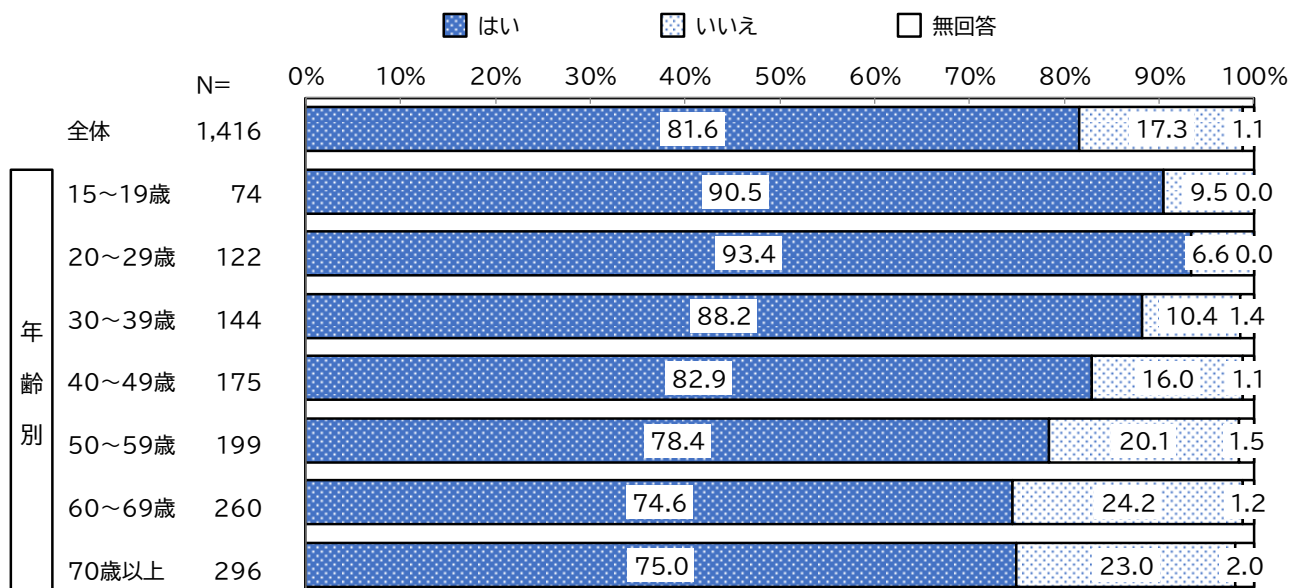
(N=1,416)



【性別】



【年齢別】



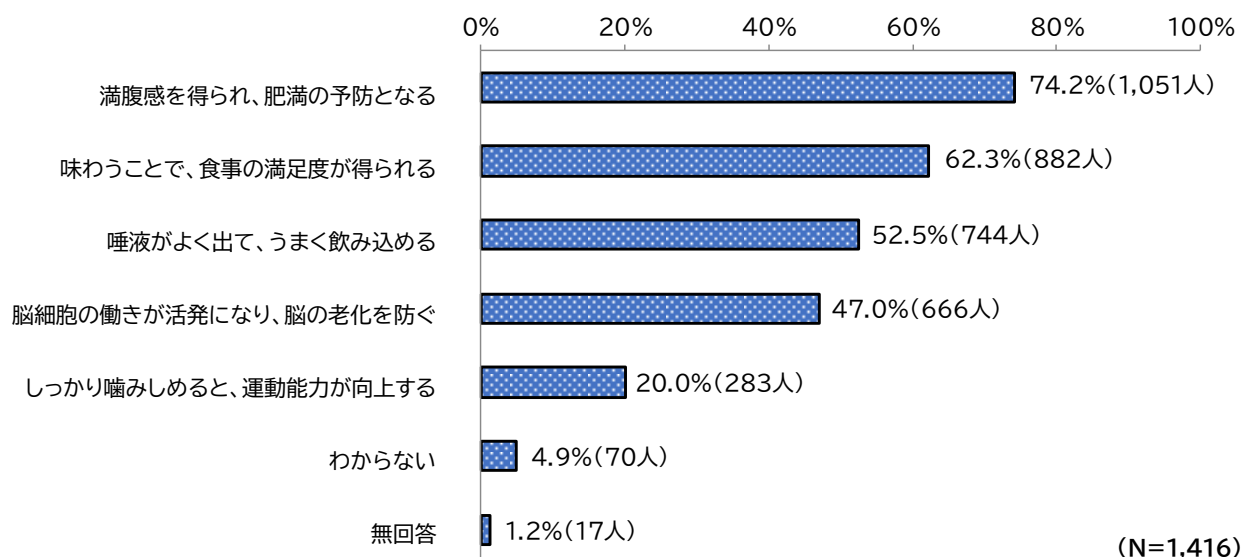
(3) 噛むことの効果

問24 「噛む」ことは、どのような効果があると思いますか。(〇はいくつでも)

噛むことの効果については、「満腹感を得られ、肥満の予防となる」が 74.2%と最も高く、次いで「味わうことで、食事の満足度が得られる」が 62.3%、「唾液がよく出て、うまく飲み込める」が 52.5%となっている。

性別にみると、「満腹感を得られ、肥満の予防となる」は女性(82.1%)が男性(64.6%)に比べて高く、17.5 ポイントの差がある。「唾液がよく出て、うまく飲み込める」は女性(60.1%)が男性(44.3%)に比べて高く、15.8 ポイントの差がある。

年齢別にみると、「満腹感を得られ、肥満の予防となる」は 30～39 歳(83.3%)で他の年代に比べて高く、8 割を超えている。「脳細胞の働きが活発になり、脳の老化を防ぐ」は、おおむね年代が上がるほど高く、50歳以上のすべての年代で5割を超えている。



【性別】

(上段:人数、下段:%)

		全体	噛むことの効果						
			満腹感を得られ、肥満の予防となる	味わうことで、食事の満足度が得られる	唾液がよく出て、うまく飲み込める	しっかり噛みしめると、運動能力が向上する	脳細胞の働きが活発になり、脳の老化を防ぐ	わからない	無回答
全体		1,416	1,051 74.2	882 62.3	744 52.5	283 20.0	666 47.0	70 4.9	17 1.2
性別	男性	632	408 64.6	372 58.9	280 44.3	112 17.7	270 42.7	50 7.9	10 1.6
		769	631 82.1	500 65.0	462 60.1	170 22.1	392 51.0	19 2.5	7 0.9
	女性	3	3 100.0	3 100.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
		その他							

【年齢別】

(上段:人数、下段:%)

		全体	噛むことの効果						
			満腹感を得られ、肥満の予防となる	味わうことで、食事の満足度が得られる	唾液がよく出て、うまく飲み込める	しっかり噛みしめると、運動能力が向上する	脳細胞の働きが活発になり、脳の老化を防ぐ	わからない	無回答
全体		1,416	1,051 74.2	882 62.3	744 52.5	283 20.0	666 47.0	70 4.9	17 1.2
年齢	15～19歳	74	45 60.8	42 56.8	30 40.5	13 17.6	19 25.7	7 9.5	0 0.0
	20～29歳	122	96 78.7	67 54.9	56 45.9	18 14.8	33 27.0	6 4.9	0 0.0
	30～39歳	144	120 83.3	85 59.0	65 45.1	29 20.1	55 38.2	2 1.4	3 2.1
	40～49歳	175	137 78.3	107 61.1	84 48.0	35 20.0	72 41.1	8 4.6	1 0.6
	50～59歳	199	155 77.9	111 55.8	105 52.8	42 21.1	119 59.8	13 6.5	1 0.5
	60～69歳	260	187 71.9	164 63.1	144 55.4	52 20.0	140 53.8	12 4.6	6 2.3
	70歳以上	296	189 63.9	206 69.6	177 59.8	63 21.3	165 55.7	16 5.4	5 1.7

(4)定期的に歯科健診を受けているか

問25 かかりつけ歯科医で、定期的に歯科健診(歯垢・歯石除去も含む)を受けていますか。

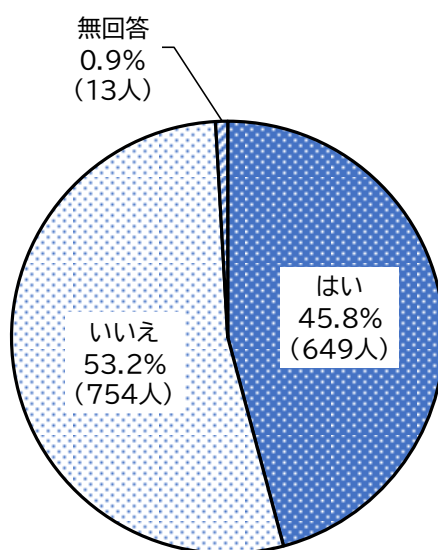
(○はひとつ)

定期的に歯科健診を受けているかについて、「はい」が 45.8%、「いいえ」が 53.2%であった。

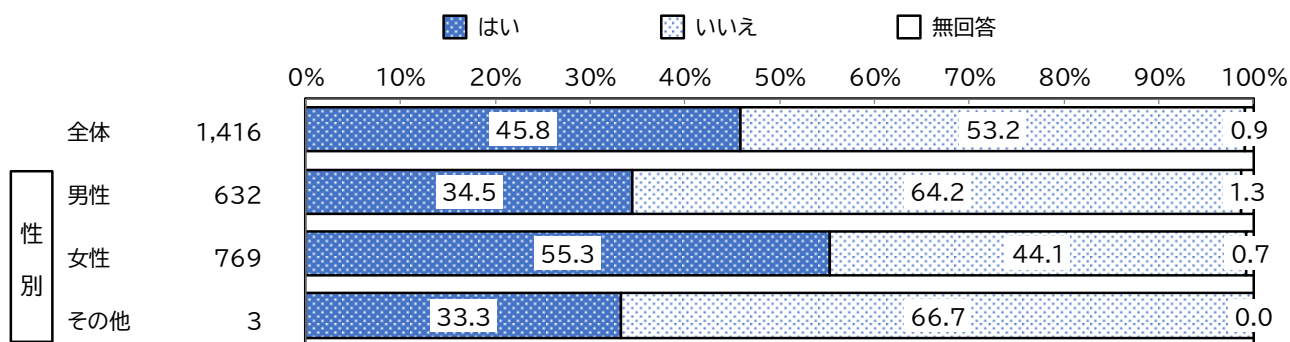
性別にみると、「はい」は、女性(55.3%)が男性(34.5%)に比べて高く、20.8 ポイントの差がある。

年齢別にみると、「はい」は 70 歳以上(51.7%)で最も高く、40～49 歳(38.9%)で最も低くなっている。

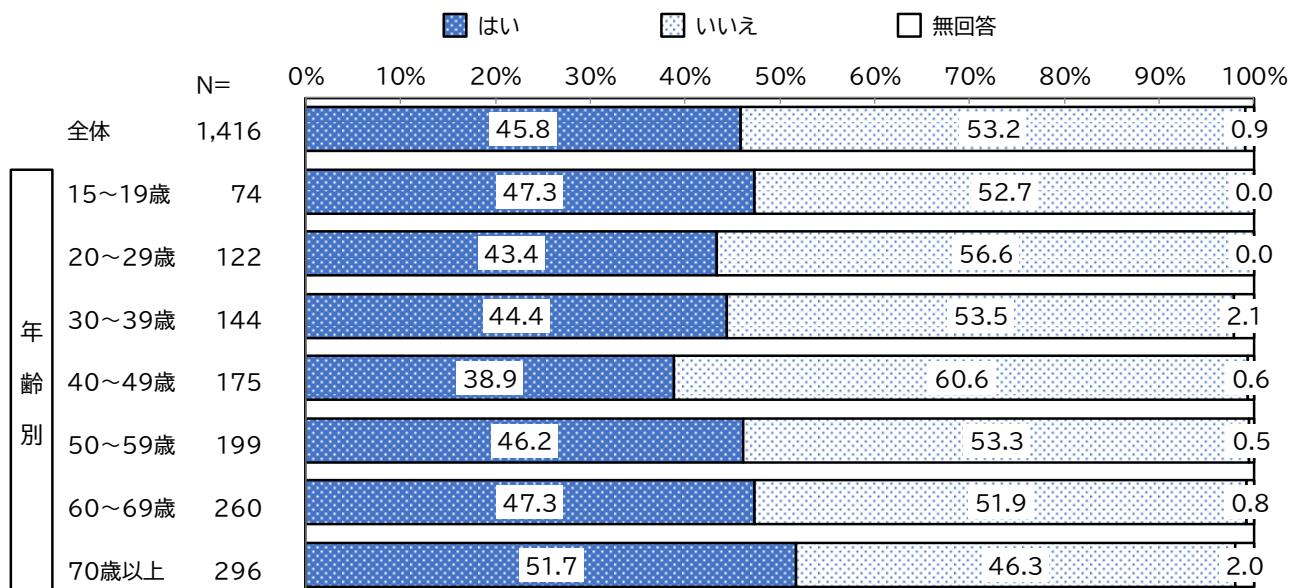
(N=1,416)



【性別】



【年齢別】



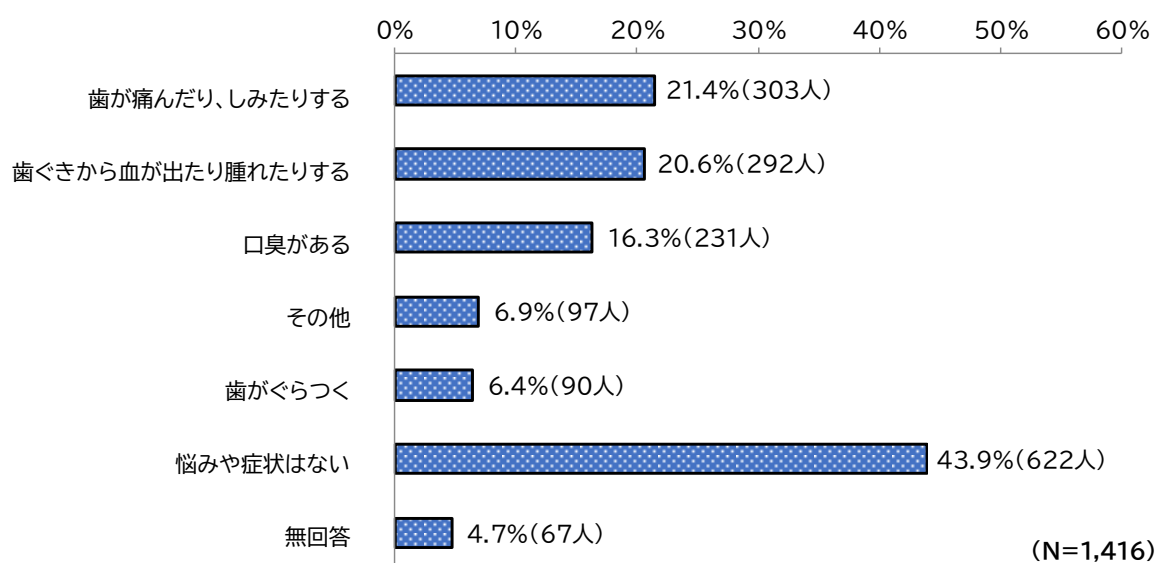
(5) 歯や口の中についての悩みや症状

問26 歯や口の中について以下のような悩みや症状がありますか。(○はいくつでも)

歯や口の中についての悩みや症状については、「悩みや症状はない」が43.9%と最も高く、次いで「歯が痛んだり、しめたりする」が21.4%、「歯ぐきから血が出たり腫れたりする」が20.6%となっている。

性別にみると、「悩みや症状はない」は女性(47.6%)が男性(39.6%)に比べて高くなっている。

年齢別にみると、「悩みや症状はない」は15～19歳(78.4%)で最も高く、40歳以降は低くなっている。



【性別】

(上段:人数、下段:%)

		全体	歯や口の中についての悩みや症状					
			歯が痛んだり、しみて りする	歯が ぐらつく	歯ぐきから 血が出たり 腫れたり する	口臭がある	その他	悩みや症状 はない
全体		1,416	303	90	292	231	97	622
			21.4	6.4	20.6	16.3	6.9	43.9
性別	男性	632	141	60	140	128	42	250
			22.3	9.5	22.2	20.3	6.6	39.6
	女性	769	159	30	149	101	54	366
			20.7	3.9	19.4	13.1	7.0	47.6
その他		3	1	0	0	0	1	1
			33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3

【年齢別】

(上段:人数、下段:%)

		全体	歯や口の中についての悩みや症状					
			歯が痛んだり、しみて りする	歯が ぐらつく	歯ぐきから 血が出たり 腫れたり する	口臭がある	その他	悩みや症状 はない
全体		1,416	303	90	292	231	97	622
			21.4	6.4	20.6	16.3	6.9	43.9
年齢	15～19歳	74	9	0	2	7	3	58
			12.2	0.0	2.7	9.5	4.1	78.4
	20～29歳	122	21	0	17	14	11	72
			17.2	0.0	13.9	11.5	9.0	59.0
	30～39歳	144	48	3	38	33	8	53
			33.3	2.1	26.4	22.9	5.6	36.8
	40～49歳	175	39	5	35	40	10	78
			22.3	2.9	20.0	22.9	5.7	44.6
	50～59歳	199	47	16	46	34	15	83
			23.6	8.0	23.1	17.1	7.5	41.7
	60～69歳	260	56	27	73	42	12	98
			21.5	10.4	28.1	16.2	4.6	37.7
70歳以上		296	48	36	52	46	28	110
			16.2	12.2	17.6	15.5	9.5	37.2

(6) 歯周病と言われたことや治療をしたことがあるか

問27 今までに、「歯周病」と言われたことや、「歯周病」で治療をしたことがありますか。

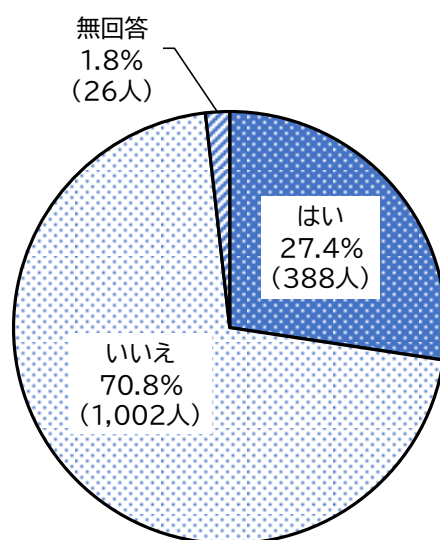
(○はひとつ)

歯周病と言われたことや治療をしたことがあるかについて、「はい」が 27.4%、「いいえ」が 70.8%であった。

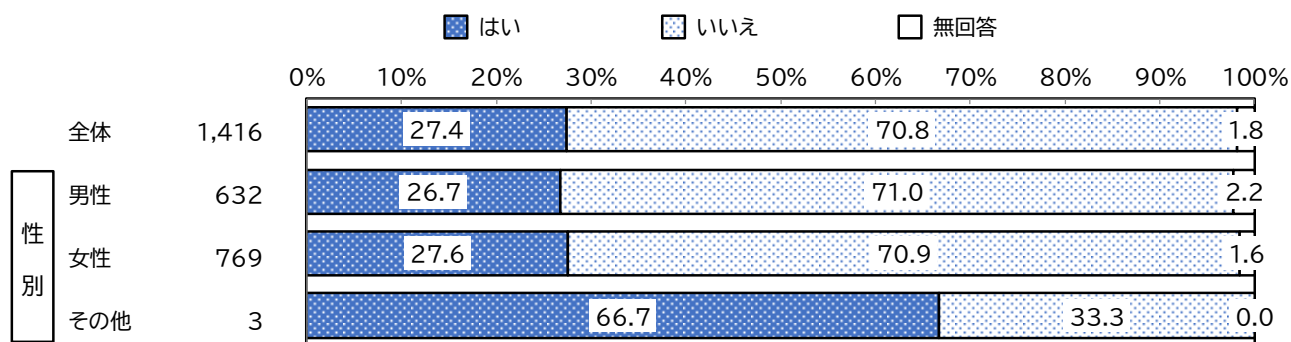
性別にみると、男女で大きな差はみられない。

年齢別にみると、「はい」は、おおむね年代が上がるにつれて高くなり、60～69 歳(41.5%)及び 70 歳以上(38.2%)では4割前後となっている。

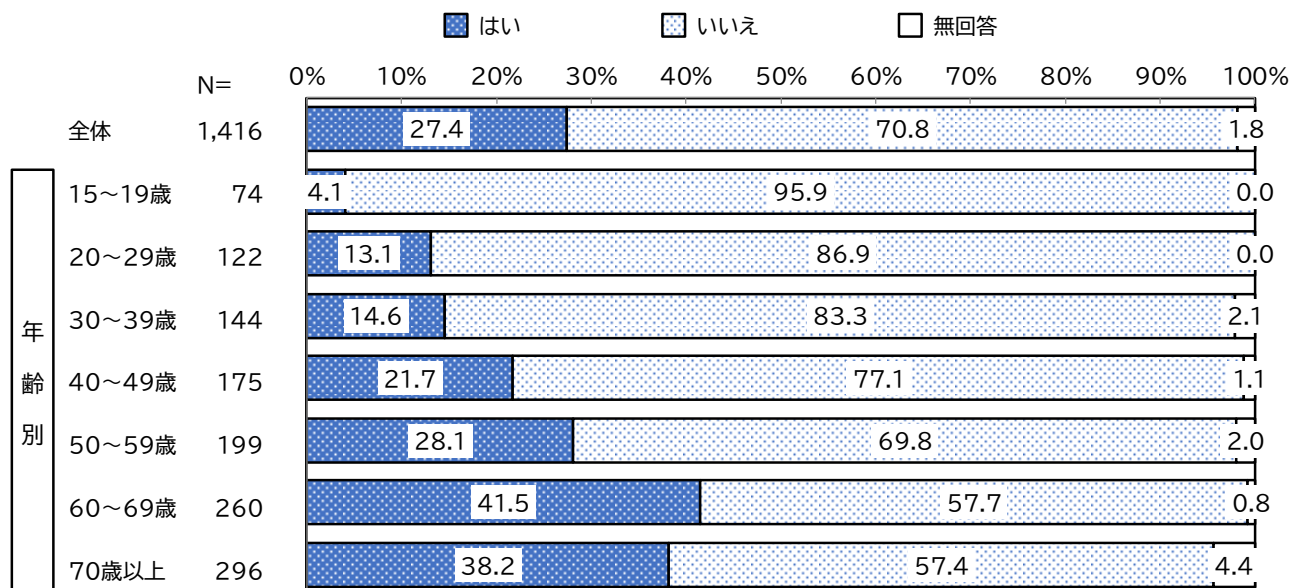
(N=1,416)



【性別】



【年齢別】



6. アルコールについて

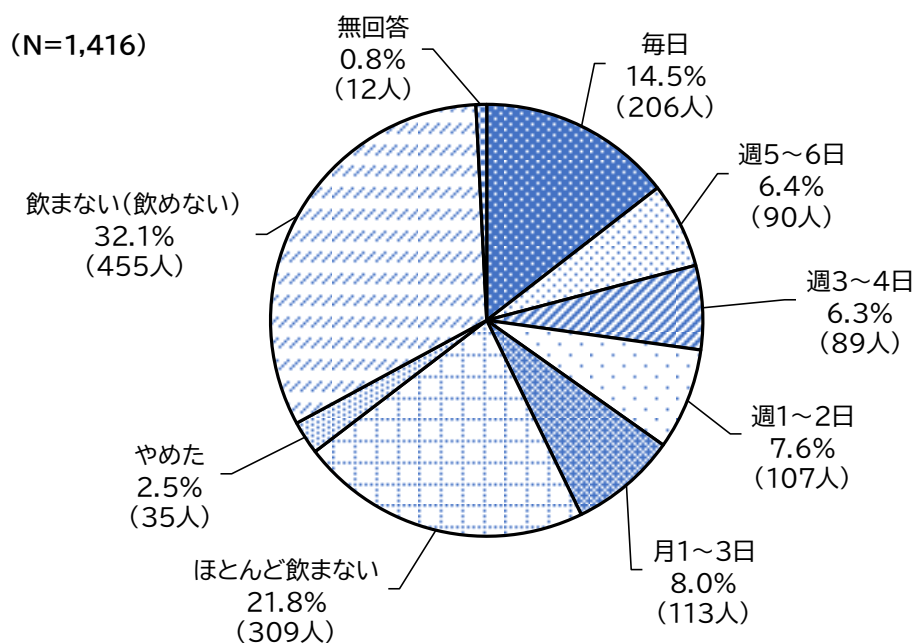
(1) 飲酒の頻度

問28 どのくらいの頻度でお酒(清酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲みますか。(○はひとつ)

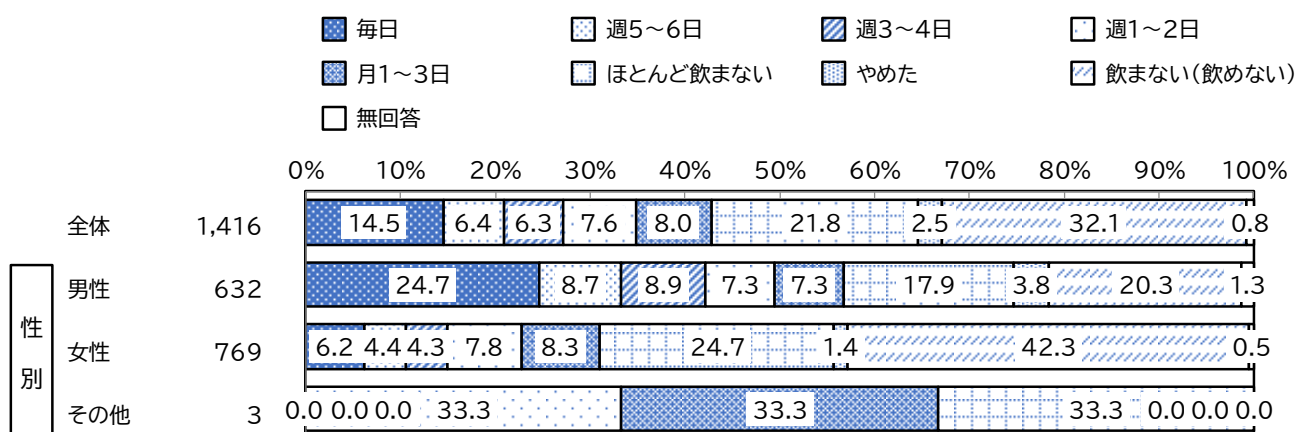
飲酒の頻度について、「飲まない(飲めない)」が 32.1%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」が 21.8%、「毎日」が 14.5%となっている。

性別にみると、「飲まない(飲めない)」は、女性(42.3%)で最も高く、男性(20.3%)と 22.0 ポイントの差がある。「毎日」は男性(24.7%)で最も高く、女性(6.2%)と 18.5 ポイントの差がある。

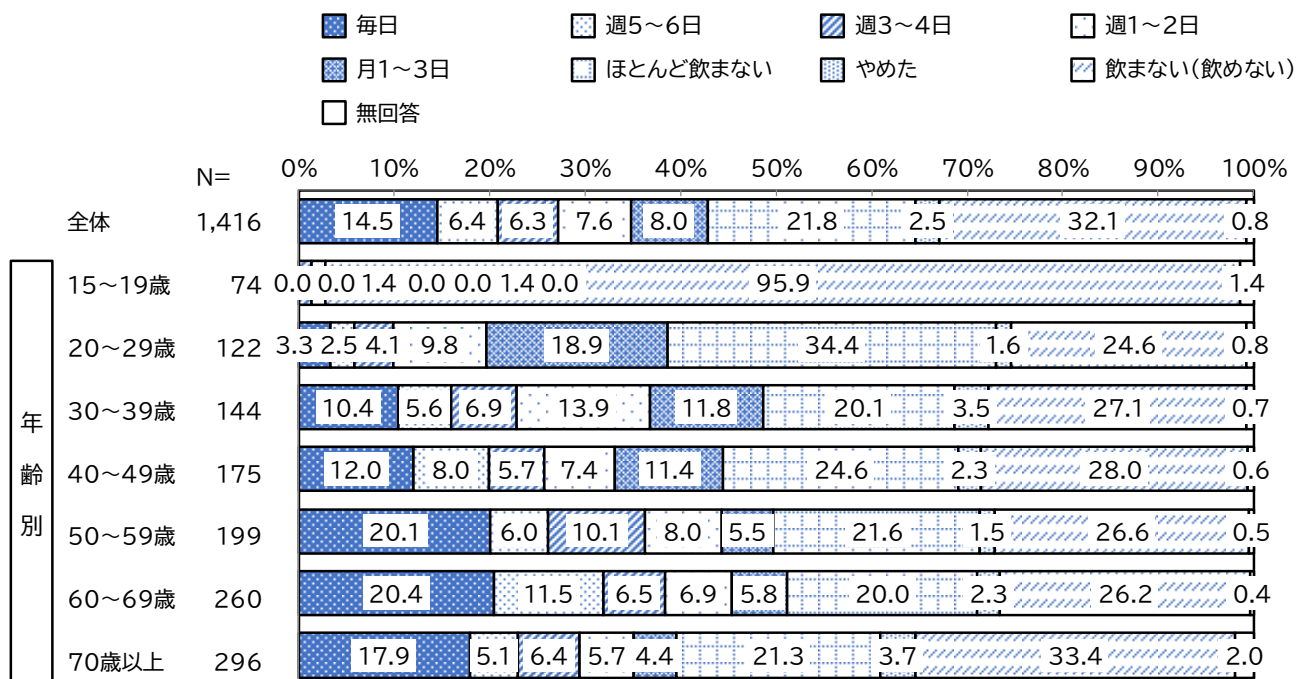
年齢別にみると、20～29 歳を除くすべての年代で「飲まない(飲めない)」が最も高くなっている。「毎日」は 50～59 歳(20.1%)及び 60～69 歳(20.4%)で他の年代に比べて高くなっている。



【性別】



【年齢別】



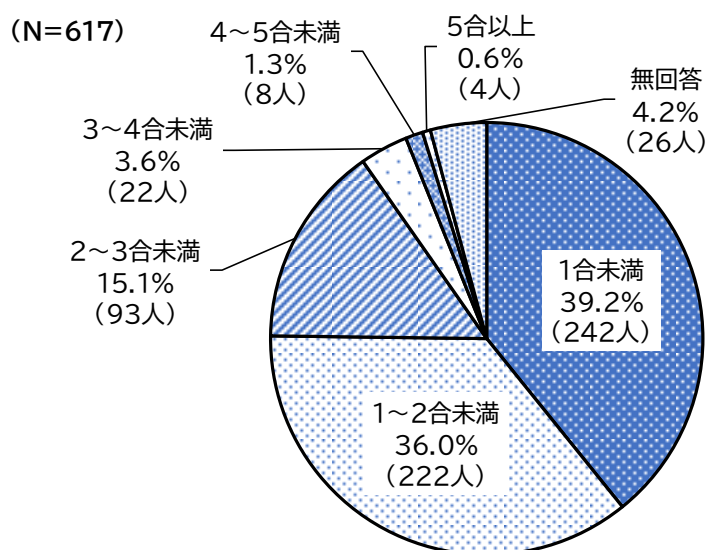
(2)1回の飲酒量

問28-1 問 28 で1から 5 と答えた方にお聞きします。

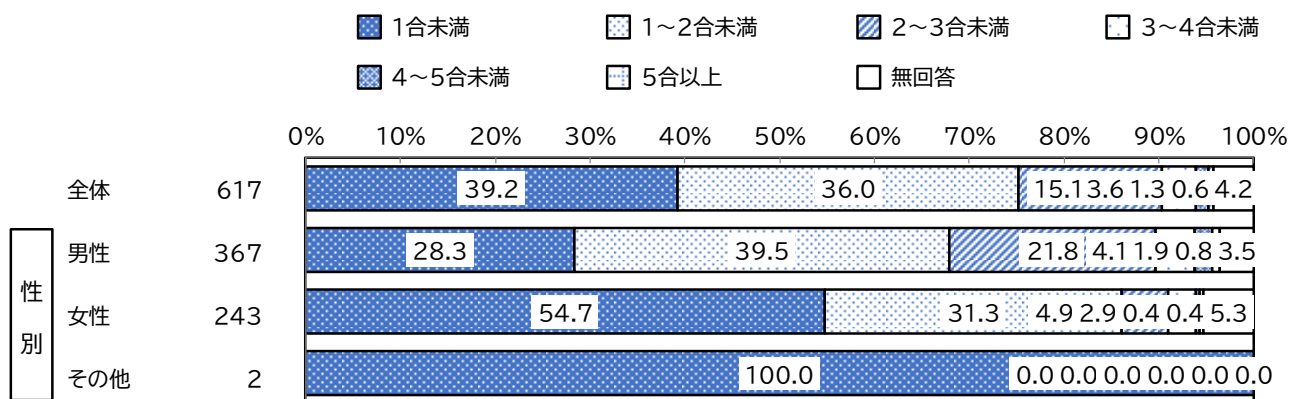
1回に飲むお酒の量は、清酒(日本酒)に換算してどのくらいですか。(〇はひとつ)

1回の飲酒量について、「1合未満」が39.2%と最も高く、次いで「1～2合未満」が36.0%、「2～3合未満」が15.1%となっている。

性別にみると、女性は「1合未満」(54.7%)、男性は「1～2合未満」(39.5%)が最も高くなっている。



【性別】



7. たばこについて

(1) たばこを吸うか

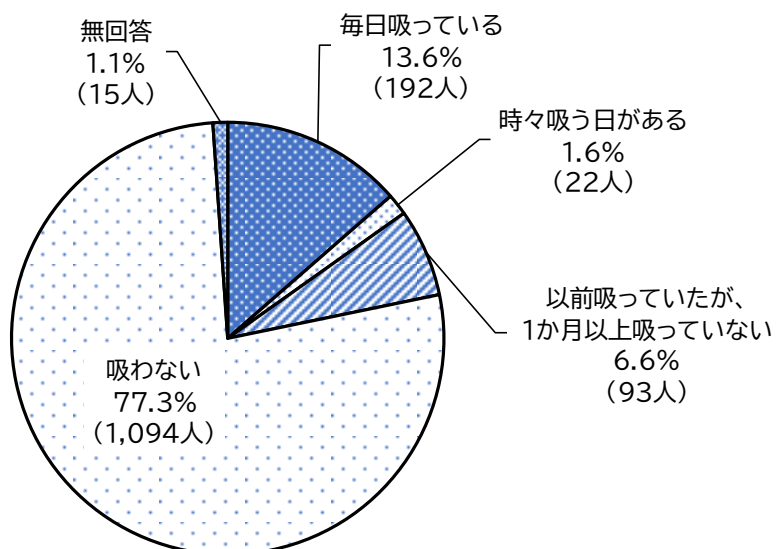
問29 たばこを吸いますか。(加熱式たばこを含む)(○はひとつ)

たばこを吸うかについて、「吸わない」が77.3%と最も高く、次いで「毎日吸っている」が13.6%、「以前吸っていたが、1か月以上吸っていない」が6.6%となっている。

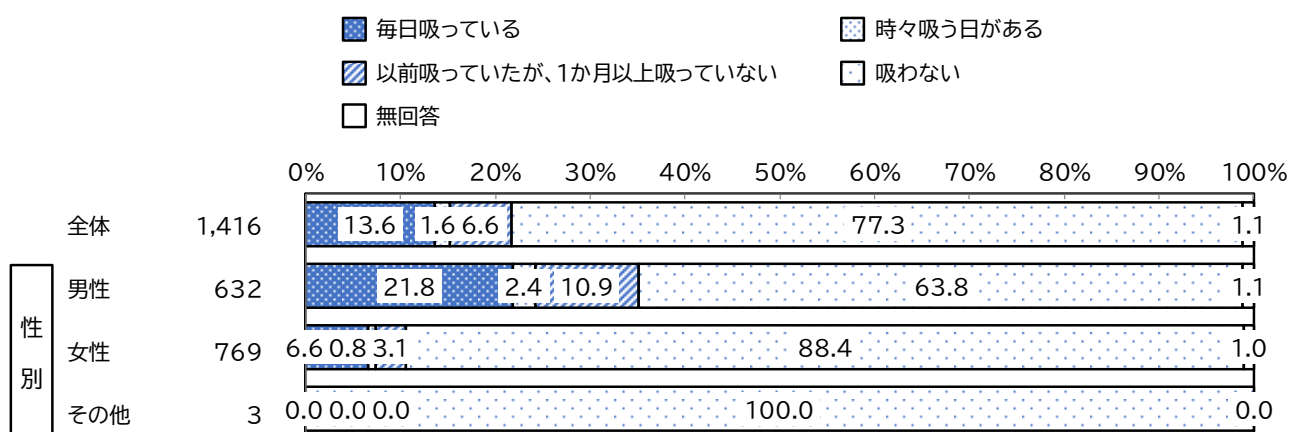
性別にみると、「毎日吸っている」は、男性(21.8%)が女性(6.6%)に比べて高く、15.2 ポイントの差がある。「吸わない」は、女性(88.4%)が男性(63.8%)に比べて高く、24.6 ポイントの差がある。

年齢別にみると、「毎日吸っている」は30～39歳(22.9%)で他の年代に比べて高く、2割を超えている。「吸わない」は15～19歳(97.3%)及び20～29歳(88.5%)で他の年代に比べて高くなっている。

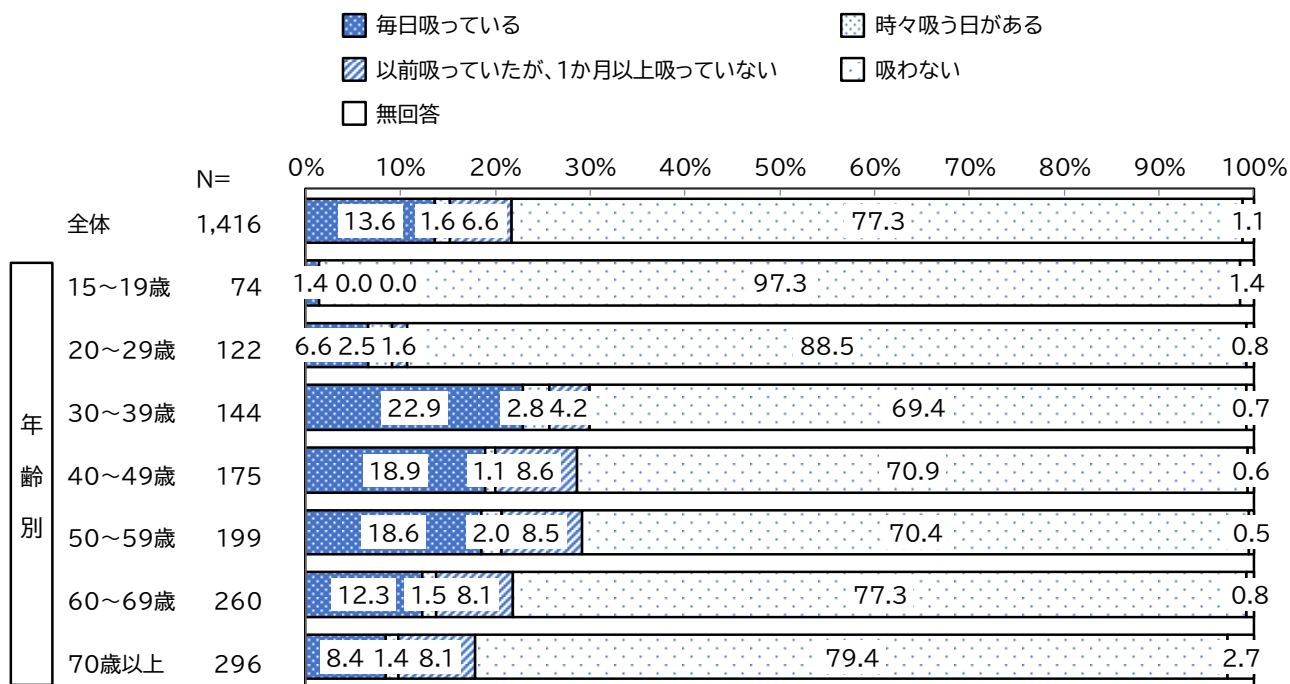
(N=1,416)



【性別】



【年齢別】



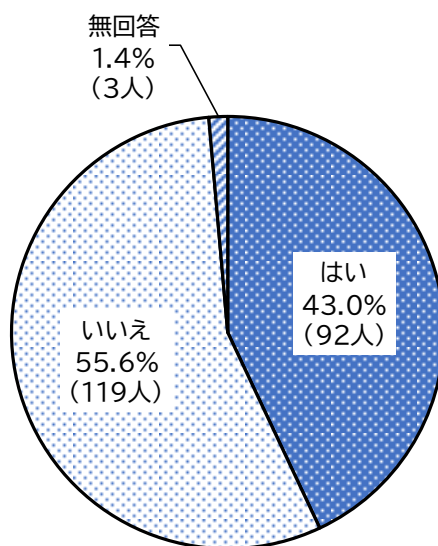
(2)たばこを吸うことをやめようと思うか

問29-1 問29で1または2と答えた方にお聞きします。

たばこを吸うことをやめようと思いますか。(○はひとつ)

たばこを吸うことをやめようと思うかについて、「はい」が 43.0%、「いいえ」が 55.6%であった。

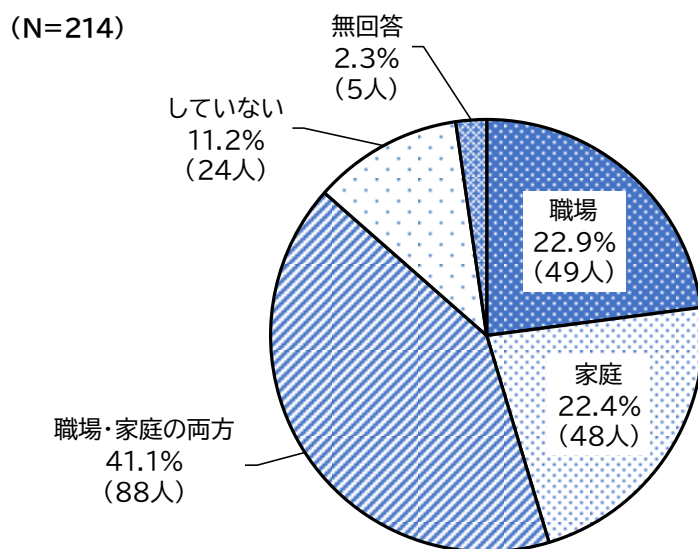
(N=214)



(3)分煙について

問29-2 あなたは、以下の場所で分煙を実行していますか。(○はひとつ)

分煙について、「職場・家庭の両方」が 41.1%と最も高く、次いで「職場」が 22.9%、「家庭」が 22.4%となっている。



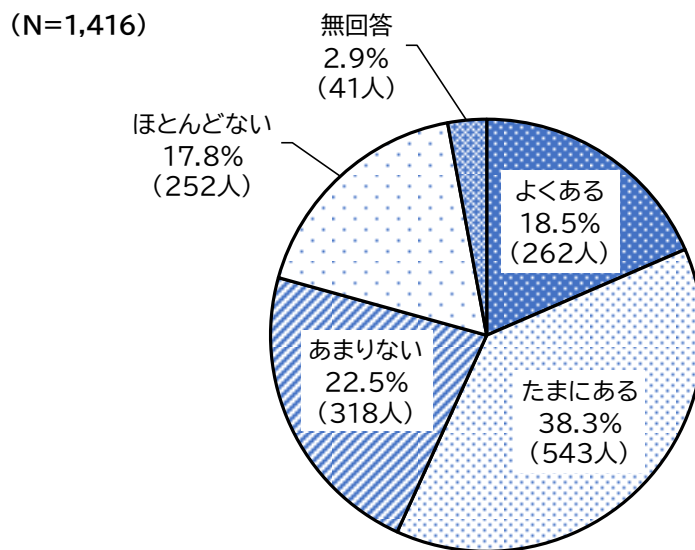
(4)他人のたばこで不快な思いをしたことがあるか

問30 他人のたばこで不快な思いをしたことがありますか。(○はひとつ)

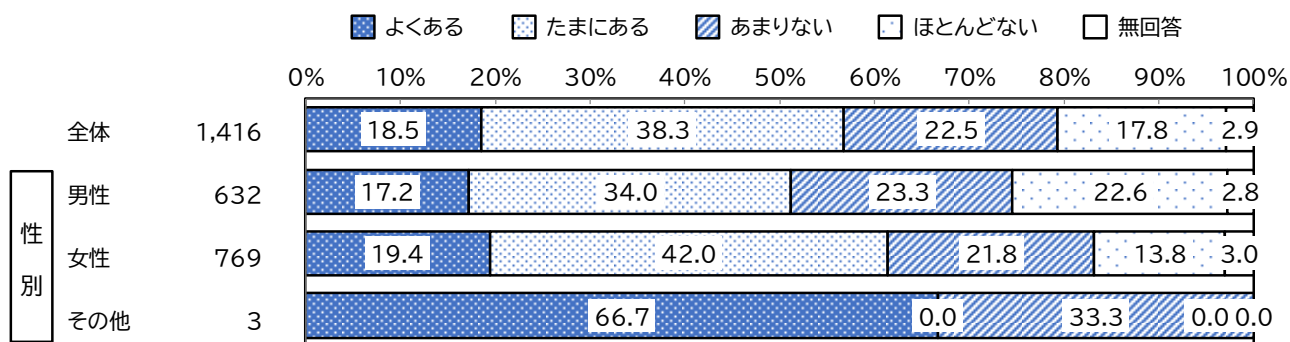
他人のたばこで不快な思いをしたことがあるかについて、「たまにある」が 38.3%と最も高く、次いで「あまりない」が 22.5%、「よくある」が 18.5%となっている。

性別にみると、「たまにある」は女性(42.0%)が男性(34.0%)に比べて高くなっている。「よくある」及び「たまにある」は女性が男性に比べて高く、「あまりない」及び「ほとんどない」は男性が女性に比べて高くなっている。

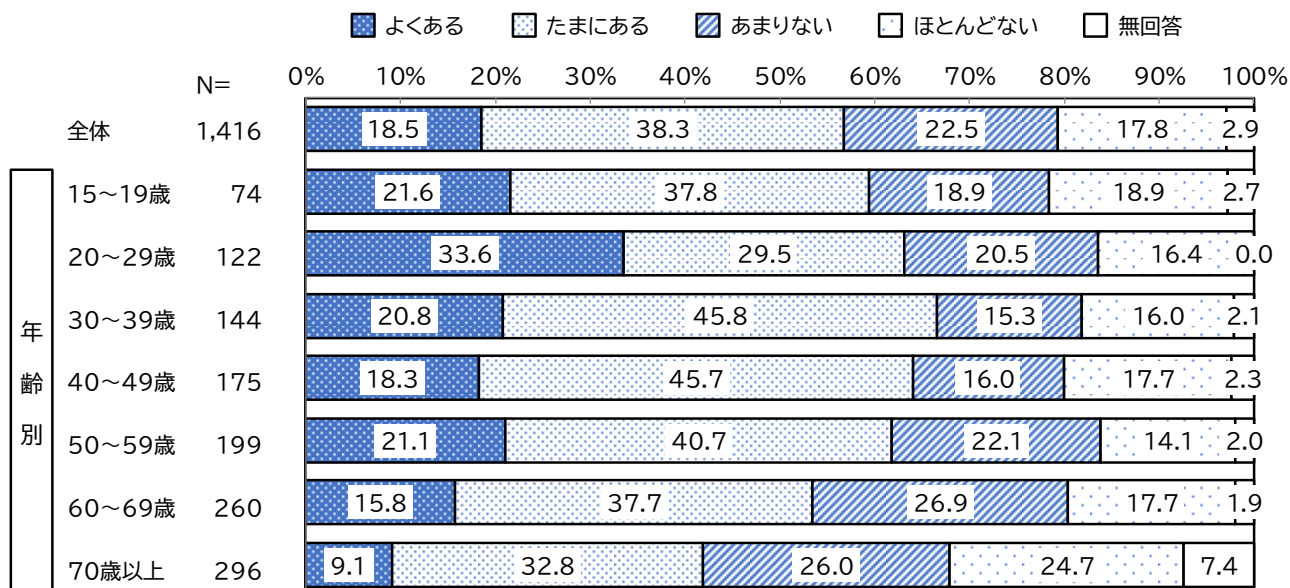
年齢別にみると、「よくある」は 20～29 歳(33.6%)で最も高く、最も低い 70 歳以上(9.1%)と 24.5 ポイントの差がある。



【性別】



【年齢別】

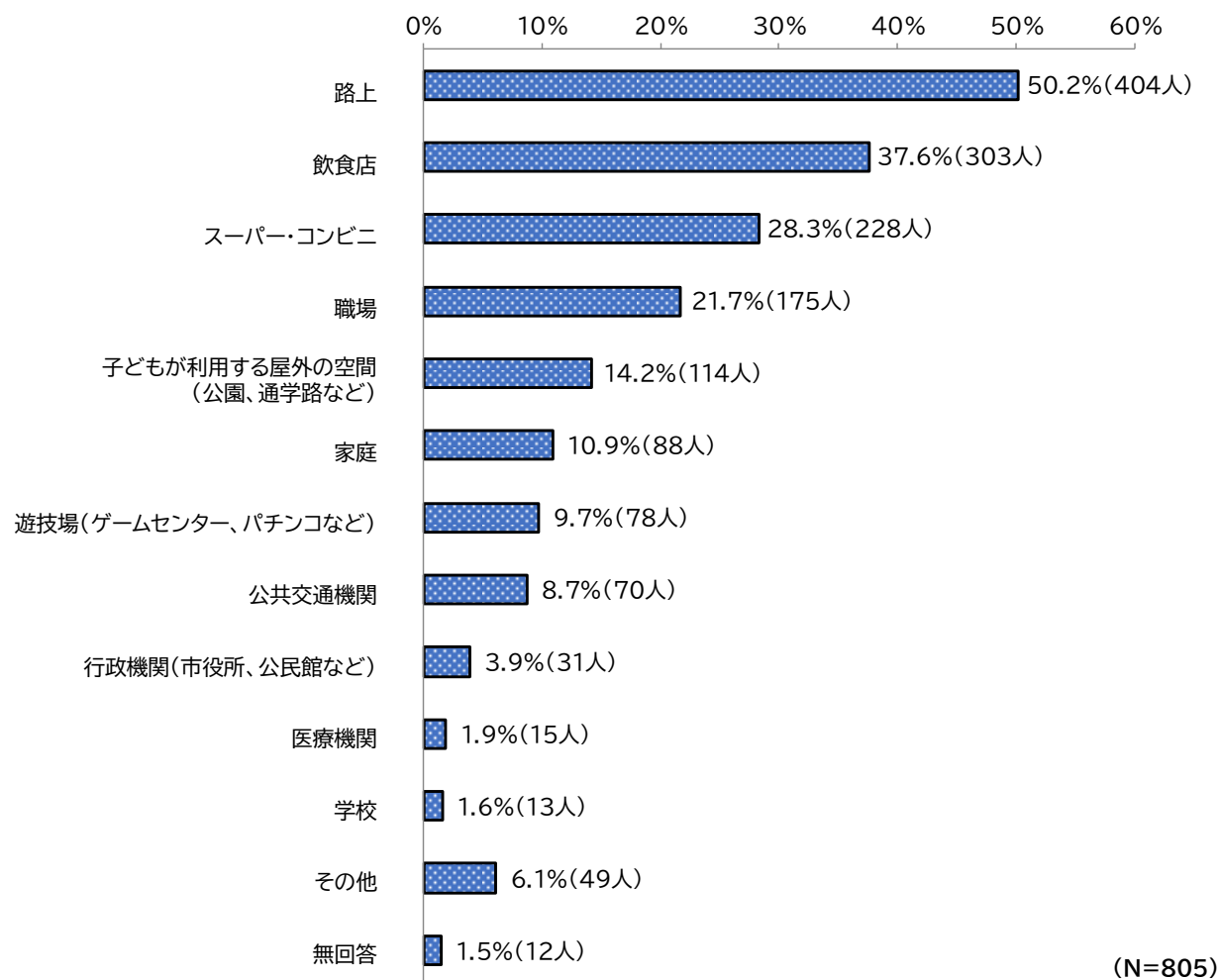


(5)不快な思いをした場所

問30-1 問30で1または2と答えた方にお聞きます。

不快な思いをした場所は、どこですか。(〇はいくつでも)

他人のたばこで不快な思いをした場所について、「路上」が 50.2%と最も高く、次いで「飲食店」が 37.6%、「スーパー・コンビニ」が 28.3%となっている。



(6)COPD(慢性閉塞性肺疾患)を知っているか

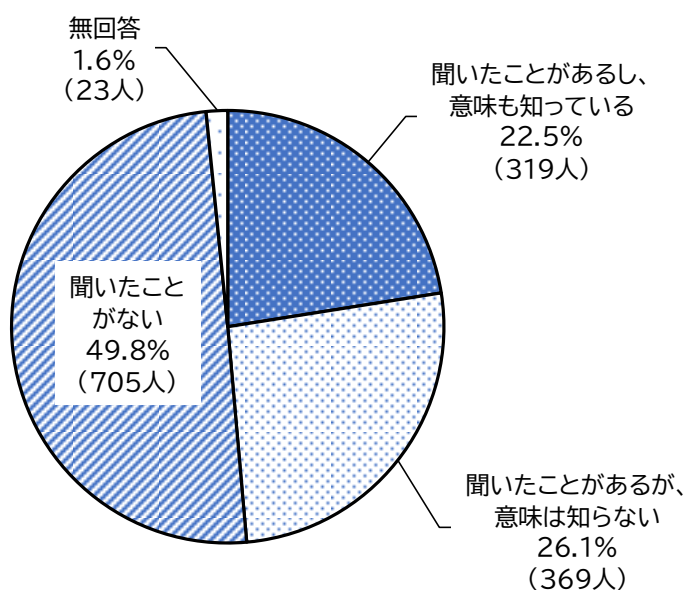
問31 COPD(慢性閉塞性肺疾患)について、知っていますか。(○はひとつ)

COPD(慢性閉塞性肺疾患)を知っているかについて、「聞いたことがない」が49.8%と最も高く、次いで「聞いたことがあるが、意味は知らない」が26.1%、「聞いたことがあるし、意味も知っている」が22.5%となっている。

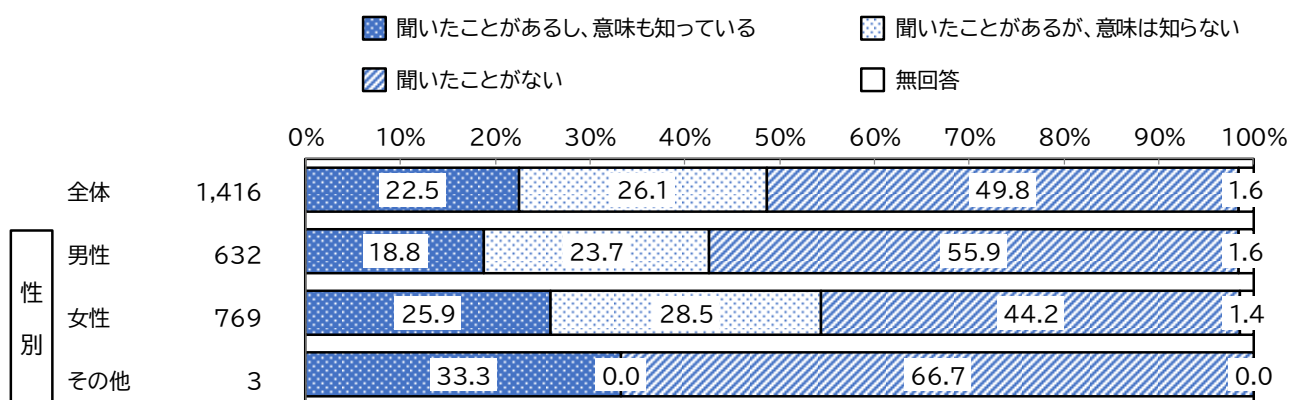
性別にみると、「聞いたことがない」は、男性(55.9%)が女性(44.2%)に比べて高くなっている。

年齢別にみると、「聞いたことがあるし、意味も知っている」は30～39歳(35.4%)で他の年代に比べて高くなっている。「聞いたことがない」は15～19歳(74.3%)及び20～29歳(61.5%)で他の年代に比べて高くなっている。

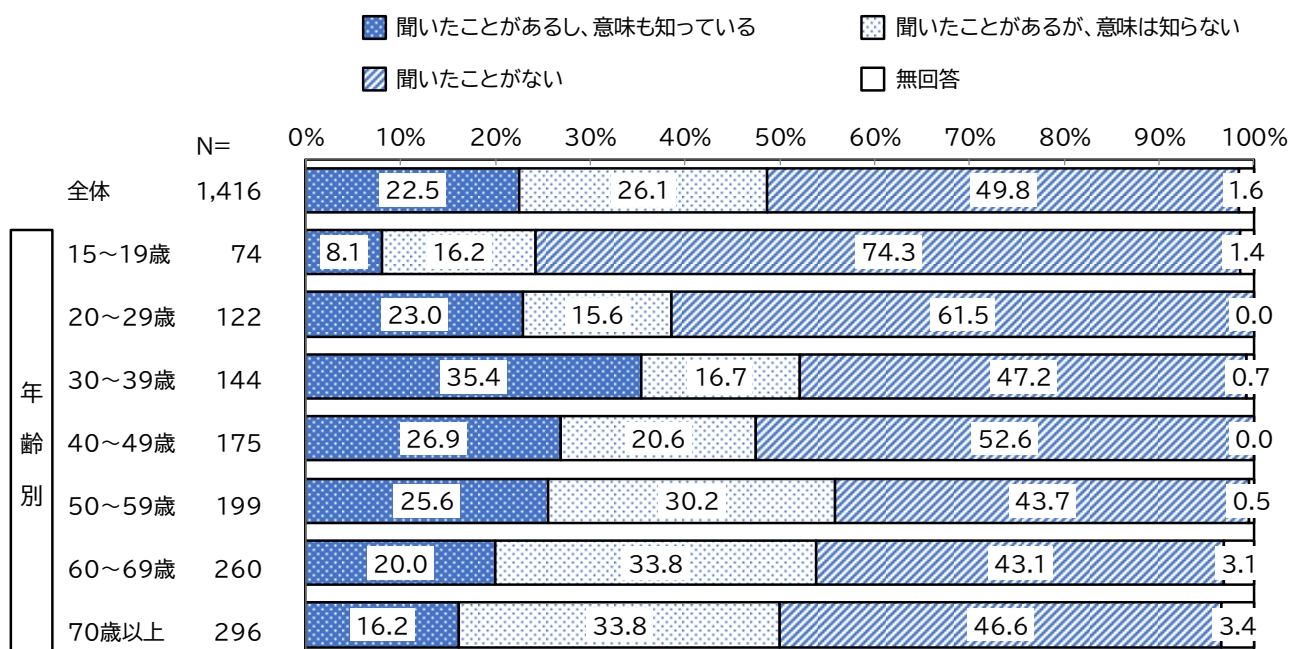
(N=1,416)



【性別】



【年齢別】



8. がん検診について

問32 過去 1 年間に、以下の3つのがん検診を受けましたか。それぞれの検診についてお答えください。また、受診した検診ごとに、どのような機会に受診したのかお答えください。
※住民検診や職場検診、医療機関などで受けた場合も含みます。

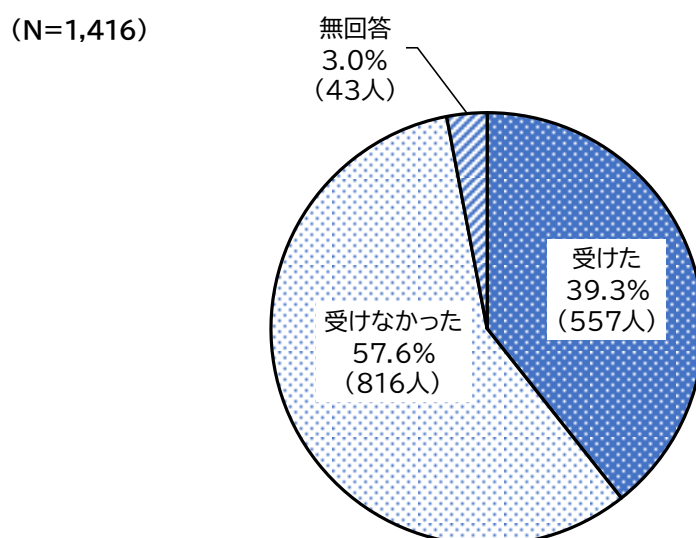
(1)胃がん検診

【受診の有無】

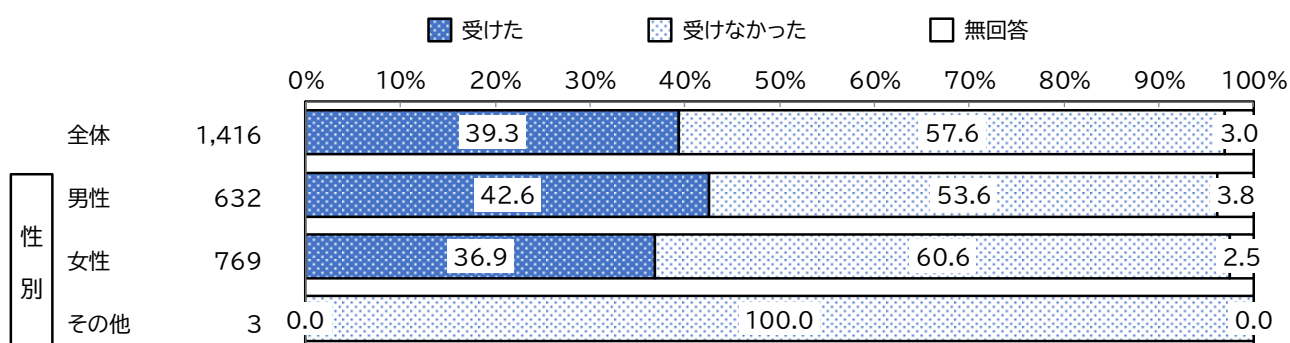
胃がん検診について、「受けた」が 39.3%、「受けなかった」が 57.6%であった。

性別にみると、「受けた」は男性(42.6%)が女性(36.9%)に比べて高くなっている。

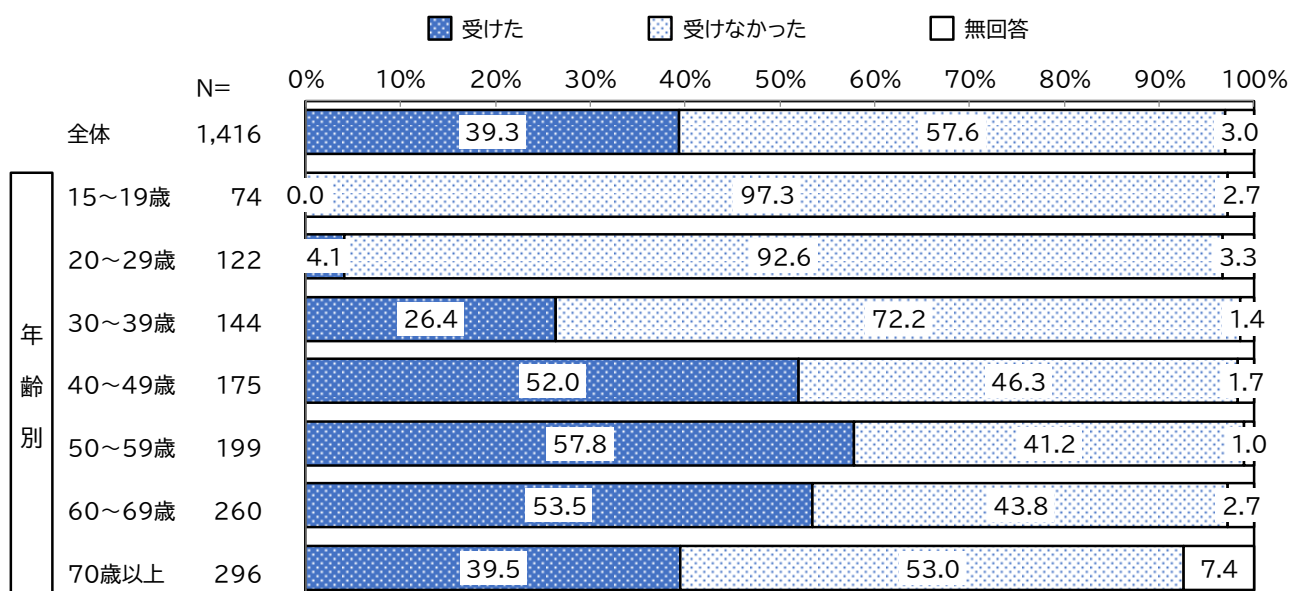
年齢別にみると、「受けた」は 40～49 歳(52.0%)、50～59 歳(57.8%)、60～69 歳(53.5%)で他の年代に比べて高く、5割台となっている。



【性別】



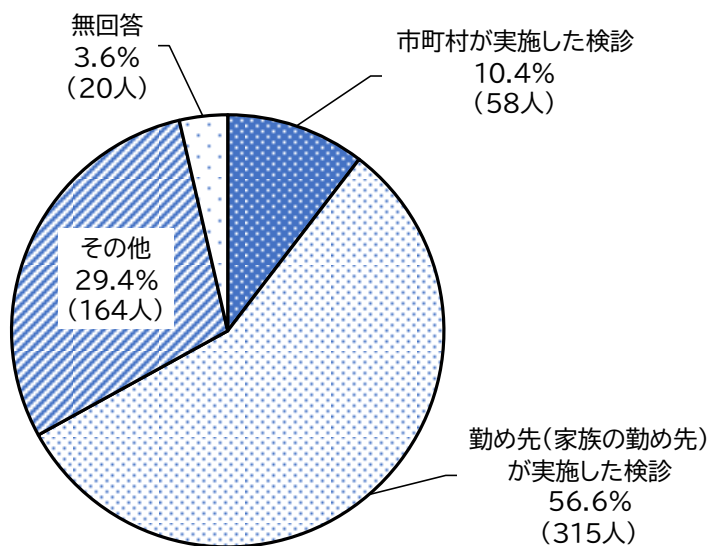
【年齢別】



【どのような機会に受診したか】

胃がん検診を受診した機会について、「勤め先(家族の勤め先)が実施した検診」が 56.6%と最も高く、次いで「その他」が 29.4%、「市町村が実施した検診」が 10.4%となっている。

(N=557)



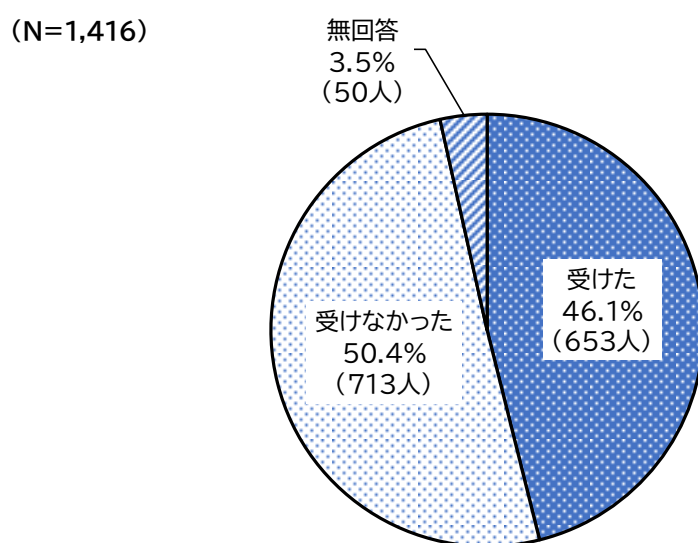
(2) 肺がん検診

【受診の有無】

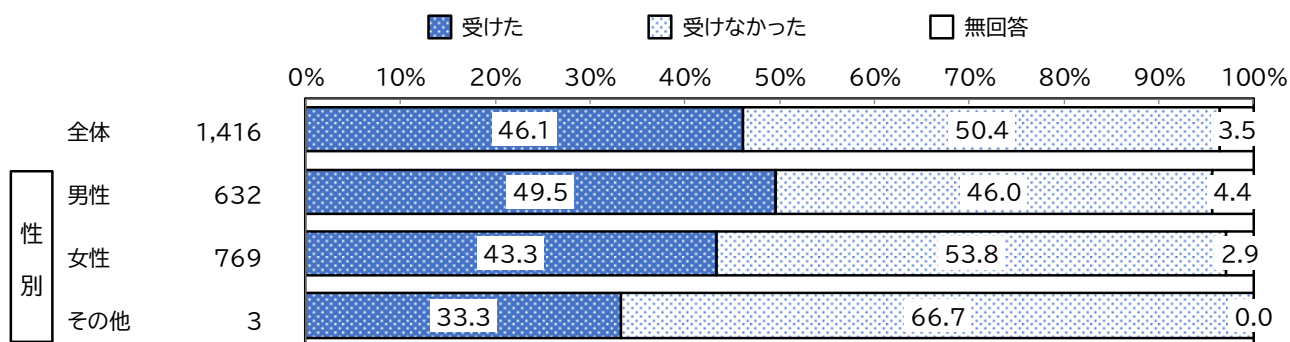
肺がん検診について、「受けた」が 46.1%、「受けなかった」が 50.4%であった。

性別にみると、「受けた」は男性(49.5%)が女性(43.3%)に比べて高くなっている。

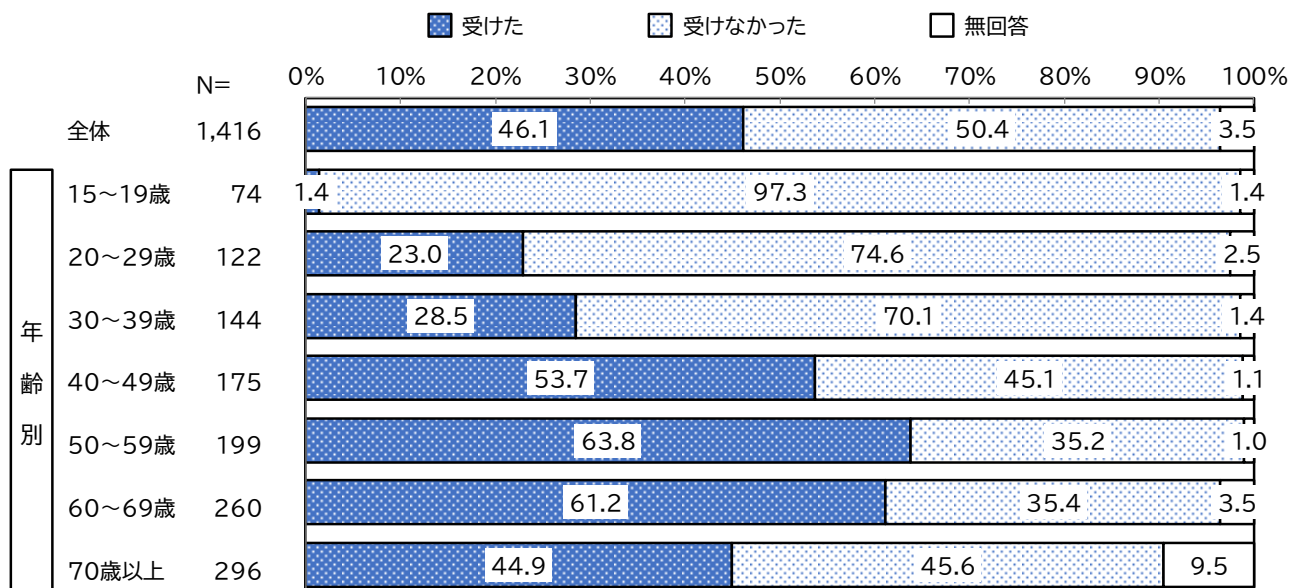
年齢別にみると、「受けた」は40～49歳(53.7%)、50～59歳(63.8%)、60～69歳(61.2%)で他の年代に比べて高くなっている。



【性別】

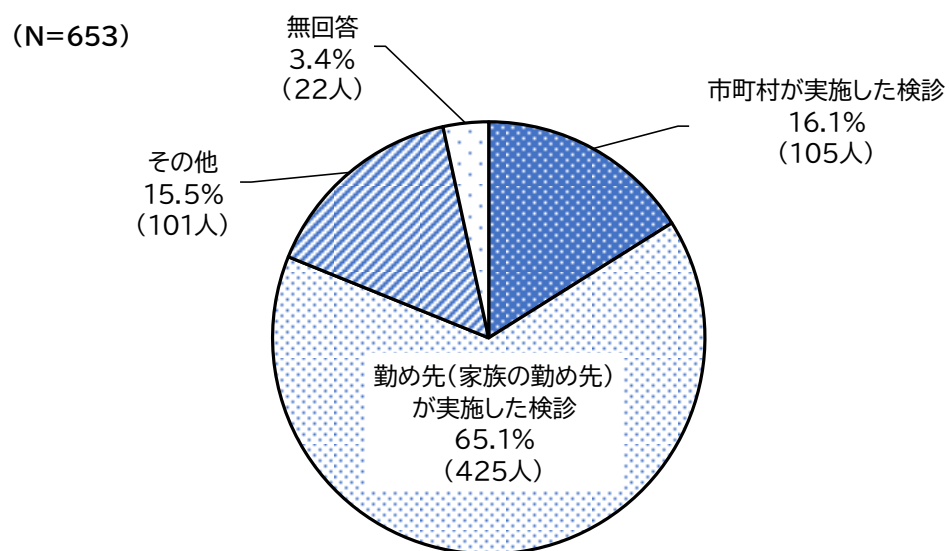


【年齢別】



【どのような機会に受診したか】

肺がん検診を受診した機会について、「勤め先(家族の勤め先)が実施した検診」が 65.1%と最も高く、次いで「市町村が実施した検診」が 16.1%、「その他」が 15.5%となっている。



(3)大腸がん検診

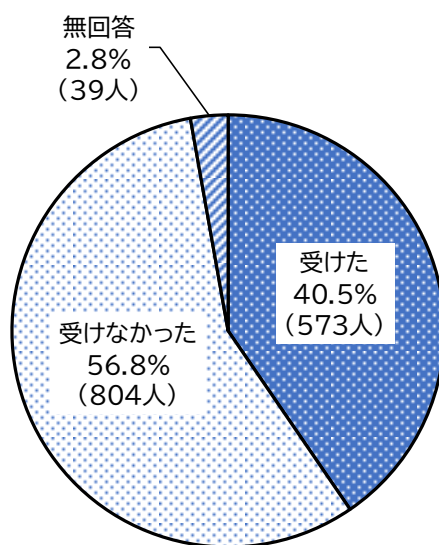
【受診の有無】

大腸がん検診について、「受けた」が 40.5%、「受けなかった」が 56.8%であった。

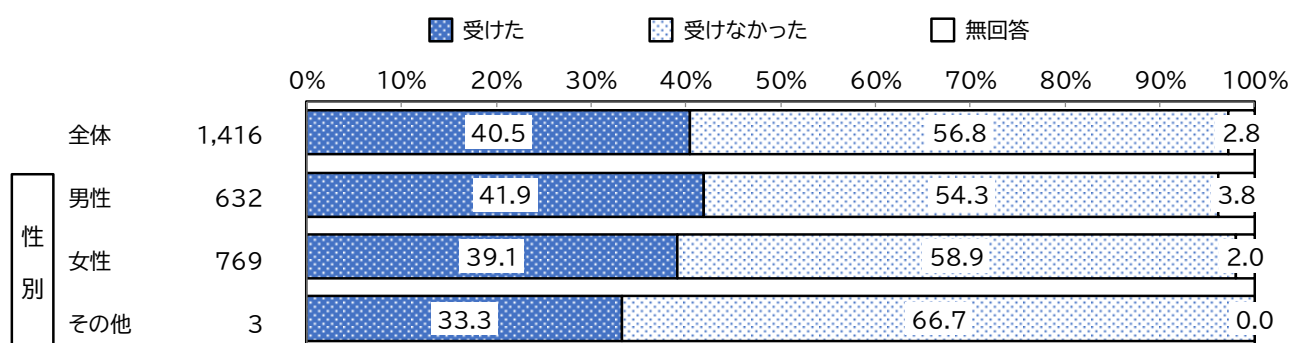
性別にみると、「受けた」は男性(41.9%)が女性(39.1%)に比べて高くなっている。

年齢別にみると、「受けた」は、50～59 歳(63.3%)で最も高く、次いで 40～49 歳(52.6%)、60～69 歳(52.3%)となっている。

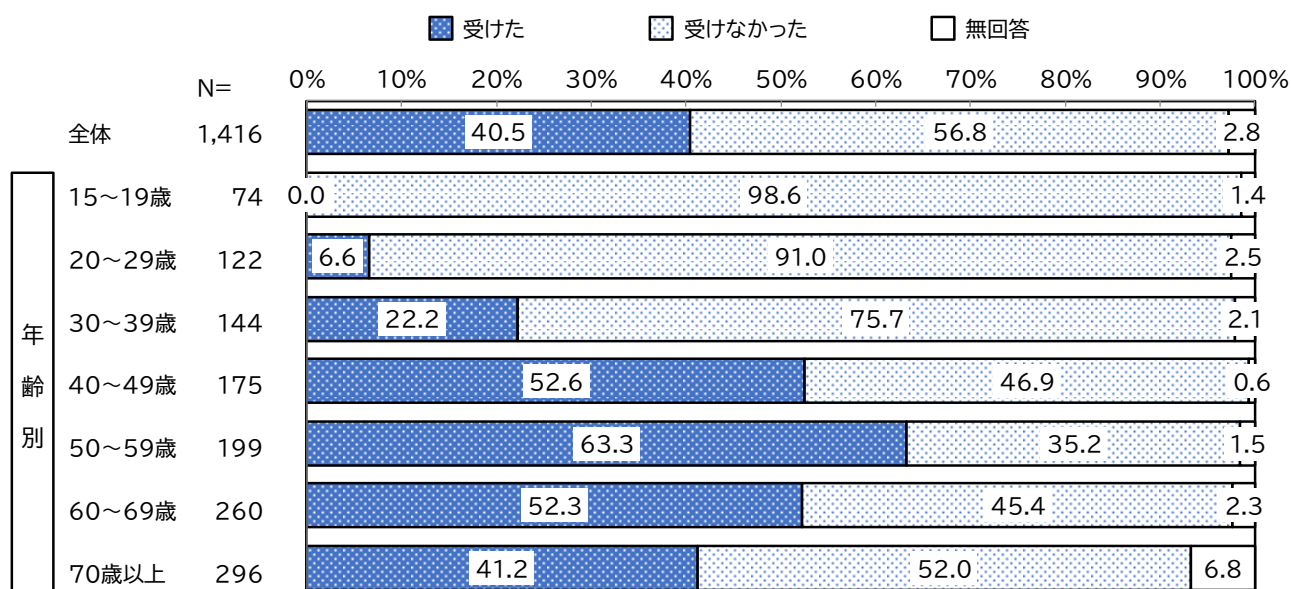
(N=1,416)



【性別】



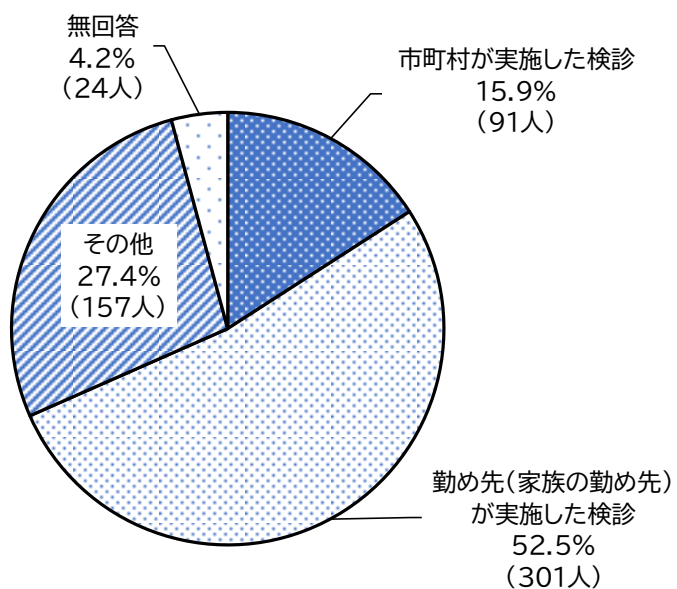
【年齢別】



【どのような機会に受診したか】

大腸がん検診を受診した機会について、「勤め先(家族の勤め先)が実施した検診」が 52.5%と最も高く、次いで「その他」が 27.4%、「市町村が実施した検診」が 15.9%となっている。

(N=573)



女性の方は続けてお答えください。過去2年間に、以下の2つのがん検診※を受けましたか。
それぞれの検診についてお答えください。また、受診した検診ごとに、どのような機会に受診したのかお答えください。

※住民検診や職場検診、医療機関などで受けた場合も含みます。

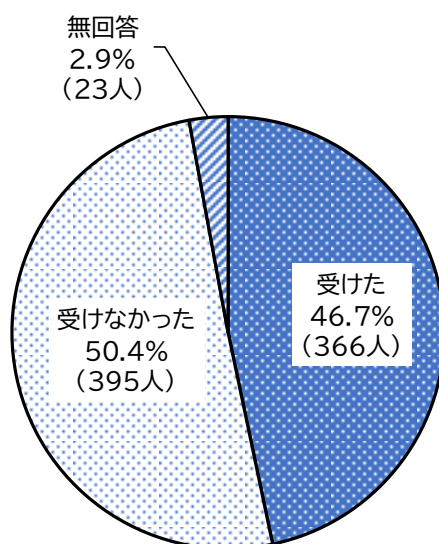
(4)子宮がん(子宮頸がん)検診

【受診の有無】

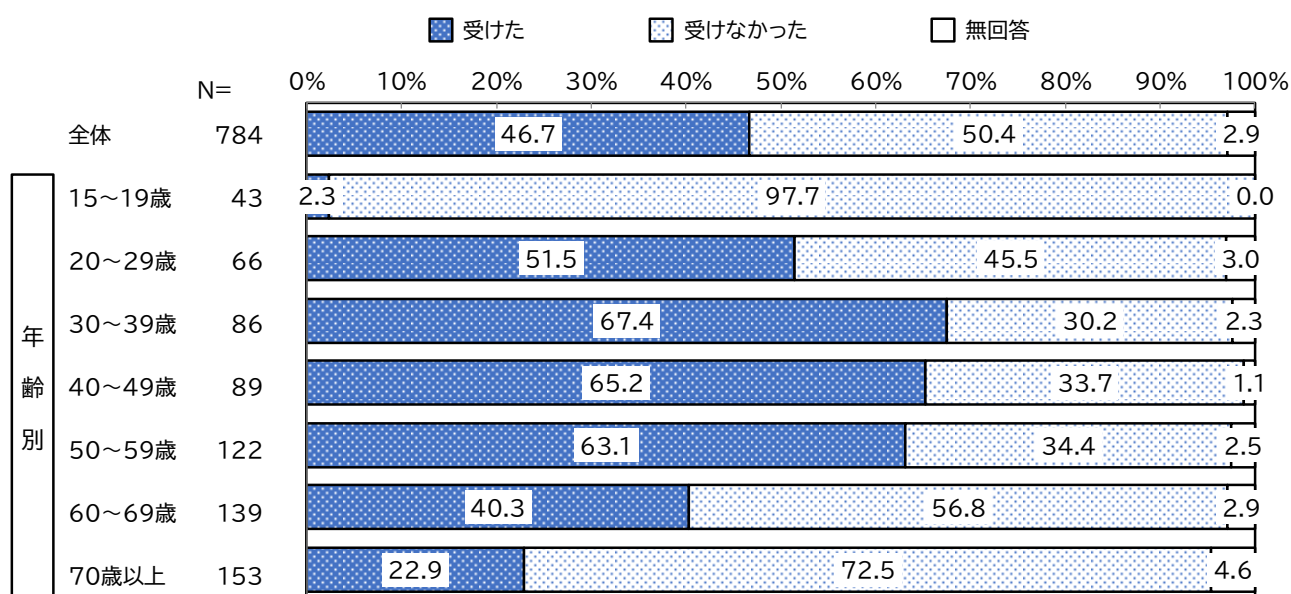
子宮がん(子宮頸がん)検診について、「受けた」が46.7%、「受けなかった」が50.4%であった。

年齢別にみると、「受けた」は、30～39 歳(67.4%)、40～49 歳(65.2%)、50～59 歳(63.1%)で他の年代に比べて高く、6 割台となっている。

(N=784)

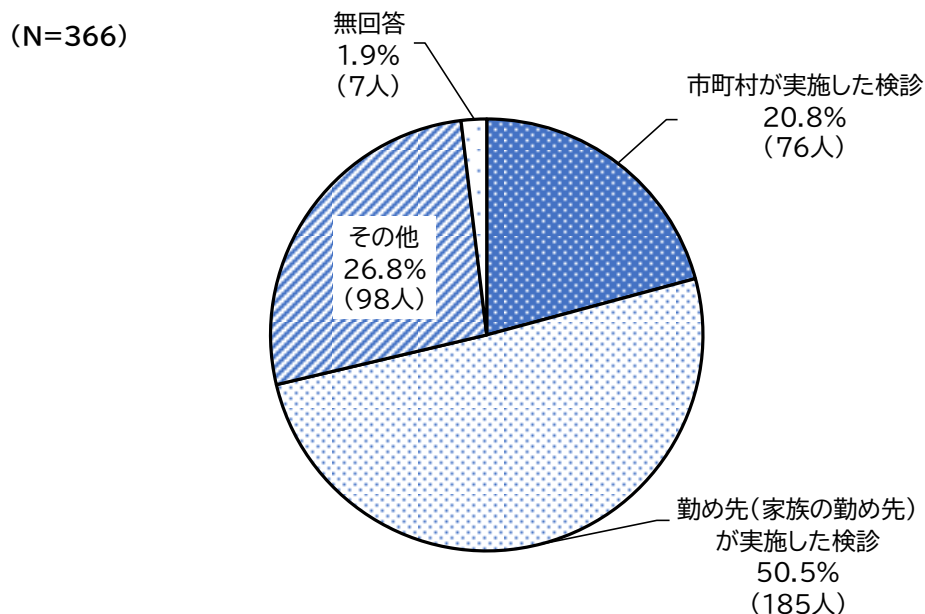


【年齢別】



【どのような機会に受診したか】

子宮がん(子宮頸がん)検診を受診した機会について、「勤め先(家族の勤め先)が実施した検診」が50.5%と最も高く、次いで「その他」が26.8%、「市町村が実施した検診」が20.8%となっている。



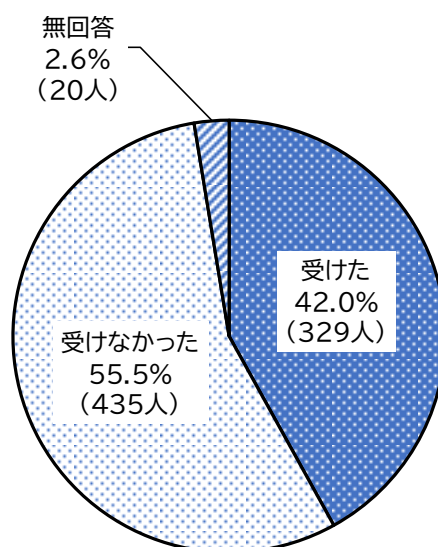
(5)乳がん検診

【受診の有無】

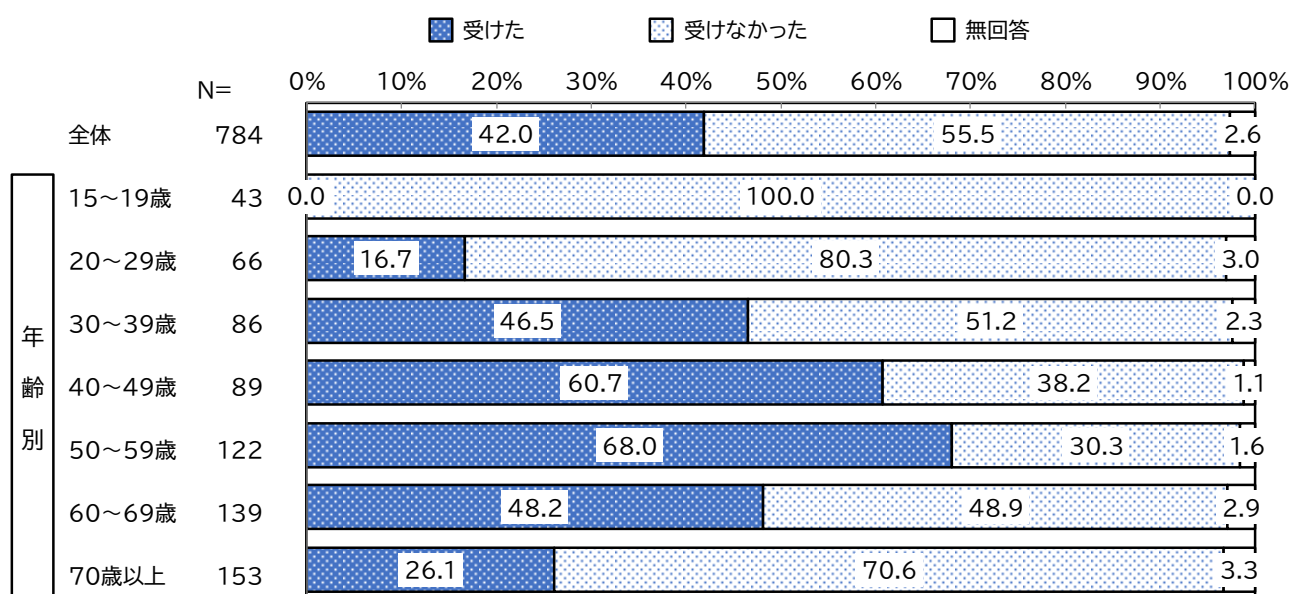
乳がん検診について、「受けた」が42.0%、「受けなかった」が55.5%であった。

年齢別にみると、「受けた」は40～49歳(60.7%)及び50～59歳(68.0%)で他の年代に比べて高く、6割台となっている。

(N=784)



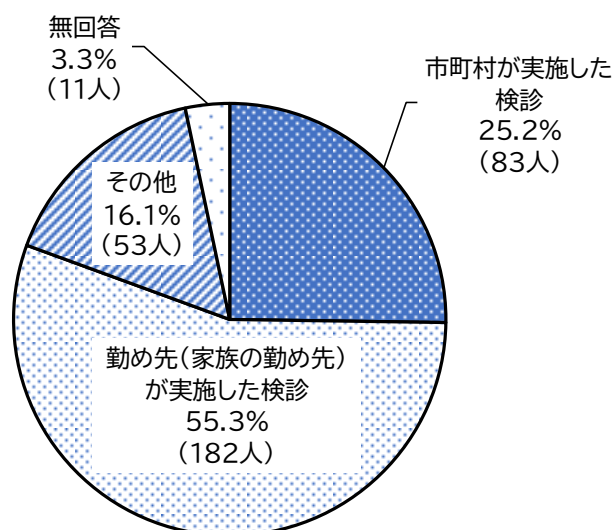
【年齢別】



【どのような機会に受診したか】

乳がん検診を受診した機会について、「勤め先(家族の勤め先)が実施した検診」が 55.3%と最も高く、次いで「市町村が実施した検診」が 25.2%、「その他」が 16.1%となっている。

(N=329)

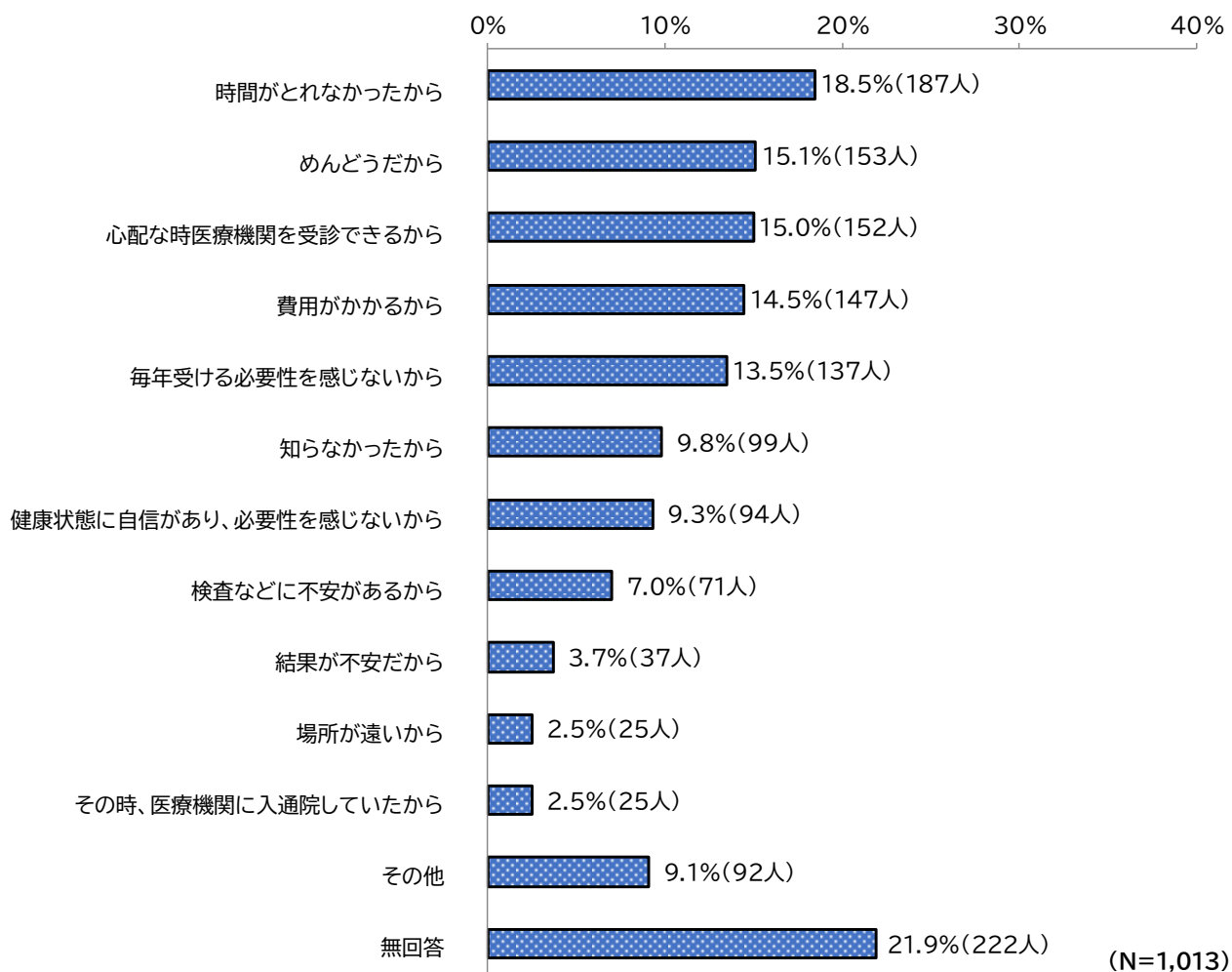


(6)がん検診を受けない理由

問32-1 ①から⑤の1つでもがん検診を受けていないと答えた方にお聞きします。

受けない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

がん検診を受けない理由について、「時間がとれなかったから」が18.5%で最も高く、次いで「めんどうだから」が15.1%、「心配な時医療機関を受診できるから」が15.0%となっている。



9. 食の安全について

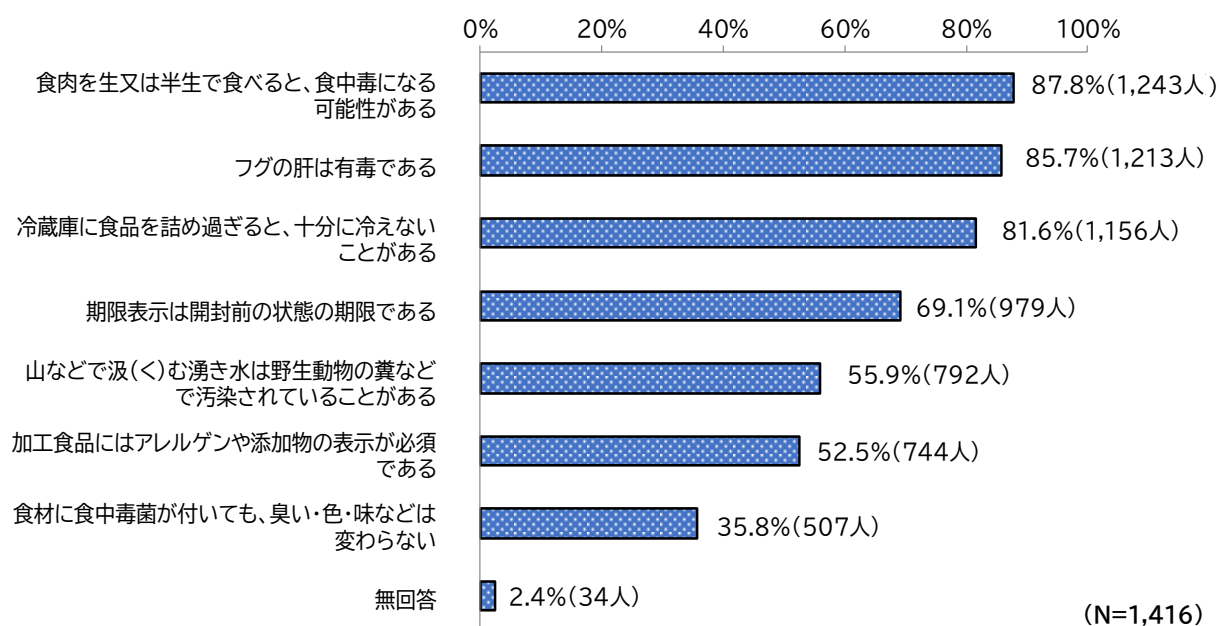
(1)食中毒に関することで知っている項目

問33 以下の項目のうち、知っていることはありますか。(○はいくつでも)

食中毒に関することで知っている項目について、「食肉を生又は半生で食べると、食中毒になる可能性がある」が 87.8%と最も高く、次いで「フグの肝は有毒である」が 85.7%、「冷蔵庫に食品を詰め過ぎると、十分に冷えないことがある」が 81.6%となっている。

性別にみると、「加工食品にはアレルギーや添加物の表示が必須である」は、女性(61.4%)が男性(42.4%)に比べて 19.0 ポイント高く、「期限表示は開封前の状態の期限である」も女性(77.6%)が男性(58.7%)に比べて 18.9 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、15～19 歳では「加工食品にはアレルギーや添加物の表示が必須である」を除くすべての項目で、知っている割合が他の年代に比べて低くなっている。特に「冷蔵庫に食品を詰め過ぎると、十分に冷えないことがある」及び「期限表示は開封前の状態の期限である」は 4 割台から 5 割台となっており、他の年代と比較すると低くなっている。



【性別】

(上段:人数、下段:%)

		全体	食中毒に関することで知っている項目							
			食材に食中毒菌が付いても、臭い・色・味などは変わらない	冷蔵庫に食品を詰め過ぎると、十分に冷えないことがある	食肉を生又は半生で食べると、食中毒になる可能性がある	山などで汲(く)む湧き水は野生動物の糞などで汚染されていることがある	フグの肝は有毒である	加工食品にはアレルギーや添加物の表示が必須である	期限表示は開封前の状態の期限である	無回答
全体		1,416	507 35.8	1,156 81.6	1,243 87.8	792 55.9	1,213 85.7	744 52.5	979 69.1	34 2.4
性別	男性	632	209 33.1	477 75.5	534 84.5	335 53.0	544 86.1	268 42.4	371 58.7	20 3.2
	女性	769	295 38.4	666 86.6	697 90.6	448 58.3	656 85.3	472 61.4	597 77.6	13 1.7
	その他	3	0 0.0	2 66.7	3 100.0	3 100.0	3 100.0	1 33.3	3 100.0	0 0.0

【年齢別】

(上段:人数、下段:%)

		全体	食中毒に関することで知っている項目							
			食材に食中毒菌が付いても、臭い・色・味などは変わらない	冷蔵庫に食品を詰め過ぎると、十分に冷えないことがある	食肉を生又は半生で食べると、食中毒になる可能性がある	山などで汲(く)む湧き水は野生動物の糞などで汚染されていることがある	フグの肝は有毒である	加工食品にはアレルギーや添加物の表示が必須である	期限表示は開封前の状態の期限である	無回答
全体		1,416	507 35.8	1,156 81.6	1,243 87.8	792 55.9	1,213 85.7	744 52.5	979 69.1	34 2.4
年齢	15～19歳	74	18 24.3	33 44.6	59 79.7	31 41.9	54 73.0	37 50.0	38 51.4	4 5.4
	20～29歳	122	36 29.5	91 74.6	112 91.8	60 49.2	95 77.9	67 54.9	93 76.2	1 0.8
	30～39歳	144	57 39.6	116 80.6	130 90.3	84 58.3	129 89.6	72 50.0	109 75.7	1 0.7
	40～49歳	175	62 35.4	146 83.4	161 92.0	101 57.7	151 86.3	91 52.0	127 72.6	1 0.6
	50～59歳	199	83 41.7	174 87.4	171 85.9	116 58.3	170 85.4	112 56.3	140 70.4	6 3.0
	60～69歳	260	99 38.1	226 86.9	225 86.5	151 58.1	228 87.7	145 55.8	178 68.5	10 3.8
	70歳以上	296	94 31.8	252 85.1	255 86.1	161 54.4	258 87.2	145 49.0	195 65.9	9 3.0

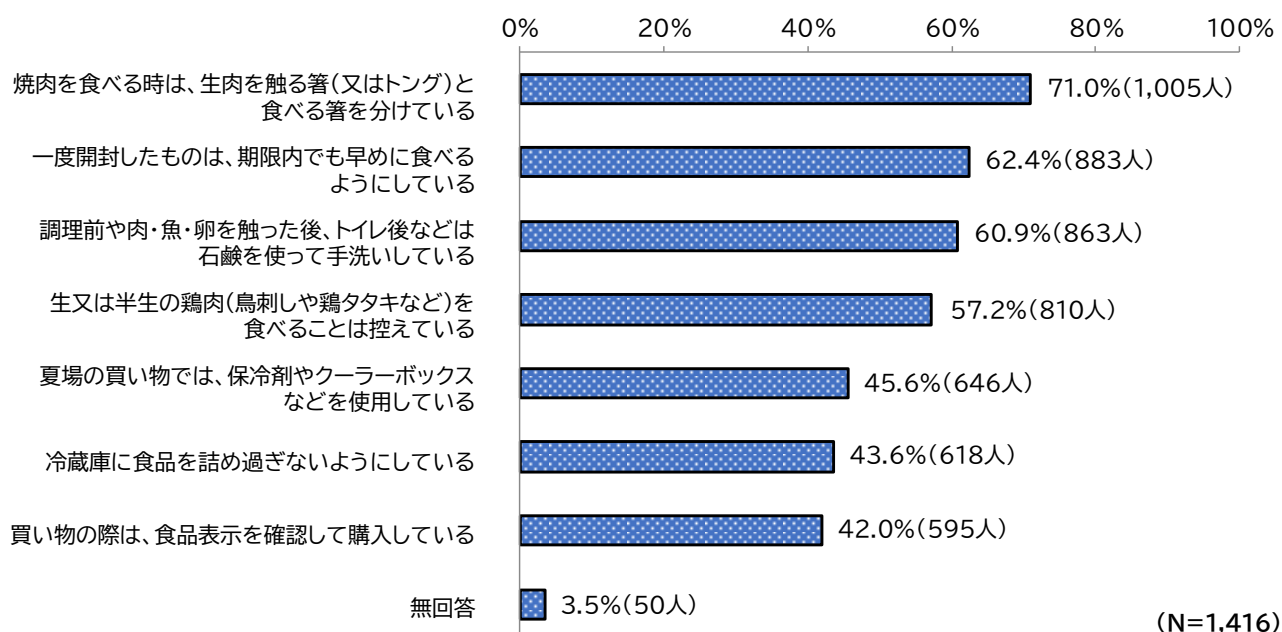
(2)食中毒を予防するために行っていること

問34 食中毒を予防するために行っていることはありますか。(○はいくつでも)

食中毒を予防するために行っていることについて、「焼肉を食べる時は、生肉を触る箸(又は Tongue)と食べる箸を分けている」が 71.0%と最も高く、次いで「一度開封したものは、期限内でも早めに食べるようにしている」が 62.4%、「調理前や肉・魚・卵を触った後、トイレ後などは石鹸を使って手洗いしている」が 60.9%となっている。

性別にみると、「調理前や肉・魚・卵を触った後、トイレ後などは石鹸を使って手洗いしている」は、女性(72.7%)が男性(47.3%)に比べて高く、25.4 ポイントの差がある。「冷蔵庫に食品を詰め過ぎないようにしている」も、女性(52.7%)が男性(32.4%)に比べて高く、20.3 ポイントの差がある。

年齢別にみると、「調理前や肉・魚・卵を触った後、トイレ後などは石鹸を使って手洗いしている」は、20～29 歳(75.4%)で最も高く、最も低い 70 歳以上(50.3%)と 25.1 ポイントの差がある。「冷蔵庫に食品を詰め過ぎないようにしている」及び「買い物の際は、食品表示を確認して購入している」は、40 歳代までのすべての年代で 4 割を下回り、50 歳代以上の年代に比べ低くなっている。



【性別】

(上段:人数、下段:%)

		全体	食中毒を予防するために行っていること							無回答
			調理前や肉・魚・卵を触った後、トイレ後などは石鹼を使って手洗いしている	冷蔵庫に食品を詰め過ぎないようにしている	夏場の買い物では、保冷剤やクーラーボックスなどを使用している	焼肉を食べる時は、生肉を触る箸（又はトング）と食べる箸を分けている	生又は半生の鶏肉（鳥刺しや鶏タタキなど）を食べることは控えている	買い物の際は、食品表示を確認して購入している	一度開封したものは、期限内でも早めに食べるようにしている	
全体		1,416	863 60.9	618 43.6	646 45.6	1,005 71.0	810 57.2	595 42.0	883 62.4	50 3.5
性別	男性	632	299 47.3	205 32.4	245 38.8	386 61.1	305 48.3	225 35.6	359 56.8	35 5.5
		女性	769	559 72.7	405 52.7	393 51.1	609 79.2	498 64.8	363 47.2	517 67.2
	その他		3	2 66.7	2 66.7	3 100.0	3 100.0	1 33.3	2 66.7	2 66.7

【年齢別】

(上段:人数、下段:%)

		全体	食中毒を予防するために行っていること							
			調理前や肉・魚・卵を触った後、トイレ後などは石鹼を使って手洗いしている	冷蔵庫に食品を詰め過ぎないようにしている	夏場の買い物では、保冷剤やクーラーボックスなどを使用している	焼肉を食べる時は、生肉を触る箸(又はトング)と食べる箸を分けている	生又は半生の鶏肉(鳥刺しや鶏タタキなど)を食べることは控えている	買い物の際は、食品表示を確認して購入している	一度開封したものは、期限内でも早めに食べるようにしている	無回答
全体		1,416	863 60.9	618 43.6	646 45.6	1,005 71.0	810 57.2	595 42.0	883 62.4	50 3.5
年齢	15～19歳	74	40 54.1	14 18.9	27 36.5	48 64.9	34 45.9	18 24.3	32 43.2	6 8.1
	20～29歳	122	92 75.4	33 27.0	43 35.2	98 80.3	58 47.5	34 27.9	67 54.9	2 1.6
	30～39歳	144	100 69.4	53 36.8	61 42.4	108 75.0	60 41.7	55 38.2	90 62.5	6 4.2
	40～49歳	175	123 70.3	68 38.9	74 42.3	137 78.3	90 51.4	54 30.9	104 59.4	3 1.7
	50～59歳	199	123 61.8	103 51.8	111 55.8	147 73.9	111 55.8	82 41.2	132 66.3	8 4.0
	60～69歳	260	141 54.2	120 46.2	112 43.1	169 65.0	173 66.5	131 50.4	163 62.7	13 5.0
	70歳以上	296	149 50.3	173 58.4	152 51.4	196 66.2	215 72.6	175 59.1	216 73.0	9 3.0

10. 食品の備蓄について

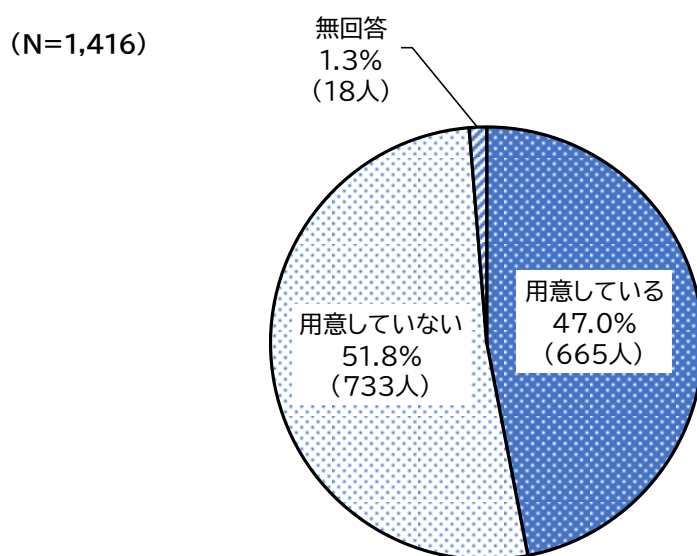
(1)非常用の食料や飲料を用意しているか

問35 災害時に備えて、非常用の食料や飲料を用意していますか。(○はひとつ)

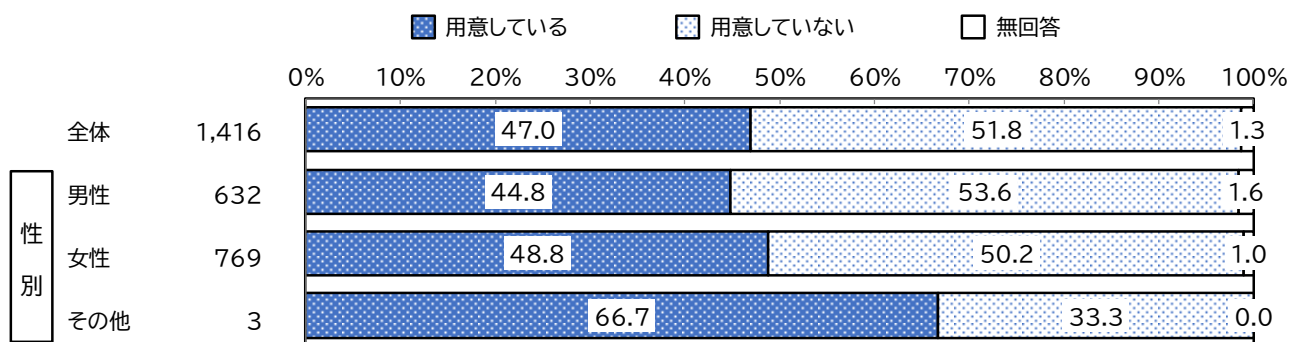
非常用の食料や飲料を用意しているかについて、「用意している」が 47.0%、「用意していない」が 51.8%であった。

性別にみると、「用意している」は女性(48.8%)が男性(44.8%)に比べて高くなっている。

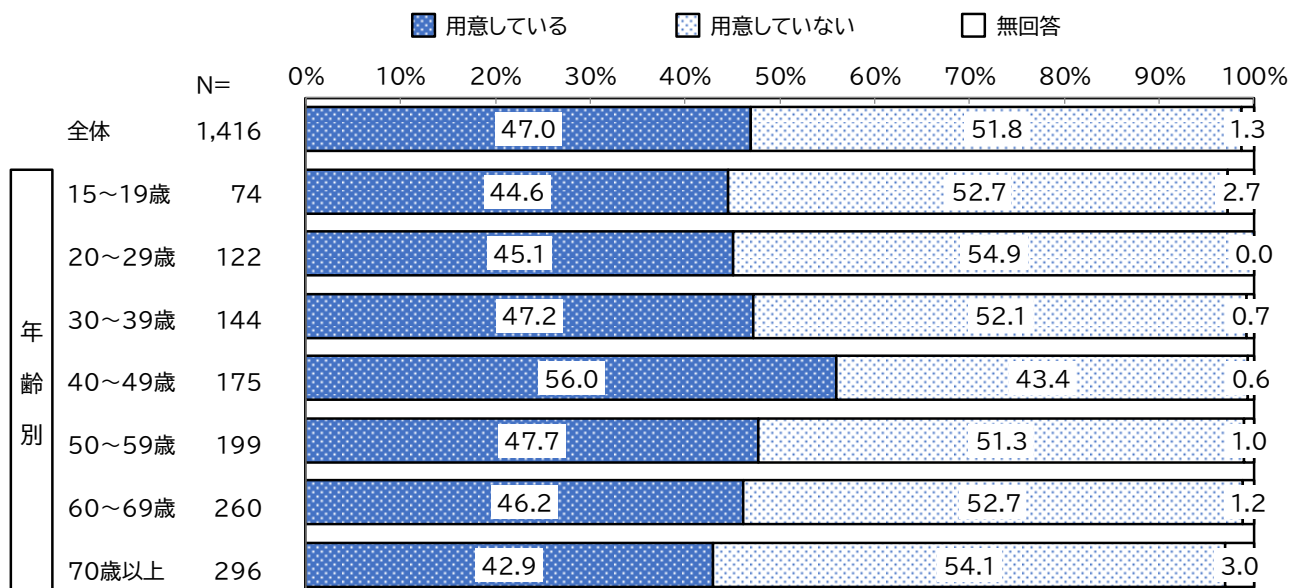
年齢別にみると、「用意している」は40～49歳(56.0%)で他の年代に比べて高く、5割を超えている。



【性別】



【年齢別】



11. 地産地消について

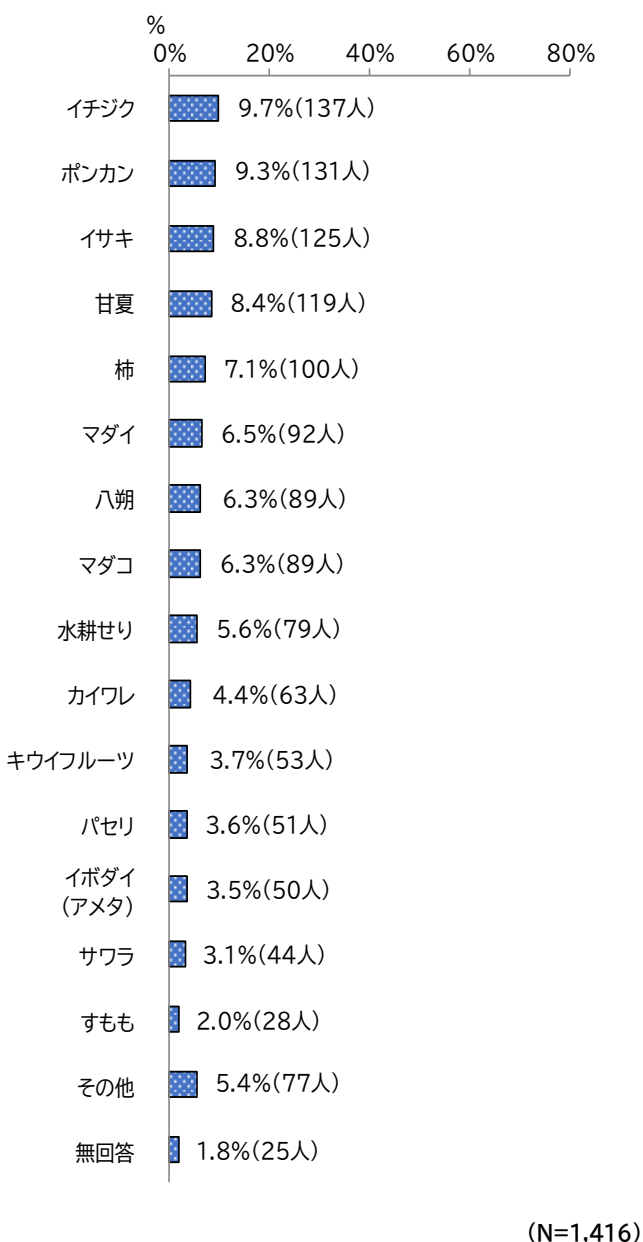
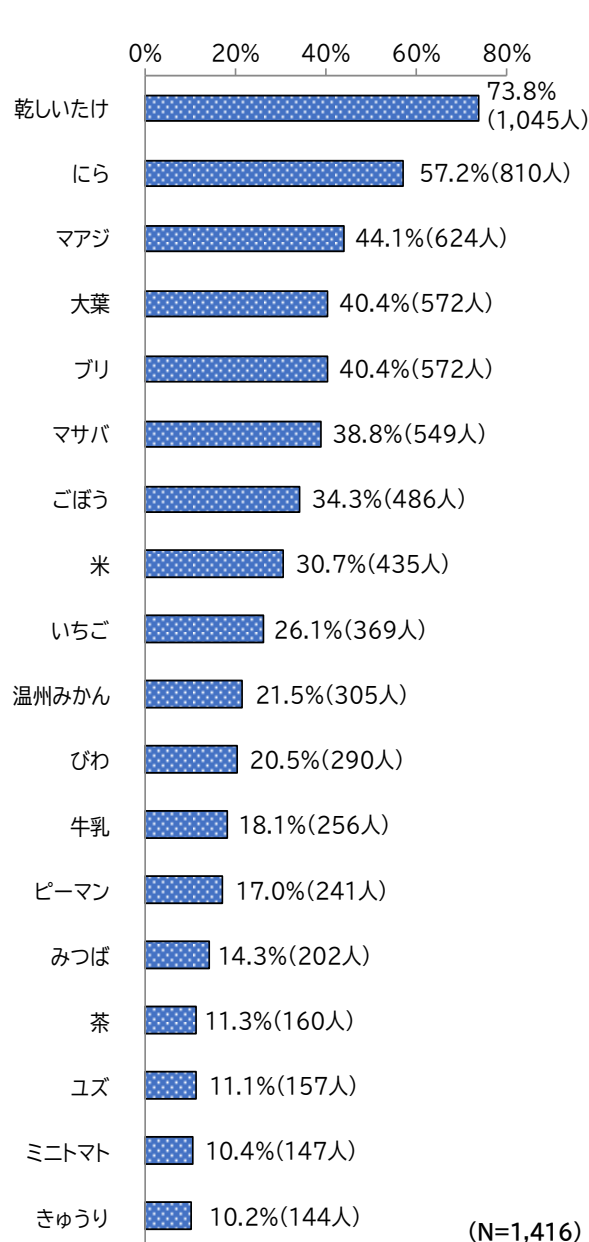
(1)大分市で代表的と思う農林水産物

問36 以下に記載している農林水産物はすべて大分市内で生産・漁獲されていますが、“大分市の代表的な農林水産物”と言えれば何を思い浮かべますか。(〇はいくつでも)

大分市で代表的と思う農林水産物について、「乾しいたけ」が 73.8%と最も高く、次いで「にら」が 57.2%、「マアジ」が 44.1%となっている。

性別にみると、「にら」、「大葉」、「みつば」、「乾しいたけ」は女性が男性に比べて高くなっている。

年齢別にみると、「大葉」及び「ごぼう」は 15～19 歳で 1 割未満となっており、最も高い 70 歳以上と 50 ポイント以上の差がある。「乾しいたけ」はすべての年代で 6 割を超え、30～39 歳(80.6%)で最も高くなっている。



【性別】

(上段:人数、下段:%)

		全体	大分市で代表的と思う農林水産物											
			米	きゅうり	ミニトマト	いちご	にら	大葉	みつば	水耕せり	ピーマン	パセリ	カイワレ	ごぼう
全体		1,416	435	144	147	369	810	572	202	79	241	51	63	486
			30.7	10.2	10.4	26.1	57.2	40.4	14.3	5.6	17.0	3.6	4.4	34.3
性別	男性	632	185	59	54	141	310	215	56	28	90	19	23	186
			29.3	9.3	8.5	22.3	49.1	34.0	8.9	4.4	14.2	3.0	3.6	29.4
	女性	769	247	85	92	225	491	353	146	51	151	31	40	295
			32.1	11.1	12.0	29.3	63.8	45.9	19.0	6.6	19.6	4.0	5.2	38.4
その他		3	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1
			33.3	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3

(上段:人数、下段:%)

		全体	大分市で代表的と思う農林水産物											
			温州みかん	八朔	甘夏	ポンカン	ユズ	びわ	柿	イチジク	キウイフルーツ	すもも	乾しいたけ	茶
全体		1,416	305	89	119	131	157	290	100	137	53	28	1,045	160
			21.5	6.3	8.4	9.3	11.1	20.5	7.1	9.7	3.7	2.0	73.8	11.3
性別	男性	632	124	35	51	46	58	121	50	54	22	12	427	54
			19.6	5.5	8.1	7.3	9.2	19.1	7.9	8.5	3.5	1.9	67.6	8.5
	女性	769	178	53	67	84	98	167	50	83	31	16	607	104
			23.1	6.9	8.7	10.9	12.7	21.7	6.5	10.8	4.0	2.1	78.9	13.5
その他		3	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	3	0
			33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

(上段:人数、下段:%)

		全体	大分市で代表的と思う農林水産物									
			牛乳	マジ	マサバ	イサキ	マダイ	イボダイ(アメタ)	マダコ	ブリ	サワラ	その他
全体		1,416	256	624	549	125	92	50	89	572	44	77
			18.1	44.1	38.8	8.8	6.5	3.5	6.3	40.4	3.1	5.4
性別	男性	632	101	283	245	61	47	17	39	232	23	35
			16.0	44.8	38.8	9.7	7.4	2.7	6.2	36.7	3.6	5.5
	女性	769	154	334	298	62	43	31	48	332	20	41
			20.0	43.4	38.8	8.1	5.6	4.0	6.2	43.2	2.6	5.3
その他		3	0	2	2	0	0	0	0	2	0	0
			0.0	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0

【年齢別】

(上段:人数、下段:%)

		全体	大分市で代表的と思う農林水産物											
			米	きゅうり	ミニトマト	いちご	にら	大葉	みつば	水耕せり	ピーマン	パセリ	カイワレ	ごぼう
全体		1,416	435	144	147	369	810	572	202	79	241	51	63	486
			30.7	10.2	10.4	26.1	57.2	40.4	14.3	5.6	17.0	3.6	4.4	34.3
年齢	15～19歳	74	13	1	1	13	25	7	6	2	5	2	1	4
			17.6	1.4	1.4	17.6	33.8	9.5	8.1	2.7	6.8	2.7	1.4	5.4
	20～29歳	122	19	2	1	17	55	22	5	1	7	0	0	12
			15.6	1.6	0.8	13.9	45.1	18.0	4.1	0.8	5.7	0.0	0.0	9.8
	30～39歳	144	38	4	4	28	62	35	14	6	9	1	2	31
			26.4	2.8	2.8	19.4	43.1	24.3	9.7	4.2	6.3	0.7	1.4	21.5
	40～49歳	175	33	7	13	29	98	50	16	10	20	0	1	42
			18.9	4.0	7.4	16.6	56.0	28.6	9.1	5.7	11.4	0.0	0.6	24.0
	50～59歳	199	54	13	14	50	116	80	20	8	23	3	6	78
			27.1	6.5	7.0	25.1	58.3	40.2	10.1	4.0	11.6	1.5	3.0	39.2
	60～69歳	260	93	28	27	70	176	141	45	20	58	12	15	116
			35.8	10.8	10.4	26.9	67.7	54.2	17.3	7.7	22.3	4.6	5.8	44.6
	70歳以上	296	152	78	75	133	192	193	81	29	105	29	35	171
			51.4	26.4	25.3	44.9	64.9	65.2	27.4	9.8	35.5	9.8	11.8	57.8

(上段:人数、下段:%)

		全体	大分市で代表的と思う農林水産物											
			温州みかん	八朔	甘夏	ポンカン	ユズ	びわ	柿	イチジク	キウイフルーツ	すもも	乾しいたけ	茶
全体		1,416	305	89	119	131	157	290	100	137	53	28	1,045	160
			21.5	6.3	8.4	9.3	11.1	20.5	7.1	9.7	3.7	2.0	73.8	11.3
年齢	15～19歳	74	13	2	4	4	9	6	1	2	1	1	54	2
			17.6	2.7	5.4	5.4	12.2	8.1	1.4	2.7	1.4	1.4	73.0	2.7
	20～29歳	122	12	1	2	3	4	5	3	2	0	0	85	4
			9.8	0.8	1.6	2.5	3.3	4.1	2.5	1.6	0.0	0.0	69.7	3.3
	30～39歳	144	15	6	7	11	13	13	3	4	3	0	116	12
			10.4	4.2	4.9	7.6	9.0	9.0	2.1	2.8	2.1	0.0	80.6	8.3
	40～49歳	175	15	6	7	7	10	17	2	4	2	0	127	9
			8.6	3.4	4.0	4.0	5.7	9.7	1.1	2.3	1.1	0.0	72.6	5.1
	50～59歳	199	42	8	9	19	15	41	13	15	6	3	149	27
			21.1	4.0	4.5	9.5	7.5	20.6	6.5	7.5	3.0	1.5	74.9	13.6
	60～69歳	260	83	17	25	30	30	73	20	35	16	7	193	38
			31.9	6.5	9.6	11.5	11.5	28.1	7.7	13.5	6.2	2.7	74.2	14.6
	70歳以上	296	111	44	58	46	63	120	51	68	20	14	217	58
			37.5	14.9	19.6	15.5	21.3	40.5	17.2	23.0	6.8	4.7	73.3	19.6

(上段:人数、下段:%)

		全体	大分市で代表的と思う農林水産物										
			牛乳	マジ	マサバ	イサキ	マダイ	イボダイ(アメタ)	マダコ	ブリ	サワラ	その他	無回答
全体		1,416	256	624	549	125	92	50	89	572	44	77	25
			18.1	44.1	38.8	8.8	6.5	3.5	6.3	40.4	3.1	5.4	1.8
年齢	15～19歳	74	14	31	27	4	1	1	1	20	3	6	2
			18.9	41.9	36.5	5.4	1.4	1.4	1.4	27.0	4.1	8.1	2.7
	20～29歳	122	11	45	47	4	2	2	6	44	3	10	0
			9.0	36.9	38.5	3.3	1.6	1.6	4.9	36.1	2.5	8.2	0.0
	30～39歳	144	27	68	63	6	3	1	4	54	2	12	4
			18.8	47.2	43.8	4.2	2.1	0.7	2.8	37.5	1.4	8.3	2.8
	40～49歳	175	22	79	68	9	3	4	11	57	3	10	2
			12.6	45.1	38.9	5.1	1.7	2.3	6.3	32.6	1.7	5.7	1.1
	50～59歳	199	36	92	89	18	10	7	9	74	6	11	1
			18.1	46.2	44.7	9.0	5.0	3.5	4.5	37.2	3.0	5.5	0.5
	60～69歳	260	37	118	108	24	17	9	21	119	7	12	3
			14.2	45.4	41.5	9.2	6.5	3.5	8.1	45.8	2.7	4.6	1.2
	70歳以上	296	86	135	94	50	49	23	29	151	16	10	9
			29.1	45.6	31.8	16.9	16.6	7.8	9.8	51.0	5.4	3.4	3.0

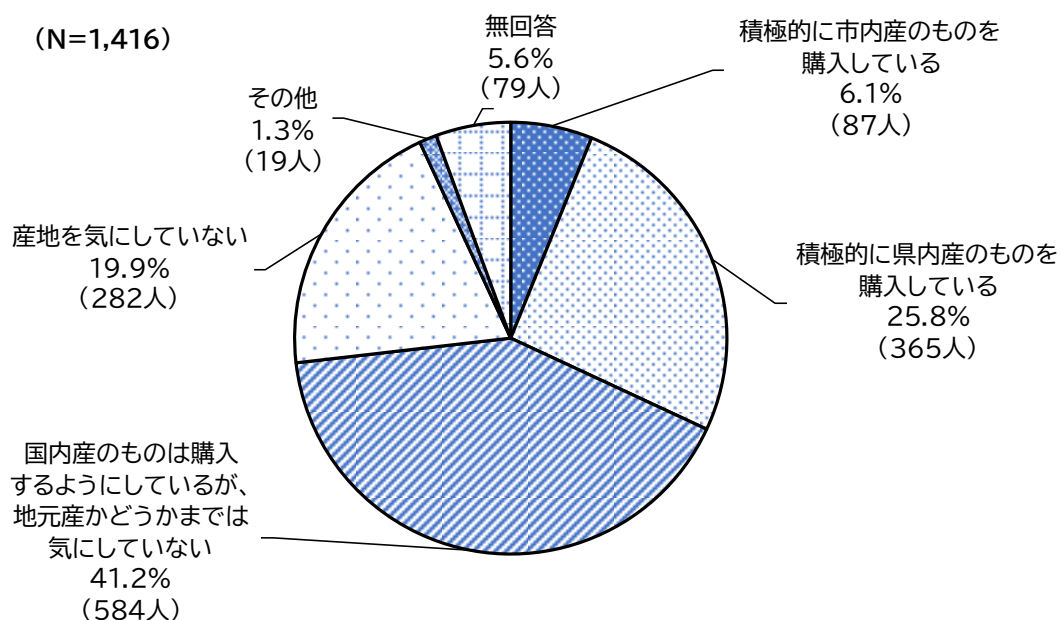
(2)地元産農産物の購入意識

問37 地元産の農産物などを意識して購入していますか。(○はひとつ)

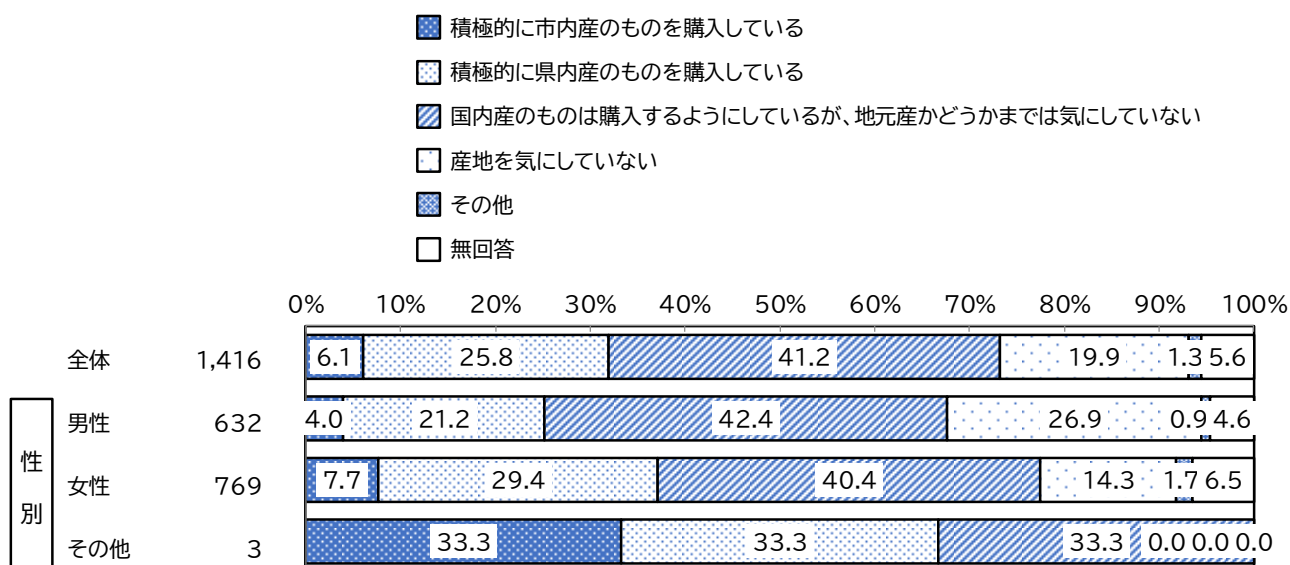
地元産農産物の購入意識について、「国内産のものは購入するようにしているが、地元産かどうかまでは気にしていない」が 41.2%と最も高く、次いで「積極的に県内産のものを購入している」が 25.8%、「産地を気にしていない」が 19.9%となっている。

性別にみると、『積極的に地元産のものを購入している』(『積極的に市内産のものを購入している』と『積極的に県内産のものを購入している』の合計)は女性(37.1%)が男性(25.2%)より高くなっている。

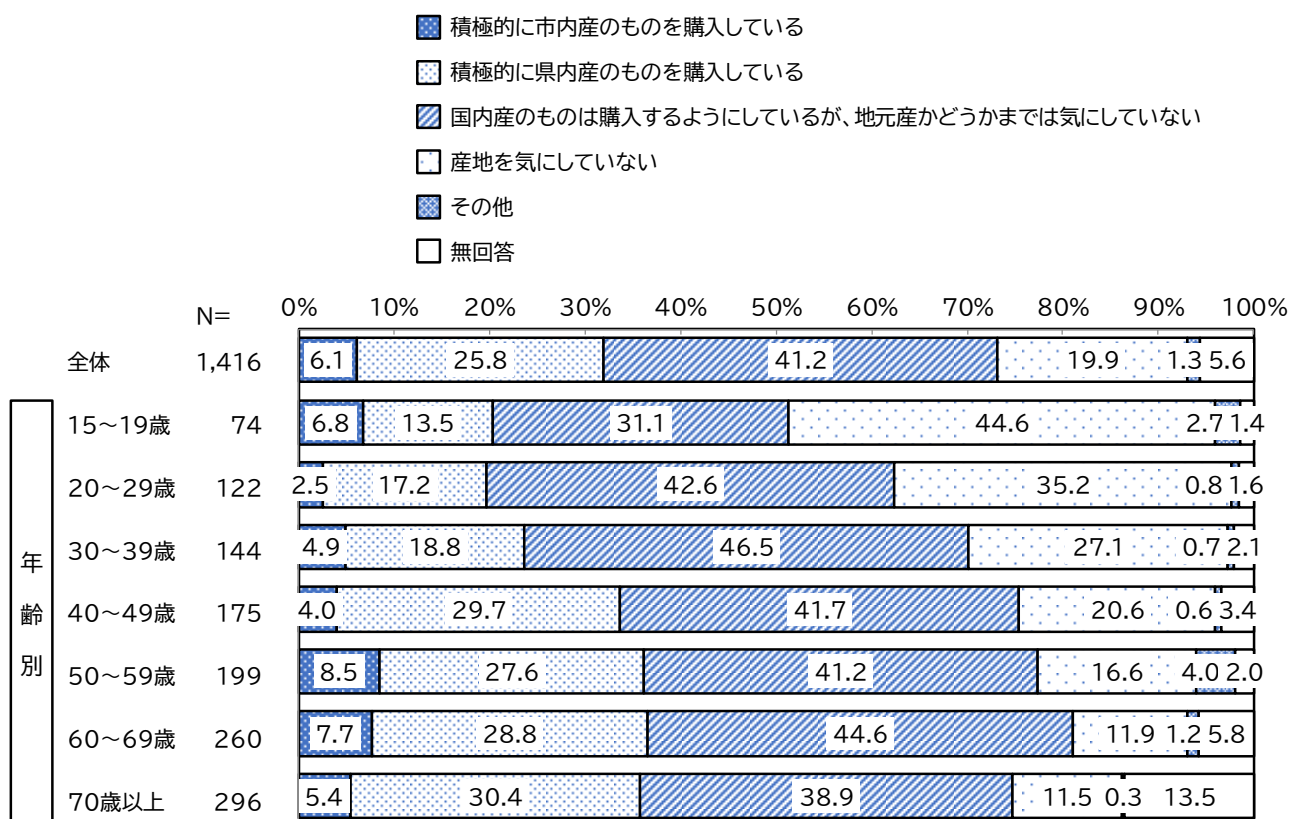
年齢別にみると、『積極的に地元産のものを購入している』は、70 歳以上を除くと、年代が上がるにつれて高くなっている。一方、「産地を気にしていない」は年代が上がるにつれて低くなっており、15～19 歳(44.6%)で最も高い。



【性別】



【年齢別】



(3)地産地消への関わりについて

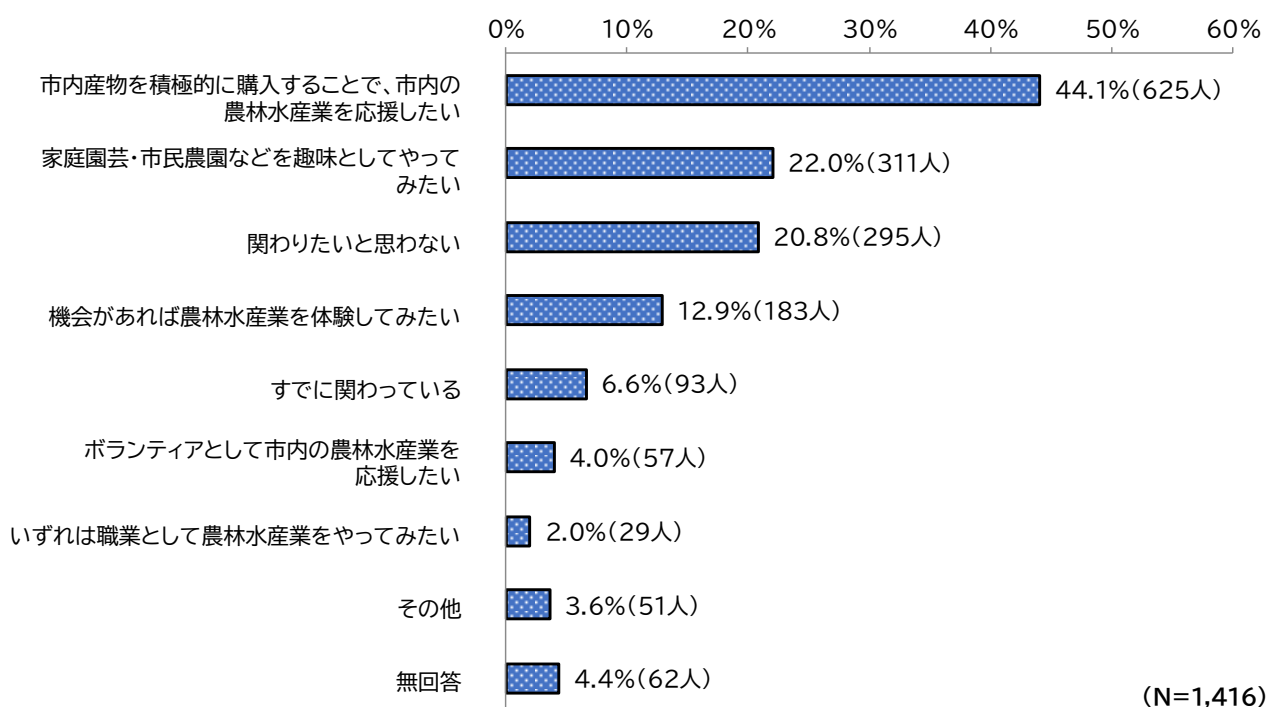
問38 地産地消※を進めていくためには、農林水産業への理解を深める必要がありますが、
どのように関わっていきたいと思いますか。(〇はいくつでも)

※地産地消とは地域で生産された農林水産物を、生産された地域内で消費することです。
これにより新鮮な食材を買うことができ、旬の味を楽しむことができます。また生産者と消費者が交流することで安心が得られます。運搬距離が短いので、環境にやさしく、流通コストも安くなります。

地産地消への関わりについて、「市内産物を積極的に購入することで、市内の農林水産業を応援したい」が44.1%と最も高く、次いで「家庭園芸・市民農園などを趣味としてやってみたい」が22.0%、「関わりたいと思わない」が20.8%となっている。

性別にみると、「市内産物を積極的に購入することで、市内の農林水産業を応援したい」は女性(50.5%)が男性(36.7%)に比べて高くなっている。

年齢別にみると、「機会があれば農林水産業を体験してみたい」は20～29歳(23.0%)及び30～39歳(22.9%)で他の年代に比べ高くなっている。「市内産物を積極的に購入することで、市内の農林水産業を応援したい」は69歳以下の年代において、年代が上がるにつれて高くなっており、50～59歳(51.3%)及び60～69歳(52.7%)で5割を超えている。「関わりたいと思わない」は15～19歳(37.8%)で他の年代に比べて高く、3割を超えている。



【性別】

(上段:人数、下段:%)

（工段・人数、工段・%）

		全体	地産地消への関わりについて								
			機会があれば農林水産業を体験してみたい	家庭園芸・市民農園などを趣味としてやってみたい	市内産物を積極的に購入することで、市内の農林水産業を応援したい	ボランティアとして市内の農林水産業を応援したい	いずれは職業として農林水産業をやってみたい	すでに関わっている	関わりたいと思わない	その他	無回答
全体		1,416	183	311	625	57	29	93	295	51	62
			12.9	22.0	44.1	4.0	2.0	6.6	20.8	3.6	4.4
性別	男性	632	69	135	232	28	23	53	152	23	27
			10.9	21.4	36.7	4.4	3.6	8.4	24.1	3.6	4.3
	女性	769	110	174	388	28	6	39	135	28	35
			14.3	22.6	50.5	3.6	0.8	5.1	17.6	3.6	4.6
その他		3	1	1	2	0	0	0	1	0	0
			33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0

【年齢別】

(上段:人数、下段:%)

（上段：人数、下段：％）

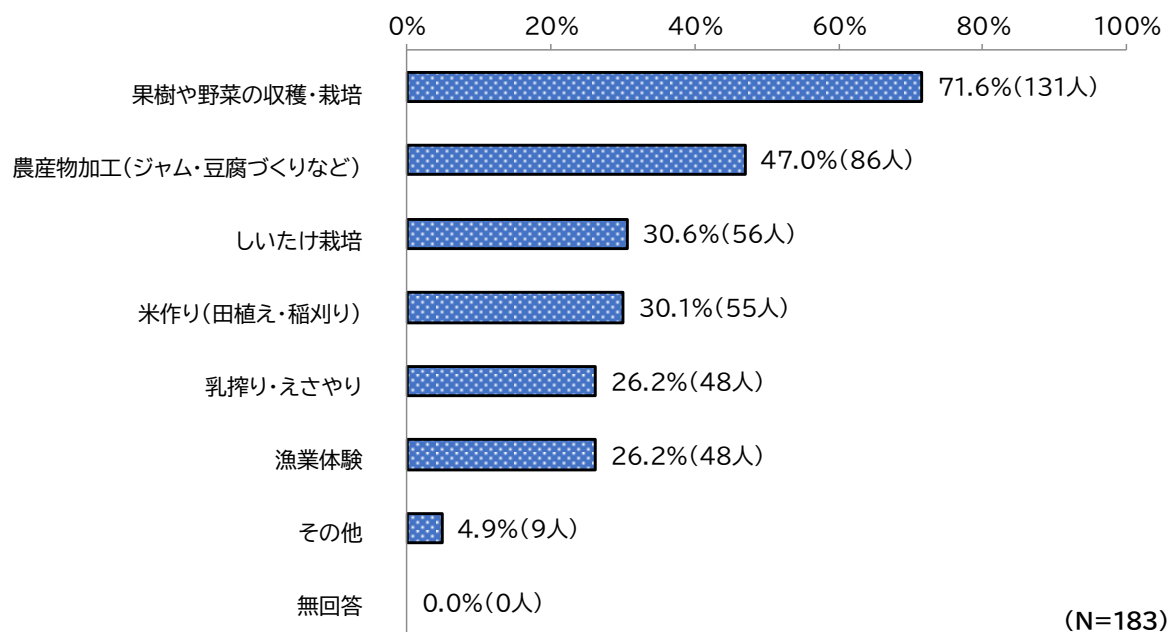
		全体	地産地消への関わりについて								
			機会があれば農林水産業を体験してみたい	家庭園芸・市民農園などを趣味としてやってみたい	市内産物を積極的に購入することで、市内の農林水産業を応援したい	ボランティアとして市内の農林水産業を応援したい	いずれは職業として農林水産業をやってみたい	すでに関わっている	関わりたいと思わない	その他	無回答
全体		1,416	183 12.9	311 22.0	625 44.1	57 4.0	29 2.0	93 6.6	295 20.8	51 3.6	62 4.4
年齢	15～19歳	74	8 10.8	11 14.9	23 31.1	5 6.8	2 2.7	3 4.1	28 37.8	3 4.1	2 2.7
	20～29歳	122	28 23.0	29 23.8	41 33.6	12 9.8	7 5.7	8 6.6	30 24.6	3 2.5	1 0.8
	30～39歳	144	33 22.9	39 27.1	55 38.2	7 4.9	5 3.5	6 4.2	31 21.5	3 2.1	1 0.7
	40～49歳	175	22 12.6	38 21.7	73 41.7	3 1.7	4 2.3	9 5.1	46 26.3	4 2.3	5 2.9
	50～59歳	199	24 12.1	46 23.1	102 51.3	10 5.0	8 4.0	3 1.5	37 18.6	8 4.0	4 2.0
	60～69歳	260	26 10.0	53 20.4	137 52.7	6 2.3	1 0.4	29 11.2	39 15.0	11 4.2	9 3.5
	70歳以上	296	22 7.4	58 19.6	130 43.9	8 2.7	0 0.0	27 9.1	53 17.9	17 5.7	33 11.1

(4)体験したい内容

問38-1 問38で1と答えた方にお聞きします。

体験したい内容を選んでください。(〇はいくつでも)

体験したい内容について、「果樹や野菜の収穫・栽培」が 71.6%と最も高く、次いで「農産物加工(ジャム・豆腐づくりなど)」が 47.0%、「しいたけ栽培」が 30.6%となっている。



(5)米粉を使用した料理を食べる頻度

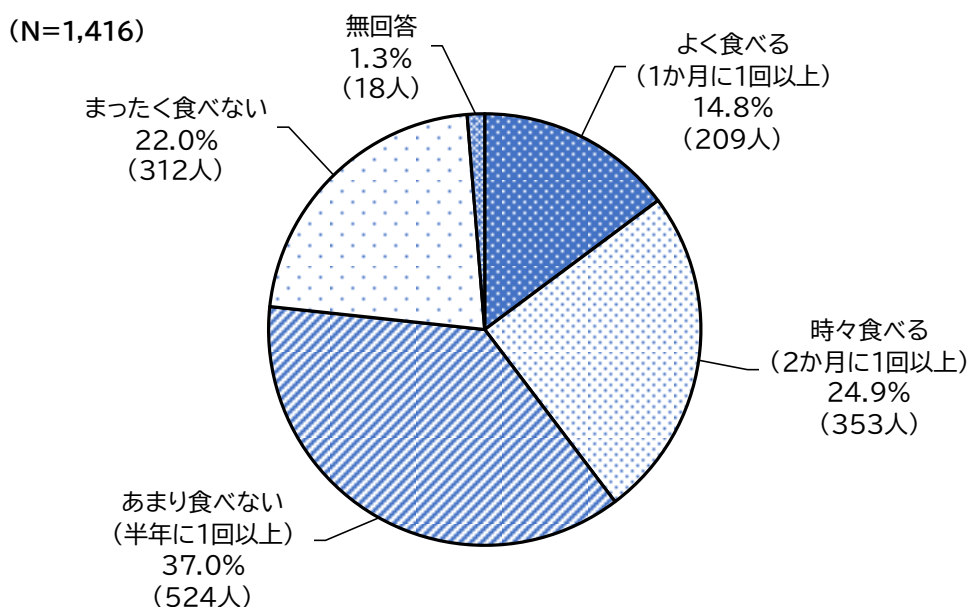
問39 米粉※を使用した料理(パン・洋菓子・麺など)をどのくらい食べていますか。(○はひとつ)

※米粉とは上新粉(うるち米を細かくした粉)をさらに細かく小麦粉程度の大きさに粉砕したもので、パンやケーキ・麺類などさまざまな用途に使えるものです。

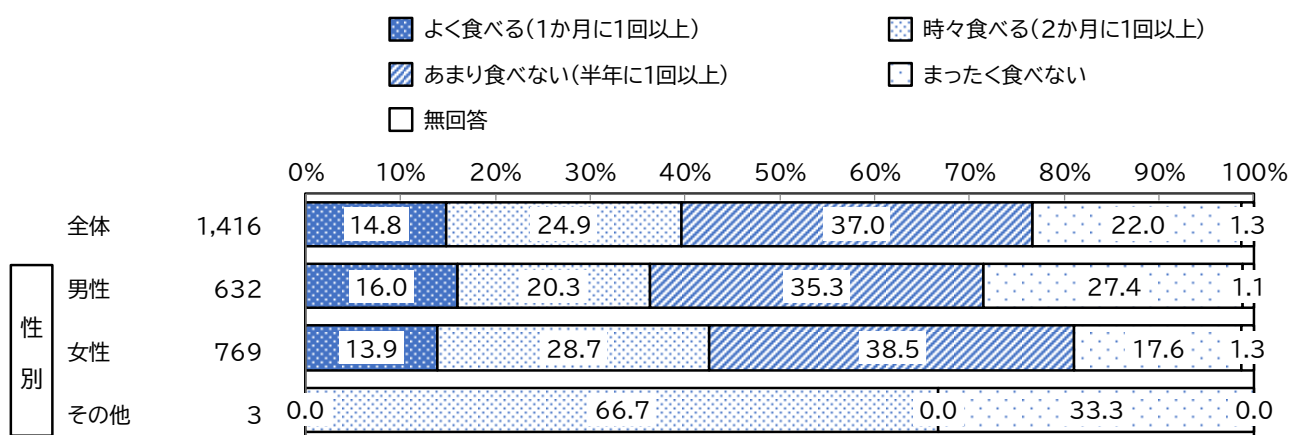
米粉を使用した料理を食べる頻度について、「あまり食べない(半年に1回以上)」が 37.0%と最も高く、次いで「時々食べる(2か月に1回以上)」が 24.9%、「まったく食べない」が 22.0%となっている。

性別にみると、「まったく食べない」は男性(27.4%)が女性(17.6%)に比べて高くなっている。

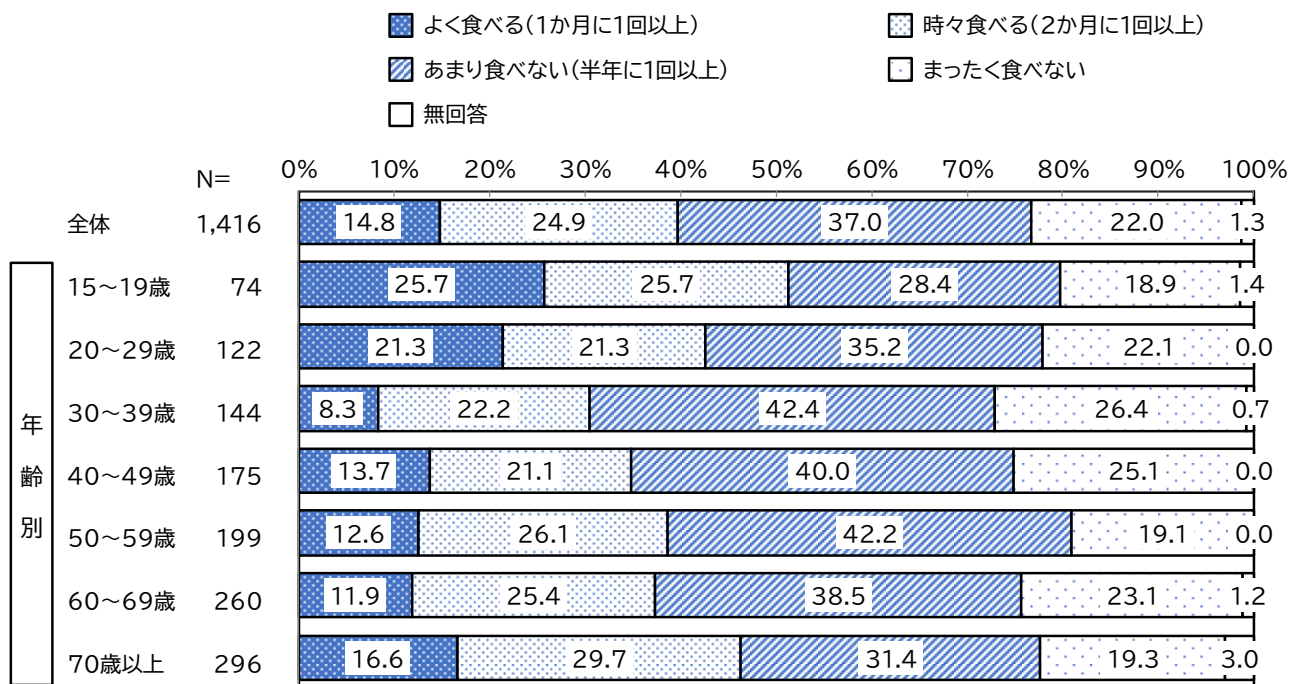
年齢別にみると、「よく食べる(1か月に1回以上)」は 15～19 歳(25.7%)及び 20～29 歳(21.3%)で他の年代に比べて高くなっている。



【性別】



【年齢別】



12. 食文化について

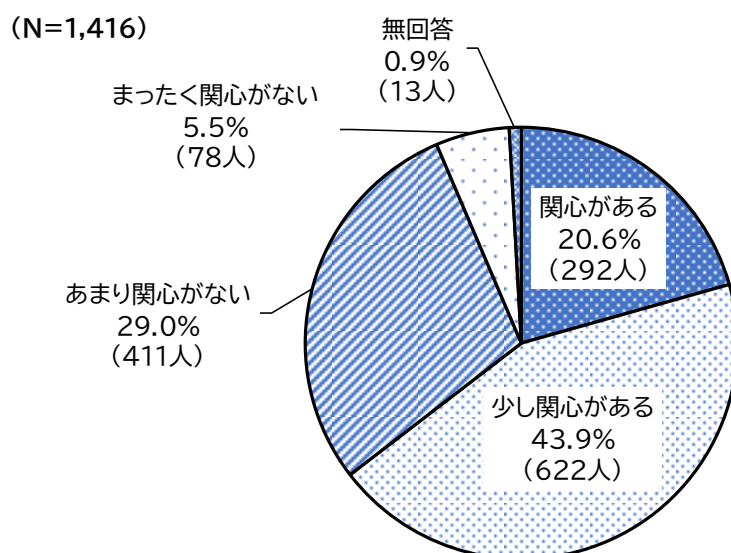
(1)食文化や伝統料理への関心度

問40 食文化や各地に伝わる伝統料理(郷土料理や行事食)について関心がありますか。
(○はひとつ)

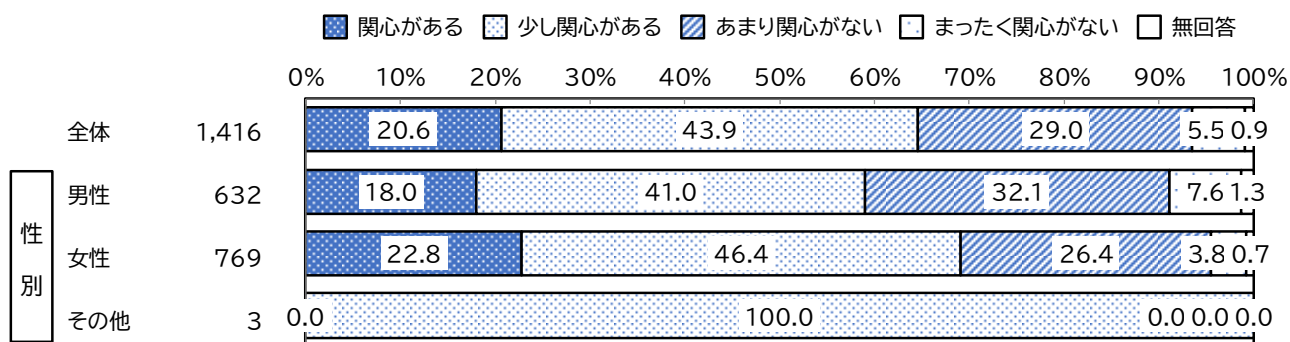
食文化や伝統料理への関心度について、「少し関心がある」が 43.9%と最も高く、次いで「あまり関心がない」が 29.0%、「関心がある」が 20.6%となっている。

性別にみると、『関心がある』(「関心がある」と「少し関心がある」の合計)は女性(69.2%)が男性(59.0%)に比べて高くなっている。

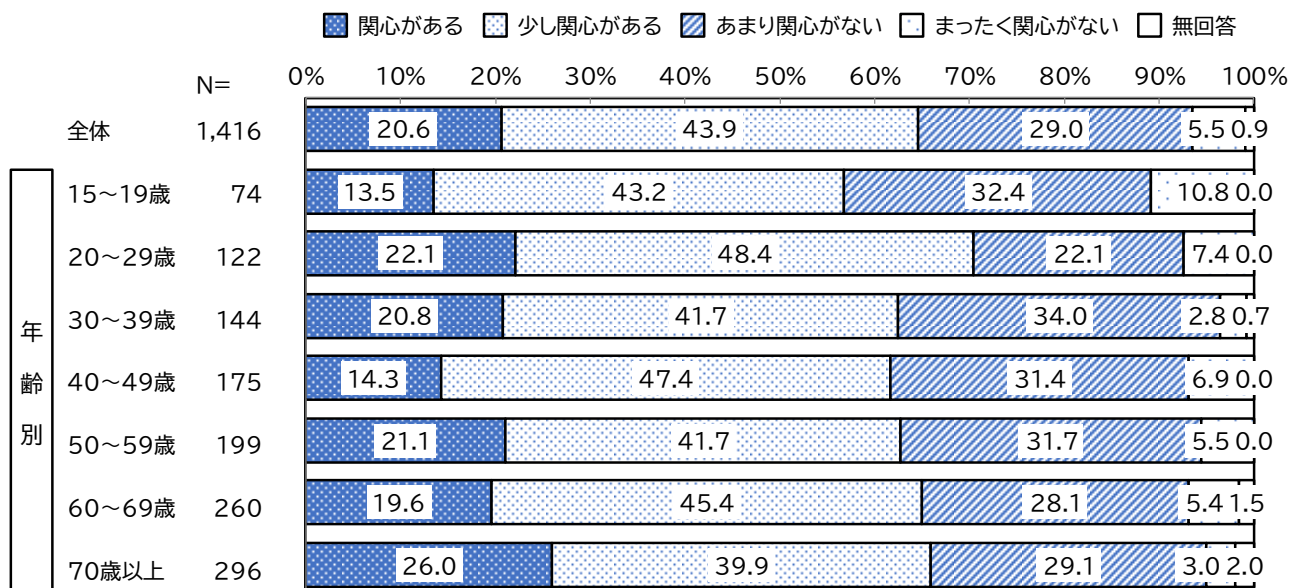
年齢別にみると、『関心がある』は 15～19 歳(56.7%)で最も低く、20～29 歳(70.5%)で最も高くなっている。



【性別】



【年齢別】



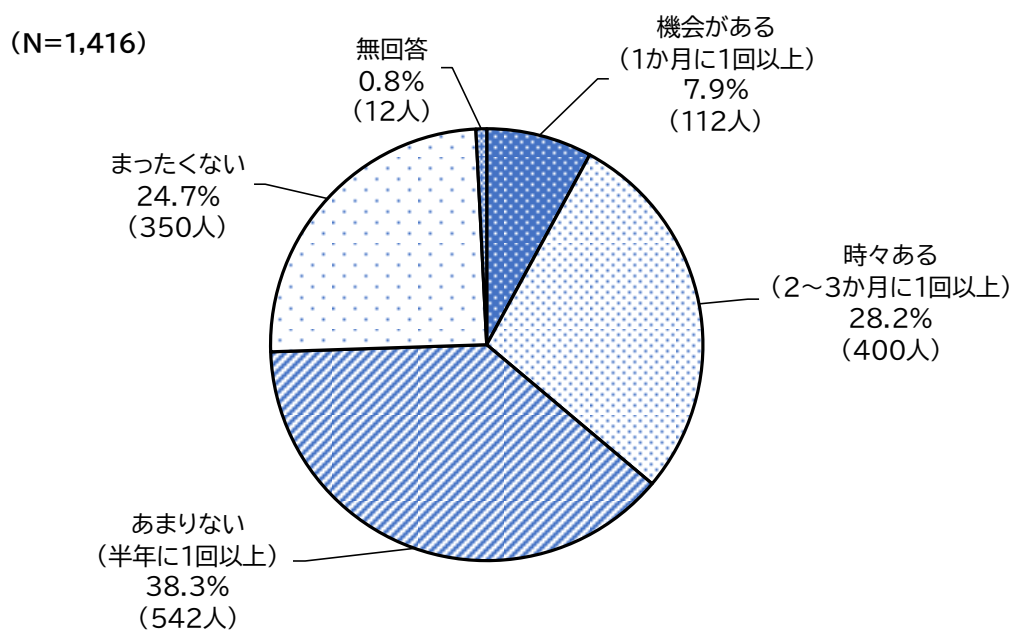
(2)伝統料理を作ったり食べたりする頻度

問41 伝統料理(郷土料理や行事食)を作ったり食べたりする機会がありますか。(○はひとつ)

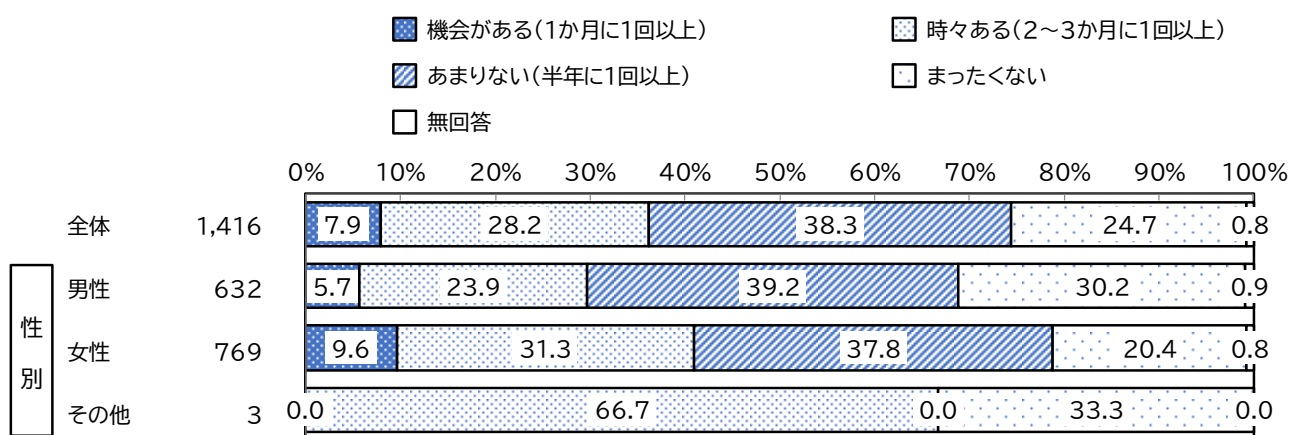
伝統料理を作ったり食べたりする頻度について、「あまりない(半年に1回以上)」が 38.3%と最も高く、次いで「時々ある(2～3か月に1回以上)」が 28.2%、「まったくない」が 24.7%となっている。

性別にみると、「まったくない」は男性(30.2%)が女性(20.4%)に比べて高くなっている。

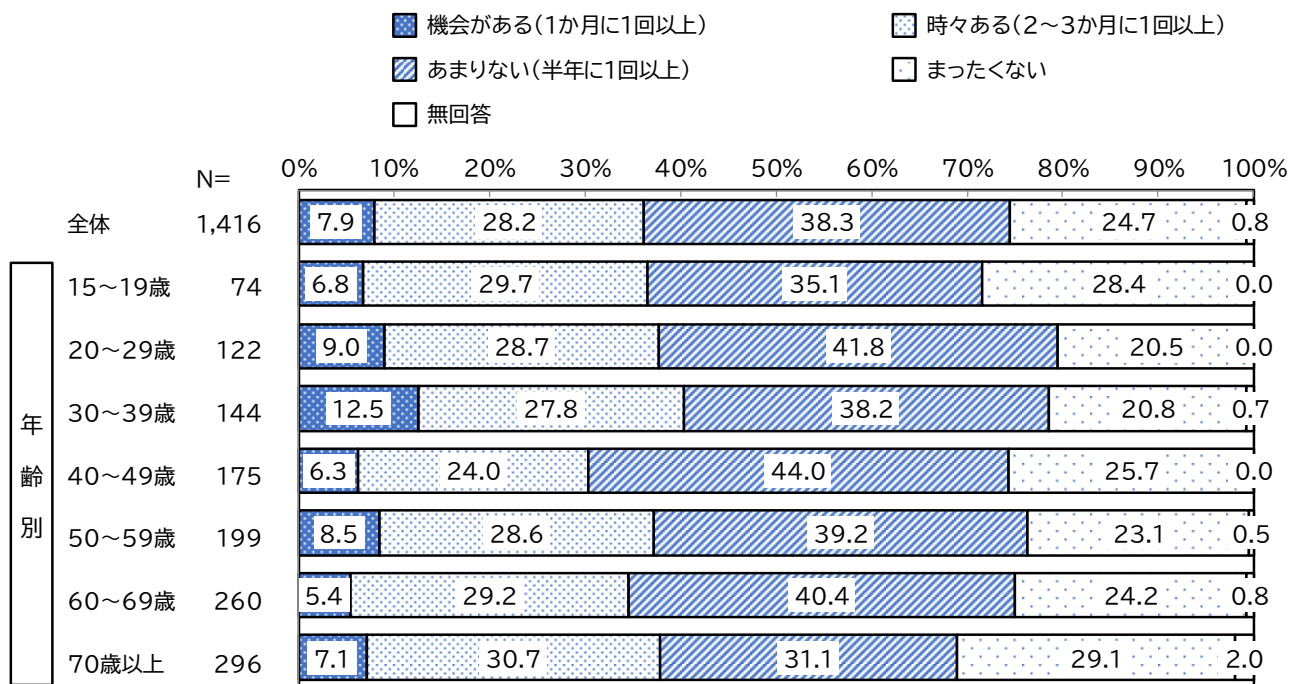
年齢別にみると、「機会がある(1か月に1回以上)」は 30～39 歳(12.5%)で他の年代に比べて高くなっている。



【性別】



【年齢別】



IV 参考資料

1. 調査票

「健康」と「食」に関する実態調査

【市民の皆さまへご協力のお願い】

日ごろより、市政に関しましてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本調査は、市民の皆さまの健康と食に関する習慣や意識、関心などについてお伺いするもので、その結果は、「第2期いきいき健康大分市民21」、「第3期大分市食育推進計画」の評価及び次期計画策定のための基礎資料として活用させていただきます。

この調査は、大分市にお住まいの15歳以上の方を対象に、無作為に抽出した3,000人の方に調査票を送付させていただきました。

なお、本調査は大分市が株式会社東京商工リサーチに委託しているため、調査票の返信先は同社となります。

お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

2023年(令和5年)12月

大分市長 足立 信也

回答にあたってのお願い

- 1 回答方法は、①郵送による回答 ②インターネットによる回答の2種類があります。いずれかの方法で1回のみご回答ください。
*詳細は、裏面をご参照ください
- 2 調査の回答は、できるだけ宛名のご本人さまがご記入ください。
- 3 回答はすべて統計的に処理され、皆さまの個人情報が他の目的で使われることはありません。情報の保護には万全を期しておりますので、ありのままを記入してください。
- 4 この調査の結果は、報告書としてまとめ、大分市のホームページで公表します。

2024年(令和6年)1月17日(水) まで に

ご回答いただきますようお願いいたします。

【この調査に関するお問い合わせ先】

大分市保健所 健康課

〒870-8506 大分市荷揚町6番1号

電話：536-2517 547-8219

FAX：532-3250

E-mail: kenko1@city.oita.oita.jp
kenko3@city.oita.oita.jp

【 回答方法のご案内 】

①郵送 ②インターネット のいずれかの方法でご回答ください。

① 郵送による回答方法

- ◆ この調査票に直接ご記入ください。
- ◆ お名前やご住所の記入は不要です。
- ◆ ご記入後は、お手数ですが、**同封の返信用封筒**に入れ、
2024年（令和6年）1月17日（水）までに
ポストにご投函ください。（切手の貼付は不要です。）
- ◆ 郵送で回答された方は、インターネットでの回答は不要です。

② インターネットによる回答方法

- ◆ パソコン ・ スマートフォン ・ タブレット端末で
二次元コードを読み取るか、以下のURLを直接入力して
アクセスしてください。

回答URL : **<https://kktssr.com/oita>**

二次元コード



- ◆ ログイン画面が表示されましたら、表紙の右上に印字されている
IDとパスワードを入力してログインしてください。
* IDは郵送での回答とインターネットでの回答の重複を防ぐものであり、
個人が特定されることはありません。
- ◆ アンケートが表示されましたら、最後まで進み回答完了してください。
- ◆ **2024年（令和6年）1月17日（水）までに回答完了をお願いします。**
- ◆ インターネットで回答された方は、郵送での回答は不要です。

1 太っている 2 太り気味 3 ちょうどよい(普通)
4 やせ気味 5 やせている

問8 腰痛や手足の関節の痛みがありますか。(○はひとつ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

【休養・睡眠について】

問9 過去1か月間の1日の平均睡眠時間はどのくらいでしたか。(○はひとつ)

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1 5時間未満 | 2 5時間以上6時間未満 | 3 6時間以上7時間未満 |
| 4 7時間以上8時間未満 | 5 8時間以上9時間未満 | 6 9時間以上 |

問10 過去1か月間、睡眠によって休養が充分にとれていますか。(○はひとつ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 充分とれている | 2 まあまあとれている |
| 3 あまりとれていない | 4 まったくとれていない |

【社会とのつながりについて】

問11 過去1年間、いずれかの社会活動※への参加をしましたか。(○はひとつ)

※社会活動とは自治会や地域行事などの活動、ボランティア活動、スポーツ・趣味関係・その他のグループ活動のことをいいます。

- | |
|-------|
| 1 はい |
| 2 いいえ |

問11-1 問11で「はい」と答えた方にお聞きします。

参加した社会活動は、健康づくりを目的とした活動ですか。(○はひとつ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問12 あなたと地域の人たちとのつながりについてどう思いますか。(○はひとつ)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 強い方だと思う | 2 どちらかといえば強い方だと思う |
| 3 どちらかといえば弱い方だと思う | 4 弱い方だと思う |
| 5 わからない | |

【食生活について】

問13 食育※について関心がありますか。(○はひとつ)

※食育とはさまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることをいいます。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 関心がある | 2 どちらかといえば関心がある |
| 3 どちらかといえば関心がない | 4 関心がない |
| 5 わからない | |

問14 栄養バランスのとれた食事について知っていますか。(○はひとつ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 知っている | 2 少し知っている |
| 3 あまり知らない | 4 まったく知らない |

問15 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが、1日に2回以上あるのは、週に何日ありますか。(○はひとつ)

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1 ほとんど毎日 | 2 週に4～5日 | 3 週に2～3日 | 4 ほとんどない |
|----------|----------|----------|----------|

「主食」ごはん、パン、めん類などの料理

「主菜」魚介類、肉類、卵類、大豆・大豆製品などを主材料とする料理

「副菜」野菜、きのこ、海藻などを主材料とする料理

問16 野菜の入った料理を、1日に平均何皿食べていますか。(○はひとつ)

- | | | | | | |
|--------|------|------|------|------|--------|
| 1 食べない | 2 1皿 | 3 2皿 | 4 3皿 | 5 4皿 | 6 5皿以上 |
|--------|------|------|------|------|--------|

問17 果物を週にどの程度食べていますか。(○はひとつ)

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1 ほとんど毎日 | 2 週に4～5日 | 3 週に2～3日 | 4 ほとんどない |
|----------|----------|----------|----------|

問18 どのくらいの頻度で朝食を食べていますか。(○はひとつ)

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1 ほとんど毎日 | 2 週に4～5日 | 3 週に2～3日 | 4 ほとんどない |
|----------|----------|----------|----------|

問19 生活習慣病※の予防や改善のために、食生活の中で取り組んでいることはありますか。(○はいくつでも)

※生活習慣病とは、食習慣、運動習慣などが関係する疾患のことで、糖尿病、高血圧症、がん、脳卒中、心臓病などをいいます。

- | |
|-------------------------------|
| 1 バランス良く食べるようにしている |
| 2 食べ過ぎないようにしている(エネルギーを調整している) |
| 3 塩分を摂り過ぎないようにしている(減塩している) |
| 4 脂肪(あぶら)分の量と質を調整している |
| 5 甘いもの(糖分)を摂り過ぎないようにしている |
| 6 野菜をたくさん食べるようにしている |
| 7 野菜から先に食べるようにしている |
| 8 果物を食べるようにしている |
| 9 よく噛んで食べるようにしている |
| 10 その他() |
| 11 取り組んでいることはない |

問20 地域や職場、学校などの仲間や友人との食事会などの機会があれば、参加したいと
思いますか。(○はひとつ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 参加したいし、参加している | 2 参加したいが、参加していない |
| 3 参加したくない | |

同居者がいる方はお答えください。

問21 同居している方と一緒に朝食や夕食を、週に何回食べていますか。

朝食 回 / 週 夕食 回 / 週

【歯について】

問22 現在、自分の歯[※]が何本ありますか。(成人は、「親知らず」を含めて上下16本、
合計32本です)

本

※自分の歯とは歯根があるものを指し、
差し歯やブリッジの土台の歯を含みます。
入れ歯やインプラントは含みません。



※自分の歯を数えてください

問23 何でもよく噛(か)んで食べることができますか。(○はひとつ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問24 「噛む」ことは、どのような効果があると思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|------------------------|
| 1 満腹感を得られ、肥満の予防となる |
| 2 味わうことで、食事の満足度が得られる |
| 3 唾液がよく出て、うまく飲み込める |
| 4 しっかり噛みしめると、運動能力が向上する |
| 5 脳細胞の働きが活発になり、脳の老化を防ぐ |
| 6 わからない |

問25 かかりつけ歯科医で、定期的に歯科健診(歯垢・歯石除去も含む)を受けていますか。
(○はひとつ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問26 歯や口の中について以下のような悩みや症状がありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|------------|
| 1 歯が痛んだり、しみたりする | 2 歯がぐらつく |
| 3 歯ぐきから血が出たり腫れたりする | 4 口臭がある |
| 5 その他() | 6 悩みや症状はない |

問27 今までに、「歯周病」と言われたことや、「歯周病」で治療をしたことがありますか。
(○はひとつ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

【アルコールについて】

問28 どのくらいの頻度でお酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲みますか。

（○はひとつ）

- | | | | | |
|------------|---------|--------------|---------|---------|
| 1 毎日 | 2 週5～6日 | 3 週3～4日 | 4 週1～2日 | 5 月1～3日 |
| 6 ほとんど飲まない | 7 やめた | 8 飲まない（飲めない） | | |

→問28-1 問28で1から5と答えた方にお聞きします。

1回に飲むお酒の量は、清酒（日本酒）に換算してどのくらいですか。（○はひとつ）

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 1合未満 | 2 1～2合未満 | 3 2～3合未満 |
| 4 3～4合未満 | 5 4～5合未満 | 6 5合以上 |

各アルコール飲料を清酒（日本酒）に換算すると以下の量に相当します。

ビール（500ml）	: 1合	ビール（350ml）	: 0.7合	焼酎20度（180ml）	: 1.4合
ウイスキーダブル（60ml）	: 1合	ワイン（120ml）	: 0.7合	チューハイ3度（350ml）	: 0.4合

【たばこについて】

問29 たばこを吸いますか。（加熱式たばこを含む）（○はひとつ）

- | | |
|------------------------|------------|
| 1 毎日吸っている | 2 時々吸う日がある |
| 3 以前吸っていたが、1か月以上吸っていない | 4 吸わない |

→問29-1 問29で1または2と答えた方にお聞きします。

たばこを吸うことをやめようと思いますか。（○はひとつ）

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

→問29-2 あなたは、以下の場所で分煙を実行していますか。（○はひとつ）

- | | | | |
|------|------|------------|---------|
| 1 職場 | 2 家庭 | 3 職場・家庭の両方 | 4 していない |
|------|------|------------|---------|

問30 他人のたばこで不快な思いをしたことがありますか。（○はひとつ）

- | | |
|---------|----------|
| 1 よくある | 2 たまにある |
| 3 あまりない | 4 ほとんどない |

→問30-1 問30で1または2と答えた方にお聞きします。

不快な思いをした場所は、どこですか。（○はいくつでも）

- | | | |
|----------------------------|----------|--------|
| 1 行政機関（市役所、公民館など） | 2 学校 | 3 医療機関 |
| 4 職場 | 5 家庭 | 6 飲食店 |
| 7 スーパー・コンビニ | 8 公共交通機関 | |
| 9 遊技場（ゲームセンター、パチンコなど） | | |
| 10 子どもが利用する屋外の空間（公園、通学路など） | | |
| 11 路上 | | |
| 12 その他（ | | ） |

問3 1 COPD(慢性閉塞性肺疾患)について、知っていますか。(○はひとつ)

- | |
|----------------------|
| 1 聞いたことがあるし、意味も知っている |
| 2 聞いたことがあるが、意味は知らない |
| 3 聞いたことがない |

【がん検診について】

問3 2 過去1年間に、以下の3つのがん検診※を受けましたか。それぞれの検診についてお答えください。

また、受診した検診ごとに、どのような機会に受診したのかお答えください。

※住民検診や職場検診、医療機関などで受けた場合も含みます。

①胃がん検診 (バリウムによるレントゲン撮影や 内視鏡(胃カメラやファイバー スコープ)による撮影など)	1 受けた → 2 受けなかった	どこの検診で受けましたか 1 市町村が実施した検診 2 勤め先(家族の勤め先)が実施した検診 3 その他
②肺がん検診 (胸のレントゲン検査や 喀痰(かたん)検査など)	1 受けた → 2 受けなかった	どこの検診で受けましたか 1 市町村が実施した検診 2 勤め先(家族の勤め先)が実施した検診 3 その他
③大腸がん検診 (便潜血検査(検便)など)	1 受けた → 2 受けなかった	どこの検診で受けましたか 1 市町村が実施した検診 2 勤め先(家族の勤め先)が実施した検診 3 その他

女性の方は続けてお答えください。過去2年間に、以下の2つのがん検診※を受けましたか。それぞれの検診についてお答えください。

また、受診した検診ごとに、どのような機会に受診したのかお答えください。

※住民検診や職場検診、医療機関などで受けた場合も含みます。

【女性のみ】 ④子宮がん(子宮頸がん)検診 (子宮の細胞診検査など)	1 受けた → 2 受けなかった	どこの検診で受けましたか 1 市町村が実施した検診 2 勤め先(家族の勤め先)が実施した検診 3 その他
【女性のみ】 ⑤乳がん検診 (マンモグラフィー検査や乳房超音波 (エコー)検査など)	1 受けた → 2 受けなかった	どこの検診で受けましたか 1 市町村が実施した検診 2 勤め先(家族の勤め先)が実施した検診 3 その他

問32-1 ①から⑤の1つでもがん検診を受けていないと答えた方にお聞きします。
受けない理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| 1 知らなかったから | 2 時間がとれなかったから |
| 3 場所が遠いから | 4 費用がかかるから |
| 5 検査などに不安があるから | 6 その時、医療機関に入通院していたから |
| 7 毎年受ける必要性を感じないから | 8 健康状態に自信があり、必要性を感じないから |
| 9 心配な時医療機関を受診できるから | 10 結果が不安だから |
| 11 めんどうだから | 12 その他（ ） |

【食の安全について】

問33 以下の項目のうち、知っていることはありますか。（○はいくつでも）

- | |
|--------------------------------------|
| 1 食材に食中毒菌が付いても、臭い・色・味などは変わらない |
| 2 冷蔵庫に食品を詰め過ぎると、十分に冷えないことがある |
| 3 食肉を生又は半生で食べると、食中毒になる可能性がある |
| 4 山などで汲（く）む湧き水は野生動物の糞などで汚染されていることがある |
| 5 フグの肝は有毒である |
| 6 加工食品にはアレルギーや添加物の表示が必須である |
| 7 期限表示は開封前の状態の期限である |

問34 食中毒を予防するために行っていることはありますか。（○はいくつでも）

- | |
|---|
| 1 調理前や肉・魚・卵を触った後、トイレ後などは石鹸を使って手洗いしている |
| 2 冷蔵庫に食品を詰め過ぎないようにしている |
| 3 夏場の買い物では、保冷剤やクーラーボックスなどを使用している |
| 4 焼肉を食べる時は、生肉を触る箸（又は Tongue）と食べる箸を分けている |
| 5 生又は半生の鶏肉（鳥刺しや鶏タタキなど）を食べることは控えている |
| 6 買い物の際は、食品表示を確認して購入している |
| 7 一度開封したものは、期限内でも早めに食べるようにしている |

【食品の備蓄について】

問35 災害時に備えて、非常用の食料や飲料を用意していますか。（○はひとつ）

- | | |
|----------|-----------|
| 1 用意している | 2 用意していない |
|----------|-----------|

【地産地消について】

問36 以下に記載している農林水産物はすべて大分市内で生産・漁獲されていますが、“大分市の代表的な農林水産物” と言えば何を思い浮かべますか。(○はいくつでも)

1 米	2 きゅうり	3 ミニトマト	4 いちご
5 にら	6 大葉	7 みつば	8 水耕せり
9 ピーマン	10 パセリ	11 カイワレ	12 ごぼう
13 温州みかん	14 八朔	15 甘夏	16 ポンカン
17 ユズ	18 びわ	19 柿	20 イチジク
21 キウイフルーツ	22 すもも	23 乾しいたけ	24 茶
25 牛乳	26 マアジ	27 マサバ	28 イサキ
29 マダイ	30 イボダイ (アメタ)	31 マダコ	32 ブリ
33 サワラ	34 その他 ()		

問37 地元産の農産物などを意識して購入していますか。(○はひとつ)

1 積極的に市内産のものを購入している
2 積極的に県内産のものを購入している
3 国内産のものは購入するようにしているが、地元産かどうかまでは気にしていない
4 産地を気にしていない
5 その他 ()

問38 地産地消[※]を進めていくためには、農林水産業への理解を深めることが必要ですが、どのように関わっていきたいと思いますか。(○はいくつでも)

※地産地消とは地域で生産された農林水産物を、生産された地域内で消費することです。

これにより新鮮な食材を買うことができ、旬の味を楽しむことができます。また生産者と消費者が交流することで安心が得られます。運搬距離が短いので、環境にやさしく、流通コストも安くなります。

1 <u>機会があれば農林水産業を体験してみたい</u>
2 家庭園芸・市民農園などを趣味としてやってみたい
3 市内産物を積極的に購入することで、市内の農林水産業を応援したい
4 ボランティアとして市内の農林水産業を応援したい
5 いずれは職業として農林水産業をやってみたい
6 すでに関わっている
7 関わりたいと思わない
8 その他 ()

➡ 問38-1 問38で1と答えた方にお聞きします。

体験したい内容を選んでください。(○はいくつでも)

1 果樹や野菜の収穫・栽培	2 米作り (田植え・稲刈り)
3 しいたけ栽培	4 農産物加工 (ジャム・豆腐づくりなど)
5 乳搾り・えさやり	6 漁業体験
7 その他 ()	

問39 米粉※を使用した料理(パン・洋菓子・麺など)をどのくらい食べていますか。

(○はひとつ)

※米粉とは上新粉(うるち米を細かくした粉)をさらに細かく小麦粉程度の大きさに粉碎したもので、パンやケーキ・麺類などさまざまな用途に使えるものです。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 よく食べる(1か月に1回以上) | 2 時々食べる(2か月に1回以上) |
| 3 あまり食べない(半年に1回以上) | 4 まったく食べない |

【食文化について】

問40 食文化や各地に伝わる伝統料理(郷土料理や行事食)について関心がありますか。

(○はひとつ)

- | | | | |
|---------|-----------|------------|-------------|
| 1 関心がある | 2 少し関心がある | 3 あまり関心がない | 4 まったく関心がない |
|---------|-----------|------------|-------------|

問41 伝統料理(郷土料理や行事食)を作ったり食べたりする機会がありますか。

(○はひとつ)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 機会がある(1か月に1回以上) | 2 時々ある(2~3か月に1回以上) |
| 3 あまりない(半年に1回以上) | 4 まったくない |

質問は以上です。おそれいりますが、記入もれがないかももう一度ご確認ください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。
